

筑波山・霞ヶ浦の維管束植物

茨城県自然博物館維管束植物調査会

はじめに

茨城県には高山と云われるような1,500 m以上の山岳地帯は存在せず、福島、栃木の三県にまたがる標高1,022 mの八溝山が県内最高の山である。しかし、関東平野にそそり立つ標高876 mの筑波山があり、水郷と呼ばれる霞ヶ浦一带がある。霞ヶ浦から筑波山を眺める景観は素晴らしく、霞ヶ浦と共に『水郷筑波国定公園』に指定されている。茨城県では唯一の国指定の自然公園である。

筑波山(図1)については昔から、東に筑波、西に富士と云われ、日本一の富士山と並び賞されてきた。この様に、その紫峰は関東の名山としても知られており、筑波山神社が祀られ、神社の加護によって自然が保護されて来た。また、筑波山神社を含めて歴史的、文化的な話題も多い。関東地方に存在し、比較的東京に近いこともあって、筑波山の植物については、明治の頃から東京帝国大学の植物学研究者が研究に訪れ、植物分類学研究の場となっていた。従って、茨城県自然博物館として、水郷筑波国定公園地域の植物の実態を調査する事はまず最初の仕事であると考えた。

この調査はミュージアムパーク茨城県自然博物館第1次総合調査として、筑波山と霞ヶ浦に焦点を当て、植生と植物相について調査したものである。調査のとりまとめは、筑波山については鈴木昌友が行い、霞ヶ浦については須田直之が行った。

現在までの調査、研究の推移

1. 筑波山の植物

筑波山の植物に関する最初の論文は明治21年に発表された、H. Ahlburg による「Eine Reise nach dem Tsukuba」(Ahlburg, 1878)である。その後、東京帝国大学の研究者によって、筑波山の植物が論文として発表された。即ち東大教授三好 学博士は1891年に「秩父諸峰及び筑波山植物採集略記」(三好, 1891)を、続けて、「秩父及び筑波山植物目録」(三好, 1891)を発表している。牧野富太郎博士は四国土佐の産地に続き、筑波山でヤマトグサを採集した。1894年牧野は池野成一郎、安井洋一氏らと共に筑波山を採集した時に、開花中のヤマトグサを採集し、「ヤマトグサ筑波山に産す」(牧野, 1894)を発表してい

る。これは、日本で発見され、日本人の手によって学名がつけられたヤマトグサの我国第二の産地でもあった。

茨城県高萩市出身の東大教授、松村任三博士は1900年に「常州筑波山の植物」及び「筑波山の樹木」を植物採集便覧(松村, 1900)に記している。またY・Yなるペンネームで「筑波採集旅行」(松村, 1903)があり、杉山友章氏は1911年に「筑波山の植物」(杉山, 1911)を記し、牧野は「常州筑波山のナンジャモンジャ」(牧野, 1914)について記している。このナンジャモンジャは後にアブラチャンであることが解ったが、当時は何かと筑波の植物が話題になっていたことは確かである。この頃から筑波山の植物に関心が集まり、栗野宗太郎氏の「筑波山採集」(栗野, 1916)が出ている。また、笹岡久彦氏は「筑波行」(笹岡, 1929)を発表している。筑波測候所に勤務していた畠山久重氏は「5月の筑波山」(理学界, 31: 429-432, 1929)を発表し、春季の筑波の自然を紹介している。

鶴町 猷氏は茨城女子師範学校の教諭で茨城県内を採集し、京都大学や牧野富太郎博士などに標本を送り種の同定をより確実なものにすると共に、1930年頃から茨城県植物誌の研究に従事していた。昭和9年には、水戸高等学校教授野原茂六、野村正雄、水戸中学校佐藤 甲、鶴町 猷先生方が中心になり、茨城博物同好会が設立され、会誌を発行して、博物学の発展に寄与している。鶴町氏は同会誌Ⅰ及びⅡに「筑波山の樹木」(鶴町, 1934a, 1934b)を発表しておられる。この頃から1950年代までは、盛んと調査・研究



図1. 冬の男体山頂

がなされた時代であった。そして、さらに詳細な分析を加えながら現代へと続いていく基礎が固められた。

2. 霞ヶ浦の植物

霞ヶ浦についても、1899年に黒田 侃氏が「霞ヶ浦産植物」(黒田, 1899)について報告し、鈴木 靖が「常陸国潮来付近産植物」(鈴木, 1901)で霞ヶ浦周辺の植物について紹介している。

茨城大学霞ヶ浦・北浦地域総合研究会が、1957年に発足し、その研究論文が報告書に掲載されるようになって、霞ヶ浦・北浦の水生植物も次第に明らかになり出して来た(茨城大学霞ヶ浦・北浦地域総合研究会・茨城県開発事務局(編), 1959, 1961, 1962)。同報告書第3集に鈴木昌友は「霞ヶ浦のヒルムシロ属植物」(鈴木, 1962)を記録している。1971年に資源科学研究所が霞ヶ浦・北浦産生物調査報告書を出し、その第2編に解剖学的所見を踏まえて、山内文、粉山泰一両氏が「水生植物調査」を記載している。1986年鈴木昌友・森 豊児は「北浦の水生植物」(鈴木・森, 1986)をまとめ当時の水草の実態を記録している。その後、霞ヶ浦の水質が社会的な問題として話題になり同時に水生植物の絶滅を危惧する警告などが報告されながら現在に至っている(茨城県環境保全課, 1997)。

筑波山の維管束植物

調査方法

1. 調査地の選定

調査地は図2に示したエリアとした。エリアの境界は、北側は上管峠を通る車道、南側はつくばねゴルフ

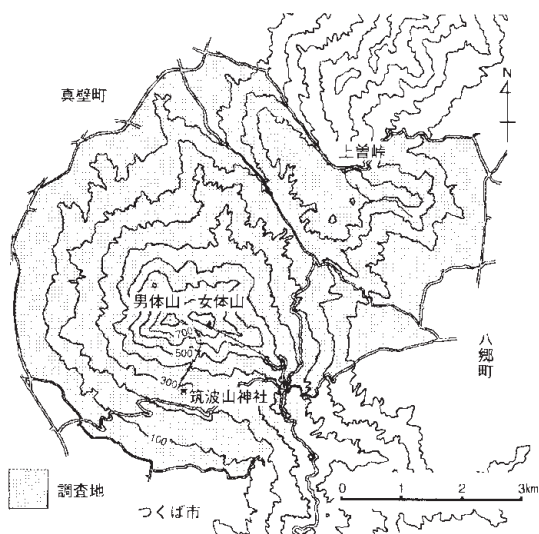


図2. 調査地.

場通る車道、東西側は標高30~50 m の山麓に設定した。

2. 調査期間

- (1) 平成6年度は予備調査と文献調査を行った。
- (2) 平成7年度は4月~10月に11名の調査者で延べ64回の本調査を行った。
- (3) 平成8年度は4月~10月に11名の調査者で延べ65回の本調査を行った。

3. 調査項目

維管束植物(シダ植物, 種子植物)を対象として、植生の概要と植物相の調査を行った。調査項目は次のとおりである。

- (1) 各調査地点毎の植生概要の記録。
- (2) 各調査地毎に生育する全植物の確認と記録。
- (3) 生育する植物の採集と標本の作製(原則として、花・実が付いている個体を採集。1種の植物につき、全調査地で2~4点作成)。採集植物の目録は付表2に示した。なお付表2における種数は次のとおりである。
 - ・確認種 819種
 - ・文献種 908種
- (4) 写真の撮影(原則として、採集した全植物の個体とその生育状況のわかる写真を撮影)。
- (5) 山頂付近のブナ林で8地点のコドラート(面積は20×15 m~25×25 m)を設置して植生調査を行い、ブナ林の現状を把握した。その結果は付表1に示した。

結果

1. 植生の概況

水郷筑波国立公園は昭和44年(1969)2月1日に筑波地区が追加指定され、総面積31,163 haに及ぶ地域を占めている。筑波地域においても特別地域は10,384.9 haで筑波山を中心とする地域の植生は、山頂部のブナの減少が見られるものの、筑波神社の社寺林については著しい変化はない。山麓のアカマツ林も松食虫被害の全盛期よりは安定して、コナラ、クリ、アカシデ、クスギ、ヤマザクラなどと共にアカマツの森林を形成している。また椎尾山薬王院のスタジイ樹林も以前から存在している群落である。調査地域の北側に当たる植生は、スギ・ヒノキ植林、アカマツ植林など植林が多く、アカマツ-ヤマツツジ群落、ミズナラ-クリ群落、ブナ-スズメケ群落などの自然植生が見



図3. カタクリ.

られる。また代償植生のコナラクヌギ群落、クリーコナラ群落、そして部分的にニシキウツギノリウツギ群落、湿原、モウソウチク林、アズマネザサーススキ草原などがある。南側の植生は筑波神社周辺に見られる自然植生のスダジイ・ヤブコウジ群落、モミシキミ群落、代償植生のクリーコナラ群落、さらに山頂を取り巻くように自然植生と思われるイヌシデアカンデ群落、そして山頂のブナースズタケ群落などがある。ブナ林にはカタクリ（図3）、ニリンソウ、アズマイチゲ、キクザキイチゲ（図4）などの春植物（Spring plant）が見られる。これらブナ林の組成は付表1の群落調査の結果を参照されたい。



図4. キクザキイチゲ.

2. 最近確認された植物

(1) ハチジョウベニシダ

Dryopteris caudipinna Nakai; *D. erythrosora* (Eaton)

O. Ktze. var. *caudipinna* (Nakai) H. Ito

ベニシダに似た常緑のシダで、鱗片は葉身の軸に比較的多く残る。小羽片は線状披針形から線形、3～5 cm、幅4～7 mm、多少鎌形に曲がり無柄で、羽状に浅裂から深裂まであり、先端も鈍頭から鋭頭までである。裂片は斜上する。孢子嚢群は小型でやや密に接近してつく。2倍体。神奈川県南部、伊豆半島・伊豆諸島の山地の林床に生育する。筑波山の産地は国立科学博物館筑波実験植物園の松本定氏によって筑波神社社寺林内で発見されたものである。筑波山以北ではいまだ採集されていない。

(2) イヌイワイタチシダ

Dryopteris saxifragi-varia Nakai

外形がイワイタチシダとヤマイタチシダの中間をしいたシダで、東北地方から関東地方にかけて分布している。この植物の染色体数は $n=123$ で無配生殖をすると報告されている。筑波実験植物園の松本定氏によって筑波山湯袋地域で発見された。イヌイワイタチシダもこの地域での採集が初めてであり、それ以外の地域では採集されていない。

(3) マイヅルソウ（図5）

Maianthemum dilatatum Nels. et Machride

亜高山帯の針葉樹林や山地の林床に生育する多年草。根茎は長くはい、茎は高さ10～25 cm、毛はない。葉は卵心形で長さ3～7 cm、基部は心形で葉の先端は尖る。開花する個体は二葉つき、花は白色で4～6月、十数個つく。日本列島では、北は北海道から、南は屋久島の山頂付近までであるが、本種の分布域は、いわゆる周北太平洋要素に特有な北アメリカ西部の海岸沿いの一帯と、アリューシャン列島の一部、カムチャツカ半島、千島列島、サハリン、沿海州、朝鮮半島、そして日本へと広がって分布している。そして、日本列島では北から中部間で産する個体はやや大形で、南下するほど小形になるという、連続した変異がみられ、地理的クラインを示している。茨城県とその周辺では赤城山、日光、那須岳、そして八溝山、花園山、高萩、里美などの生育地が知られており、以前から筑波山の産地は話題になっていた。今回、土浦植物友の会の内董氏の協力で開花している集団をミズナラーイヌシダ群落の急斜面で2カ所確認するこ

とができた。



図5. マイツルソウ。

3. 絶滅が危惧される植物

(1) アマクサンダ

Pteris disper Kunze

常緑性、根茎はごく短くはい、ほぼ斜上し、褐色の鱗片がある。葉は30~70 cm 葉柄は赤褐色で光沢があり、葉身とはほぼ同長、羽片は4~5対、羽状に全裂し、裂片は最下のものが最も長く、上になるに従って、短くなる。関東地方以西の太平洋沿岸、四国、九州、沖縄に自生し台湾や中国にも分布している。千葉県房総半島南部には十数箇所の産地があるが、茨城では筑波山麓だけで、他に記録はない(倉本, 1968)。その産地も道路拡張などで整地され、絶滅してしまった。

(2) オオクボシダ

Xiphopteris okuboi (Yatabe) Copel.

常緑性、葉身は羽状に深裂し、表裏ともに赤褐色の開出毛をまばらにつける。葉は長さ1.5~15 cm と云われているが筑波山で見られたものは3 cm 内外、小さい個体であった。本種は茨城県北茨城市、群馬県榛名山などには記録があるが、最近北茨城市の産地も確認できない。筑波山には以前牧野富太郎博士が採集して以来、昭和22年4月に鈴木貞雄氏が御幸が原と女体山の途中で採集した(鈴木, 1966)。筑波山頂には1998年頃までは1個体だけ確認されていたが、現在その産地では見ることができない。恐らく絶滅したのではないかと思われる。

(3) アツモリソウ

Cypripedium macranthum Swartz. var. *speciosum* (Rolfe) Koidz.

北海道の南部から本州中部の長野、静岡両県のクリ

帯上部からブナ帯にかけてのやや深い山地の草原が疎林に生育する多年草。通常、大形の葉が4枚、花は1個で紅紫色、4月下旬から5月中旬ごろに開花する。花の下の苞葉も大形になる。筑波山では北西側のアカマツ林内に1947年頃までは見られた。しかしその後、アカマツ林の変貌に伴い、現在では絶滅し、この周辺でも見ることができない。茨城県内のアツモリソウの産地は他に北茨城市の山地にあるのみである。

(4) ヨアツモリソウ

Cypripedium debile Reichenbach fil.

北海道渡島半島から本州中部の長野、岐阜などに多く、高知県、熊本県にまである。モミなどの針葉樹林の暗い林床に生育する多年草、草丈10~20 cm、広卵形の2葉が開出し、その間から5~6月頃、小花柄を出して1つの花をつける。筑波山ではモミシキミ群集の下に1955年頃までは生育していたが、最近では見られない。茨城県内には他に数カ所の産地があるが、いずれも絶滅寸前の状態である。

(5) アオスズラン・エゾスズラン

Epipactis papillosa Fr. et Sav.

本州中部以北の亜高山帯に多く生育する多年草。南千島から九州までの落葉樹林下に分布する。草丈30~50 cm、全株に細毛が密生する。葉は広楕円形で互生し、ひだがありざらつく感じがする。筑波山では山頂付近のブナ林下で1956年木村義明氏によって採集されたが、最近では確認されていない。茨城県では他にも産地が記録されているが、現在生育しているかどうかは不明である。

4. 筑波山を基準産地 (Type Locality) とする植物

前述したように、筑波山の植物についての最初の論文は、1878年にドイツ人の Ahlburg 氏が『ガルテンフローラ』に採集記を書いたものである (Ahlburg, 1878)。その後、三好 学、牧野富太郎、松村任三、中井猛之進、小泉源一などの研究者が次々と植物分類に関する論文を発表し、筑波山で採集した標本を基にして、26種類の新種や新変種が記載された。これらの中には現在では別に記載された種の異名となっているものもあるが、筑波山を知る上で基本的な資料になるとと思われるので、今まで、筑波山で発見された種子植物の新種とその現状について述べてみる。

(1) ツクバザサ (図6)

Pleioblastus tsukubensis Nakai in J. Jap. Bot, 10: 213 - 216 (1934).

Nipponocalamus tsukubensis (Nakai) Nakai in J. Jap. Bot, 18: 366 (1942).

Pleioblastus Chino form. *tsukubensis* (Nakai) Muroi in Sugimoto New Keys. Jap. Tr.: 466 (1961).

「常陸国筑波山にて1915年10月14日久内清孝氏が始めてこれを採り未だ他の場所にて発見せず。筑波山にはアズマネザサ多く本種と混じり易し……」

本種の記載と共に上記の文章がつけられ、詳細な図も書かれている。基準標本は東大にある。現在、筑波山頂にアズマネザサの侵入が注目されているが、この頃、既にアズマネザサの多いことが書かれている。

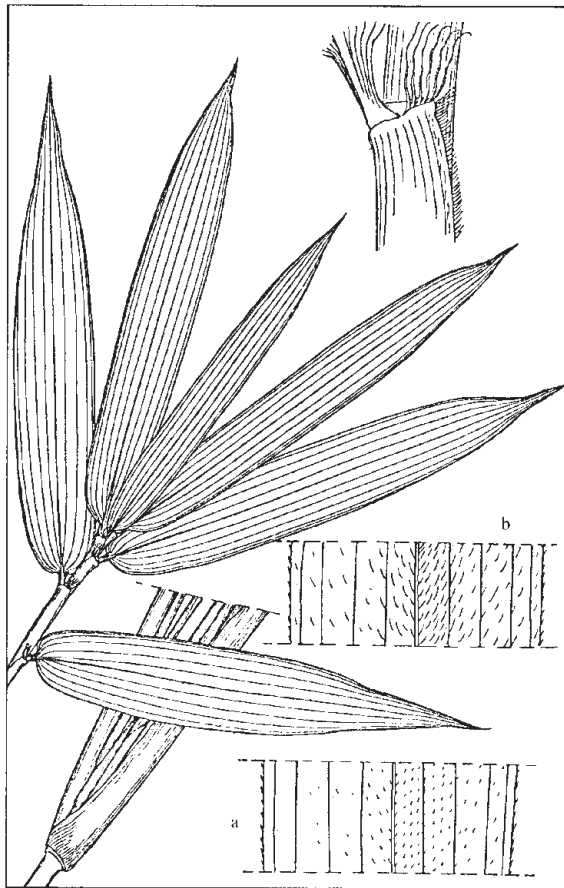


図6. ツクバザサ. a: 葉の表面の一部 b: 裏面の一部 (中井, 1934より引用).

(2) ツクバスズ

Sasamorpha purpurascens Nakai var. *macrochaeta* Nakai in J. Jap. Bot, 11: 75 (1935).

「筑波山に産するスズに他山に産するスズと異なり、葉には開出する長さ剛毛があり、表裏の基部には剛毛が相当沢山に出るものがある。これをツクバスズと名づける。」

1935年に中井猛之進博士によって記載されたスズタケの変種で、記載の他に上記のような文章が見られる。基準標本は東大にある。さらに同じところで久内清孝氏も採集、と記されている。スズタケとのちがいは節間に逆毛があり、葉の基部にのみ粗毛があること、葉縁は冬期でも限どらないなどの性質がある。筑波山頂付近に見られる。

(3) ツクバザサ・ツクバナンブスズ

Sasa tsukubensis Nakai in J. Jap. Bot, 11: 860 (1935).

Sasa tsukubensis Nakai subsp. *tsukubensis* S. Suzuki in Hikobia, 8: 61 (1977).

中井猛之進博士は先に記載したメダケ属 (*Pleioblastus*) の新種の和名にツクバザサを用い、さらに筑波山で採集したササ属の新種に再び、ツクバザサの和名を用いている。鈴木貞雄博士は混乱を避けるために、これらを整理し、メダケ属の新種にツクバザサを使用し、ササ属の種にはツクバナンブスズの和名を用い、さらに類似のキンキナンブスズ (var. *merinacra* (Koidz.) S. Suzuki), ケバノカンダザサ (subsp. *pubifolia* (Koidz.) S. Suzuki), その変種として、アソカゴスズ (var. *ashikagaensis* S. Suzuki) などを区分し、本種が基準であることから、学名は種小名を繰り返して、*S. tsukubensis* Nakai subsp. *tsukubensis* とすることを提案している。本種は現在、北海道および本州の太平洋側に分布し、筑波山では男体山側にも多く見られる。

(4) ツクバシノ

Arundinaria Tsurumatiana Koidz. in Acta Phytotax. Geobot, 8: 114 - 115 (1939).

Sasaella Tsurumatiana (Koidz.) Koidz. l. c, 10: 298 (1941).

茨城女子師範学校の鶴町 猷先生が筑波山で採集され、京都大学の小泉源一教授の元に送り、新種として発表されたもの、種小名の *Tsurumatiana* は鶴町先生に対する献名である。

記載された当時は *Arundinaria* 属にヤダケ、スズタケ、ミヤコザサ、チマキザサ、メダケなどが含まれていた。arundo はアソのラテン名で、当時はメダケ属と考えられていたが、現在メダケ属は中井猛之進博士の分類による *Pleioblastus* が用いられており、*Arundinaria* は使われていない。ツクバシノは後に小泉源一博士によって、*Sasaella* (アズマネザサ属) に移され、学名としては、*Sasaella Tsurumatiana*

Koidz. が用いられている。

(5) ホソバツクバズ・ツクバコスズ

Sasa (*Pseudosasamorpha*) *tsukubanantaicola* Koidz.
in Acta Phytotax. Geobot, 8: 193-194 (1939).
Sasa tsukubanantaicola Koidz. l. c., 11: 117 (1942).
Neosasamorpha tsukubanantaicola Koidz. l. c., 9: 228
(1940).

筑波山の男体山側で1939年8月24日に小泉源一博士が採集した標本を元に記載された新種で、高さ70 cm 位で、比較的草丈は低く、稈鞘に長い毛が密生し、葉は2~3枚が枝先につく。葉裏には毛が密生して、指で触れてもすぐ分かる。

(6) ヒタチシノ

Arundinaria tsukubensis Koidz. in Acta Phytotax.
Geobot, 9: 77-78 (1940).
Sasa tsukubensis (Koidz.) Koidz. in Acta Phytotax.
Geobot, 10: 298 (1941).

ユッサシノに似ているが稈や節に毛がないこと、葉鞘も無毛、葉縁は下部に向かって殆ど無毛になる、などによって区別がつく。稈の高さは1~1.5 m で、よく分枝する。葉は長さ12~14.5 cm、幅2.4~3 cm で長楕円型又は線状長楕円型で、鋭先形、基部は円型になる。

本種は1939年8月26日に京都大学の小泉源一先生が筑波山で採集しておられる。小泉先生はホソバツクバズ(ツクバコスズ)も同じ期間中に筑波山で採集しておられることから、この時期に数日に渡って、筑波山の植物を採集したことになるが、小泉先生の元へ新種ツクバシノの標本を送った、茨城女子師範学校の鶴町 猷先生の影響があるのではないかと、推察する。

(7) ツクバズゲ (図7)

Carex hillifructus K. Kenthal in Bull. Herb. Boiss. 2.
ser. V: 1163 (1905), et Cryper. Caric: 571, f. 123
(1909), Akiyama, Caosp. Car. Jap: 177, f. 128
(1932).

Carex odontostoma var. *sejuncta* K. Kenthal et.
Matsumura Ind. Pl. II-1: 123 (1905) nom.

Carex blepharicarpa var. *hillifructus* Ohwi in Mem.
Coll. Sc. Kyoto Imp. Univ. ser. B-VI: 247 (1931).

Carex blepharicarpa (non Franchet) Ohwi Cyper. Jap,
I: 336 (1936).

Carex blepharizarpa Franch. var. *stenocarpa* Ohwi,

Ohwi New Fl. Jap, 307 (1992).

現在、大井次三郎博士はショウジョウスゲの変種として位置づけている。ショウジョウスゲと比較すると、全体が小形で、葉の幅が狭く、小穂は少数、葉鞘は毛が少なく、狭形長喙をなし、口部は2裂するなどの相違がある。筑波山ではツクバズゲは山頂付近の岩上に見られ、ショウジョウスゲは中腹の林床にみられる。

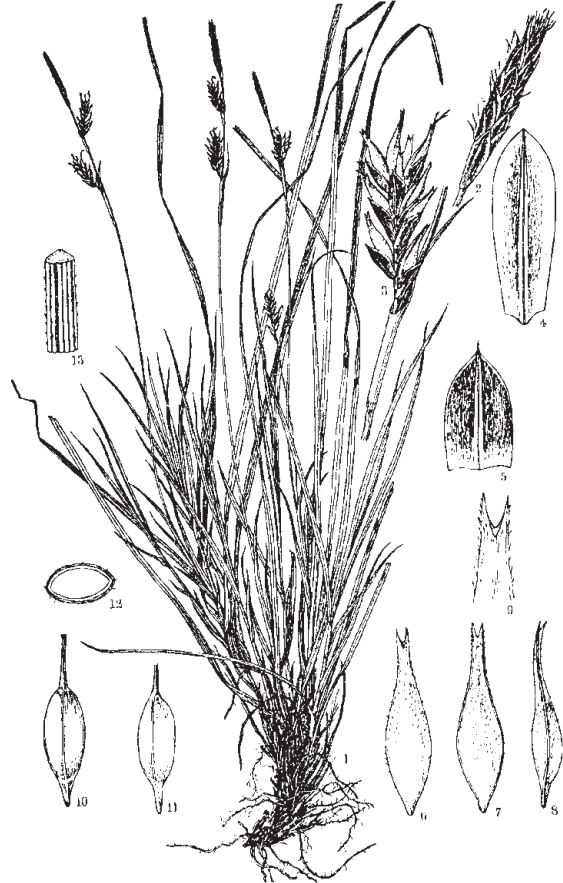


図7. ツクバズゲ 1: 全草 2: 雄小穂 3: 雌小穂
4: 雄花頭 5: 雌花頭 6~9: 果囊 10~11: 瘦果
12: 同断面 13: 稈の一部 (古川, 1960より引用)。

(8) クモキリソウ

Liparis kumokiri F. Mackawa in J. Jap. Bot, 12: 95
(1936).

Liparis auriculata (non Blume) Ridlly in Journ. Linn.
Soc. London, XXII: 264 (1886), Makino in Bot.
Mag. Tokyo, XI: 73 (1897), in Inuma's Somoku
Dusetsu, IV: 12, 31, f. XV III - 67B (1912), in Bot.
Mag. Tokyo, XXV: 20 (1911), Schleghter Orchid
colog. Cino - Jap. Prodr: 196 (1919), pro parte.
Miyabe et Kudo Fl. Hokkaido Saghalien, III: 381
(1932).

学名がギボウシランと混同していたので、1895年7月13日に C. Owatari 氏が採集した筑波山産の標本

に基づいて、東京大学の前川文夫博士が記載した。クモキリソウは北海道日高地方から本州、四国、九州、済州島にまで分布する。花には緑黄色のもの、紅紫色のものがある。

(9) ヤマナルコユリ・オオナルコユリ (図8)

Polygonatum silvicolium Makino in J. J. Bot, 3: 26 (1926).

Polygonatum giganteum var. *macranthum* Maxim.

Polygonatum sadoense Nakai.

Polygonatum iyoense Nakai.

Polygonatum macranthum (Maxim.) Koidz.

各地の山地に生育するやや大形の草本で、高さ80~130 cm、緑色を帯びる。葉は狭長楕円形から長楕円形など変化があるが、下面は白色を帯びる。花は淡緑色で、3~4個つく。筑波山の標本を基にしてヤマナルコユリが記載されたが、各地で壮大な個体まで採集され整理されて、現在では *P. macranthum* Koidz. を用いている。

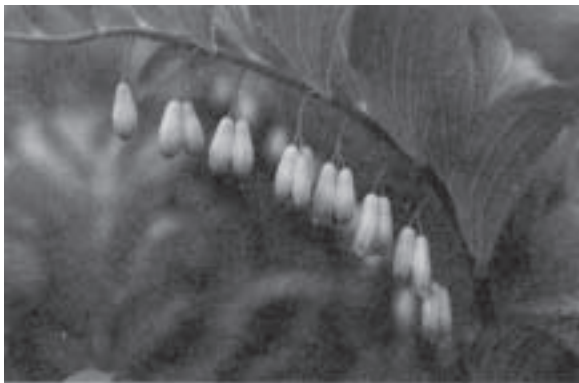


図8. ヤマナルコユリ。

(10) マルバクス

Cinnamomum camphora (L.) Sieb. var. *rotundifolia* Makino in Makino's Konkonroku.

Cinnamomum camphora (L.) Sieb. form. *rotundifolia* (Makino) Makino in Y. Hayashi Yuyojumokuzukan: 252 (1969).

筑波山神社境内に植栽されているものが Type tree である。葉が円形で長さが幅の1.5倍位になる。クスの場合は長さは幅の2.5倍くらいになる。明らかに葉が丸い特徴がある。

(11) ツクバトリカブト

Aconitum tsukubense Nakai in Bot. Mag. Tokyo, 63: 56 (1950).

Aconitum japonicum Thunb. var. *maritimum* Nakai in

Bull. Natn. Sci. Mus. Tokyo, 32: 30 (1953).

Aconitum deflexum Nakai var. *maritimum* (Nakai ex Tamura et Namba) Tamura et Namba in Sci. Rep. Osaka Univ, 9: 142 (1960).

Aconitum japonicum Thunb. subsp. *maritimum* Kodama var. *maritimum* Kadota in Rev. Aconitum Subgenus Aconitum East Asia: 185 (1987).

茎は直立するか、ときに湾曲する。高さ30~90 cm で多くは分枝しない。葉は厚く、やや革質で3全裂する。裂片は柄があり、粗鋸歯があるか、または浅裂状の鋸歯がある。花序は散房状または、総状散房状になる。花の外面には曲がった毛があるか、またはほとんど毛がない。雄ずいはまばらに毛がある。心皮は3個、多くは毛がないが、筑波山の個体にはわずかに毛のあるものもある。

中井猛之進博士が筑波山で採集したものを基にツクバトリカブトと命名し、学名は *A. tsukubensis* Nakai とした。門田裕一博士は和名はそのまま、ツクバトリカブトを用い、学名を *A. japonicum* subsp. *maritimum* Kadota var. *maritimum* とした。筑波山、加波山等の他に福島県から神奈川県などの太平洋側に見られる。本州中部の太平洋側に分布する個体群と考えられる。

(12) ツクバシヨウマ

Cimicifuga simplex Wormsk. var. *ramosa* Maxim. form. *laciniata* (Makino) Namoto.

Cimicifuga simplex Wormsk. form. *laciniata* Namoto, Sugimoto Keys herb. Plant. Jap: 148 (1978).

サラシナンショウマの小葉が深裂するものに名付けられた。筑波山のスギ林内にこのタイプの個体が生育している。

(13) ツクバシキミ・ウチダシモンタチバナ

Skimmia japonica var. *Veitchii* Rehder in Bailey, Cyclop. Americ. Hort: 1671 (1904), Schneider, Illus. Handb, II: 127 (1907), Bailey, Stand. Cyclop: 3172 (1917).

Skimmia Veitchii Carr. in Rev. Hort, XL: 259 (1869). *Skimmia oblata* var. *Veitchii* Carr. in Rev. Hort, LII: 57, f. 13 (1880).

Skimmia japonica var. *Veitchii* (Carr.) Rehder in Bailey, Cyclop. Amer. Hort: 1671 (1904), Nakai in Bot. Mag. Tokyo, XLI: 508 (1927).

Skimmia japonica Thunb. form. *Veitchii* (Carr.) Hara

in Enumb. Sperm. Jap, III: 31 (1954).

葉形はモンタチバナのごとく倒卵形で大きく、葉質は厚く、葉脈の上面が凹入し、ウチダシミヤマシキミのようになる。筑波山中腹の林床に見られるが、変異もある。

(14) シロバナフデリンドウ

Genetiana Zollingeri Fawcett form. *albiflora* Tuyama in J. Jap. Bot, 16, 503 (1940).

1940年5月26日に東大医学部薬学科生薬学教室の佐々木一郎氏は筑波の女体山頂から北東側に200 m位下った茶屋の近くの低木林内で、フデリンドウの数mにわたる群落を発見した。その中に花は純白で筒部外面は鮮やかな緑色を呈している個体があった。津山 尚博士はこれをフデリンドウの品種として、シロバナフデリンドウと命名した。

(15) ツクバノカモメヅル・オオアオカモメヅル

Cynanchum (Vincetoxicum) nipponicum Matsumura in Bot. Mag. Tokyo, 12: 39 (1898), Ind. II - 2: 510 (1912).

筑波山で C. Owatari 氏の採集した標本や K. Sawada 氏が日光で採集した標本を基にして松村任三博士が記載した。現在ではオオアオカモメヅルの和名が使われている。茎は細く、株の方は直立し、上部は著しく伸長し、蔓性をなし、長さ40~100 cm、直立部の葉は大形、蔓性部の葉は小型である。花は帯黄色で7~8 mm、花冠の裂片は無毛で花柄は殆どない。7~9月に開花する。本州中部、関東地方以北に分布し、筑波山だけに限らない。

(16) ホシザキユキノシタ (図9)

Saxifraga sarmentosa L. var. *aptera* Makino in J. Jap. Bot, 3: 43 (1926).

Saxifraga stolonifera Meer. var. *aptera* (Makino) Makino et Nemoto Fl. Jap. ed. 2: 450 (1931).

Saxifraga stolonifera Meer. form. *aptera* (Makino) Hara in Nova Fl. Jap, III: 49 (1939).

1926年に筑波山の岩上で松本氏が採集した標本に基づいて記載されたもの。牧野富太郎博士はユキノシタの変種としたが、原 寛博士はこれを品種にした。原先生は、下の2弁は小形となり、長大ならず、として、極端な形として、上方の3弁は卵形鋭尖頭、長さ1.5~2.5 mm、円脚または廣楔脚で細い柄があり、上半に紅色の斑点が在り、基部には黄色の斑点が

ある。時に退化して雄ずいとなることがある。下方の2弁は完全に退化して、雌ずいとなり、正常の雄ずいと重なって出て、やくが先端微凸頭をなす。12本の雄ずいを持つ、と記している。繁殖力が強く、筑波山神社の石垣に移植したのもも活着がいい。最近、自然自生地のほうが、少なくなっている。

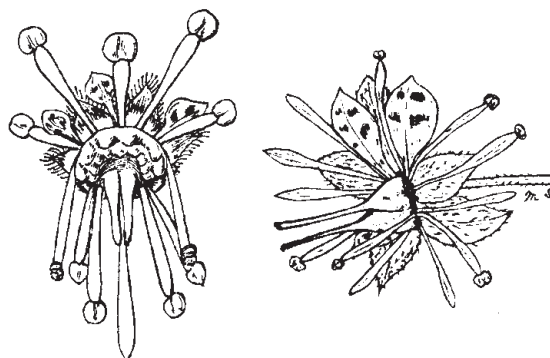


図9. ホシザキユキノシタの花.

(17) ウスゲサンカクヅル

Vitis flexuosa Thunb. var. *tsukubana* Makino in J. Jap. Bot, III - 7: 26 (1926).

Vitis tsukubana (Makino) F. Maekawa ex Hisauchi in J. J. Bot, 14: 808 (1938).

牧野富太郎博士によって、筑波山で採集されたもので、若枝は薄く蜘蛛毛がある。葉は上面が無毛で、下面に黄褐色の蜘蛛毛が薄く生え、エビヅルとサンカクヅルの間種という見方もある。

(18) ツクバグミ

Elaeagnus tsukubensis Makino in J. Jap, III - 7: 25 (1926), fide Momiyama.

Elaeagnus nikkoensis Nakai in Bot. Mag. Tokyo, 44: 57 (1930).

Elaeagnus multiflora Thunb. var. *tsukubana* (Makino) Ohwi Fl. Jap: 807 (1953).

Elaeagnus montana Makino var. *ovata* (Maxim.) Araki Ohwi New Fl. Jap: 1055 (1992).

牧野富太郎博士が筑波山産のものを新種として発表したが、中井猛之進博士の記載したニッコウナツグミと同一ではないか、と疑問視され同じ種であることが確認されたが、ツクバグミの方が発表が早かったことから、ツクバグミを用い、ニッコウナツグミはツクバグミの異名とした。学名については、ナツグミとの類似点なども考慮されて、大井次三郎博士はナツグミの変種としたが荒木氏はマメグミとの類似点を重要視し、マメグミの変種として、*E. montana* Makino var.

ovata Araki が用いられている。葉は若時には黄褐色の星状毛があるが、後に脱落する。花後に果実になるものが意外と少ない。筑波山ではブナ帯に入ると見られるが、個体数は多くない。

(19) ツクバトウキ

Angelica acutiloba (Sieb. et Zucc.) Kitagawa var.

acutiloba form. *tsukubana* Hikino Ohwi New Fl. Jap: 1119 (1992).

ツクバトウキは分果の長さが3.5~4.5 mm, 幅は1~1.5 mmで隆条間に2~4個の油腺がある。8~9月に開花し、筑波山の岩上の割れ目などに稀に生育しているが、草丈は低く、最近、極端に個体数が少なくなっている。

(20) ツクバキンモンソウ

Ajuga yesoensis Maxim. var. *tsukubana* Makino in Bot. Mag. Tokyo, 25: 151 (1911), l. c: 18 (1911), Kudo l. c: 280 (1929), Sawada in Bot. Mag. Tokyo, 12: 50 (1936).

ニシキゴロモの変種として、牧野富太郎博士によって記載された。ニシキゴロモが主として日本海側に分布しているのに対して、ツクバキンモンソウは太平洋側の山地に普通に見られ、筑波山以外にも生育している。

(21) ツクバウグイスカグラ

Lonicera tenuipes Nakai var. *tsukubana* Satake in J. Jap. Bot, XLV: 264 (1938).

ミヤマウグイスカグラの変種として、佐竹義輔博士によって命名された。花は淡黄色または黄色で、果実も黄色に熟すことから区別されたが、他はミヤマウグイスカグラと同じである。筑波山でも最近はこの該当する個体が少なく、真壁側のアカマツ林の林床に稀に見かけることがある。

(22) シロバナノコンギク

Aster ageratoides Turczaninow var. *adustus* Nakai form. *leucanthus* Honda in Bot. Mag. Tokyo, 44: 670 (1930).

筑波山で畠山氏が採集したものを本田正次博士が記載した品種で花が白色になるのが特徴である。

(23) サトイソギク

Chrysanthemum marginatum Miq. var. *flavo-radia-*

tum Makino in J. Jap. Bot, 4: 4 (1927).

Chrysanthemum pacificum Nakai var. *flavo-radiatum* (Makino) Makino et Nemoto Fl. Jap. ed, 2: 1215 (1931).

Chrysanthemum pacificum Nakai form. *flavo-radiatum* (Makino) Kitamura Compos. Jap, II: 355 in textu (1940).

牧野富太郎博士がイソギク類を分類、整理して、従来の筒状花(管状花)が主体で黄色のイソギク(*C. pacificum*), 白色の舌状花のあるものをハナイソギク(form. *radiatum*), 黄色の舌状花のあるものをサトイソギク(form. *flavo-radiatum*)とした。サトイソギクは久内清孝先生が筑波で栽培されているものを採集し、牧野先生が学名を用意して整理された。従って、筑波が Type locality となる。

現在イソギクはキク属(*Dendranthema*)に移されているので、サトイソギクは次のように組み替えられる。

Dendranthema pacificum (Nakai) Kitamura form. *flavo-radiatum* (Makino) M. Suzuki nov. comb.

(24) ツクバヒゴタイ・アサマヒゴタイ (図10)

Saussurea tsukubensis Nakai in Bot. Mag. Tokyo, 49: 422 (1935).

Saussurea sinuatooides var. *serrata* Nakai in Bot. Mag. Tokyo, 36: 73 (1922).

Saussurea triptera var. *Savatieri* Franch. in Bull. Herb. Bioss, V: 538 (1897).

Saussurea nipponica var. *nikkoensis* Nakai in Bot. Mag. Tokyo, 45: 517 (1931).

Saussurea nipponica Miq. subsp. *Savatieri* (Franch.) Kitamura Compos. Jap, I: 192 (1937).

Saussurea nipponica Miq. var. *savatieri* (Fr.) Ohwi New Fl. Jap: 1546 (1992).



図10. ツクバヒゴタイ・アサマヒゴタイ.

中井猛之進博士が1931年9月に筑波山で採集したものを基にソクバヒゴタイと名付けられた。その後、アサマヒゴタイと同一であると見なされ、アサマヒゴタイとして取り扱われるようになった。中井先生は筑波山においてやや稀であるとメモしておられるが、当時からあまり多くなかったように思われる。

(25) オニヒメヂンバリ

Ixyoungia Yendoi Kitamura hybrida nova *Ixeris stolonifera* × *Youngia japonica* in Act. Phy. Geobot, 11: 131 (1942), Hara Enumer. Sperm. Jap, II: 219 (1952), Ohwi New Fl. Jap: 1569 (1992).

遠藤盛尉氏が筑波山でオニタビラコとヒメヂンバリとの雑種を採集しそれを基に北村四郎先生が新雑種として記載したもの。 *Ixeris* と *Youngia* との属間雑種であるので *Ixyoungia* とした。ただ、この北村先生の書かれた文章の中で、ヒメヂンバリとなっているが、 *Ixeris stolonifera* はジンバリ、イワニガナ、またはハイヂンバリが使われており、ヒメヂンバリと呼んだかどうかは分からない。また、北村先生はオニタビラコとジンバリの雑種を関本平八氏が下野（栃木県）で発見された、とも記しておられる。同じ雑種であるなら、遠藤氏が筑波山で採集されたものが基準標本になっているものと考え、種小名の *Yendoi* は遠藤氏に対する献名である。

(26) ヒダチタンポポ（ヒタチタンポポ）

Taraxacum Tsurumachii Kitamura in Act. Phy. Geobot, 3-2 (1934).

昭和9年6月17日、筑波山麓真壁郡紫尾村で鶴町猷先生が採集した標本に基づいて京都大学の北村四郎先生が新種として記載したもの。総苞片はカンサイタンポポに似ているが、果実はこれと異なり普通のタンポポに似ていると記されている。



図11. ヤマトグサ。

しかし、現在この植物の学名についても、和名についても引用されている書物はない。ヒダチタンポポは結局、カントウタンポポのやや変異した形態をもつ個体と考えられ、カントウタンポポに含まれるものと云うことで分類されている。

また我が国第二の産地として、筑波山に生育するヤマトグサ（図11）が挙げられている。明治時代から昭和にかけて、東京大学、京都大学など、多くの著名な植物学者が訪れていたことが解る。そして、これらの研究を支えた地方の植物研究家の存在も大きい。標本を採集し、大学で、それを専門に研究をしている学者との連携の元に大成しているのである。Local Botanist の努力と協力がなければ、地域の植物研究は成り立たないことを植物研究の歴史から学ぶことができる。

3. 筑波山におけるブナ林の現状

水郷筑波国定公園に属する筑波山の山頂付近のブナ (*Fagus crenata* Blume) (図12) については昭和50年代の後半から、その生育状況について関係者、研究者の間で話題になり出していた。昭和59年（1984）から60年にかけて、昭和天皇が筑波山へ行幸なされるというスケジュールのなかで、ブナを気づかう意見も



図12. 筑波山頂付近のブナ林。

あったが、時期的な関係もあって、ブナに関する対応は後送りとなった。筑波山頂の男体山と女体山の間に広がる御幸が原の周辺ではブナの樹冠の疎開が進み、樹幹の腐朽が進むなど衰退が目立ち出した。その後、茨城県環境保全課の依頼で『自然を語る会（委員長鈴木昌友）』が発足し、『生態系や遺伝子を配慮して、筑波山に生育するブナの種子を採取し、発芽させた実生を数年間生長させて、筑波山へ戻すべき、この場合の問題点を整理し行政で対応していくように』と云う意見になった。ブナは一般に冷温帯地域の主要樹種であるが、筑波山のブナ林は太平洋沿岸地域の比較的低海拔地に生育するもので、東北地方に見られるブナとは葉の形質を異にしている。従って、これらの実態を明らかにし、更新の現況を記録する必要が感じられた。

(1) ブナの形質

① 分布と分類

ブナ属 (*Fagus* L.) は北半球の温帯に生育する落葉高木で、世界に約10種ある。日本にはイヌブナ (*Fagus japonica* Maxim.) とブナ (*Fagus crenata* Blume) が生育している。イヌブナ、ブナ共に日本特産の種である。ブナは北海道の黒松内の生育地を北限とし、鹿児島県大隅半島の大熊山を南限とする範囲に分布している。これらは葉の形態の違いから次のように分類される。

コハブナ・ホンブナ

Fagus crenata Blume var. *crenata*; *F. undulata* Buerge ex Miq.

宮城県金華山以南の太平洋側、四国、九州に分布し、葉は厚く相対的に葉が小さく、長さ5～8 cm、幅3～5 cmである。

オオバブナ

Fagus crenata Blume var. *grandifolia* Nakai; *F. crenata* Blume form. *grandifolia* Hayashi

北海道南部から東北地方、北陸地方、に分布する。北海道南部、東北地方分布するものは平地に生育し、他は土壌の厚い山地の中腹に見れる。相対的に葉が大きく、長さ10～17 cm、幅5～10 cmある。

ブナを優占種とする森林は、日本の冷温帯を代表する森林で、関東地方以西では山麓にはシイ類、カン類を主体とした常緑広葉樹林、あるいはモミ林、ツガ林のような中間温帯林がある。

② 結実

ブナの種子を形成する結実年齢は約50年から80年以上で、胸高直径が約30 cm以上と云われている。成熟種子の落下は9月から11月とされている。それ以前に落下したものは成熟しているものは少ない。

種子の散布

落下種子の量は樹冠下で1 m² 当たり20～750粒で樹冠の中心部から離れるにしたがって、少なくなり、20～30 m以上離れると0となる。

種子の稔性

種子の豊作は平均して7年と云われている。一般に4年から8年の間で豊作になる年がある。平年作は1年おきである。稔性は一般に、充実した健全種子が35%、虫害の種子が23%、中が充実していない、いわゆる「シイナ」は42%である。

種子の被害

種子は脂肪が多く、全体の28%も含むので動物たちの餌となることが多く、ノネズミ、ノウサギ、ネキリムシ、野鳥などで確認されている。

③ 稚樹の枯死

稚樹は照度不足で90%以上が1年以内に枯死すると云われている(橋詰・野口, 1977)。また、陽光過多、乾燥、多湿度状態では枯死したり、消滅していく、と云う報告もある。自然状態においては、閉鎖した森林内の稚樹は発生後15年位で大半が枯死、消滅することも経験的に知られている。その中の何本かが生き残り、ブナ林が構成されて行くと考えられる。

ブナは稚樹から幼樹の期間は、陰葉でほどよい日陰が必要であり、亜高木程度に生長すると、陽葉をもつ陽樹になると云う(林, 1969)。

稚樹の菌害

稚樹の病菌は *Cylindrocarpon* 及び *Fusarium* が検出されている。病害には、立枯病、地中腐敗型、葉枯型、*Rhizoctonia*、*Fusarium* などが報告されている(橋詰, 1979)。

④ ブナの寿命

ブナの寿命は200年から400年と云われているが、現実には150年生位から倒壊し、ギャップ(空地)の林床に次世代の稚樹の発生を見ることが多い、という報告がある(橋詰・福富, 1983; 前橋営林局, 1983)。これらの報告からブナの寿命はおおよそ、150年程度ではないかと推定する。

⑤ ブナの有用性

ブナは林床にササが繁茂することが多いが、同時に多様な林床植物相が見られ、また、キノコを豊産する。かつてはブナ自体があまり役に立たなかったため、伐採を免れてきたが、最近ではパルプ材や合板、家具材、床板などに用途が広がり、急速に伐採が進んでいる。しかし、ブナは保水力が大きく、水源涵養林としての機能が重要であることが知られている。

(2) 筑波山のブナ林の実態

筑波山では、山麓にスタジイ、タブなどの常緑広葉樹林があり、中腹にモミ、アカガシの混成するモミークミ群集が存在し、その上部にブナースズタケ群集が出現する。北斜面は烏帽子岩から男体山にかけての上部に群落がある。

ブナの葉の形態は小型で、葉質は厚く、太平洋型のコハブナに属する。東北地方のブナとは葉の形態には違いがある。

成熟種子の落下は8月の下旬から見られ、10月上旬にはほぼ完了している傾向がある。筑波山では1986年及び1993年にブナの種子の豊作があった。

筑波山頂におけるブナ林はブナの純林ではなく、ブナ、ミズナラ、イスシデ、クマシデ、イタヤカエデなどの混生する夏緑樹林である。林床にはスズタケが生育し、ブナースズタケ群集の植生をなしている。最近、南側斜面ではアズマネザサが異常なまでに繁殖しだしている。森林斜面が一部切り開かれたり、台風により枝が裂けたり、倒木した所などにアズマネザサが拡がりだしている。また、観光客が多くなると、どうしても踏み固めたり、森林内にまで侵入したりして、植物は生えなくなる。そして、林冠の空間が出来た場所に、低地で群落を作るアズマネザサが生育し始め、他の地域にまで及ぶ。その林床にはブナの実生を見ることはできない。既に知られているようにノネズミによる被害は激しい。子葉の下部の幼葉が食い切られるもので、夏に人間の食べ物の余りを食べる事が出来るので、集団を作り、冬場に食料が不足して、ブナの幼樹をかじると云うような生活かもしれない。その他、ハムシ、ジャクガ、ブナキリガなどによる被害も観察されている。

胸高直径50 cm程のブナ5本の樹冠の下で、落下したブナの殻斗を数えて見ると、豊年に近い年で1平方メートル当たり200~350個が数えられた。平均264個になる。殻斗には三角状の堅果2個つくのが普通であるから、520個以上の堅果が散布されているこ

とになる。森林総合研究所の報告によると、1993年の豊作の年に6本のブナ母樹の下で調べたブナの殻斗は1 m²当たり260~420個で、平均326個であった、と云う。単純に2倍すると、652個の堅果が散布されていることになる。

(3) 筑波山のブナ林保全対策

① 立ち入り禁止

平成2年より実施した対策がブナの成木や稚樹によい結果をもたらしている。山頂の御幸が原から女体山にかけて、最も登山客の多いコースに生育しているブナの成木の樹冠の大きさにロープを張り立ち入りを禁止した。その成果は見事に成功している。立ち入りを禁止したため、根の踏み付けがなくなり、今まで、生育出来なかった草本類が生育し始めた。樹冠の下にはツルキンバイ、ヒメノガリヤス、タチツボスミレ、マキノスミレ、ミツバツチグリ、ヒカゲスゲ、ナルコユリ、ミヤマナルコユリ、ヤマジノホトトギス、チゴユリ、フクオウソウ、チヂミザサ、テンニンソウ、ヘビノネゴザ、ヤマイヌワラビなど15種が確認され、下草としての緑地を作っていた。このため土壌は適湿な状態が保たれるようになった。根を踏まれないこともブナの活性につながるように考えられる。

② 天然更新

ブナの樹の下草の中にブナの実生が発生していた。ロープによる柵を施した中にはツルキンバイ、ヘビノネゴザ、テンニンソウなどの草本植物の中に発芽3年生の稚樹がいずれの場所でも見られた。女体山側、解説板の近くのブナの樹下には、上記草本植物に混じって、50 cm × 50 cm の方形区の中に6個体の稚樹を確認した。この所で、これらすべてを成木にすることは不可能であるが、生育のいい稚樹を育てるように保全することは必要であろう。

③ 移植した幼樹の生育状況

しかるべき手続きを踏まえて、平成3年度(1991)、平成4年度(1992)さらに平成7年度(1995)に適宜アズマネザサを刈り払い、筑波山の同じ地域のブナから採取した堅果を発芽させ、100 cm位の幼樹を移植した。平成3年度、平成4年度に移植した個体はいずれも活着がよく、主幹から5~8本の枝を分枝し、葉を広げているような状態であった。個体によって、多少の差はあるが、いずれも活着し、生長していた。平成7年度の個体については観察中

である。全体的に見て、半陰半陽の場所に移植した個体が生育がよく、日当たりのいい場所では上部の葉が茶色に焼けている状態が観察された。

現在、筑波山のブナは推定200本位は生育していると考えられる。(1996年の毎木調査では約半分位の面積で、100本を数えている)。筑波山のブナ林はブナ、ミズナラ、クマシダ、イヌシダ、オオモミジ、イタヤカエデなどの夏緑広葉樹林である。従って、ブナだけを保全の対象とせずに全体的に森林として保全すべきと考える。多様な種構成の方が災害にも強い。現在の時点で自然災害などもあり、確かに筑波山のブナは少なくなっている。保全のためには、筑波山の種子から発芽した実生を元に戻す形で、移植することはやむを得ない処置と考える。

既に知られているようにブナは頑丈な植物ではなく、安定した植物社会の中で生育するもので、特に太平洋側のブナ林は日本海側のブナ群落のような相親を保つ事は難しい。筑波山の特徴として、ブナの生育している夏緑樹林の保護を考えていく必要があるであろう。

調査者

- 安嶋 隆 (茨城県立太田第一高等学校教諭)
- 安見珠子 (笠間市立佐城小学校教頭)
- 内山治男 (大成女子高等学校教諭)
- 鈴木昌友 (茨城大学名誉教授 理学博士)
- 高橋郷史 (茨城県立竹園高等学校教諭)
- 中崎保洋 (茨城県立那珂高等学校教諭)
- 成島 明 (茨城県立伊奈高等学校教諭)
- 福田良市 (茨城県立下館第一高等学校教諭)
- 丸山友一 (茨城大学教育学部付属小学校教諭)
- 茂垣はるえ (茨城県立茨城東高等学校教諭)
- 安 昌美 (茨城県立水戸南高等学校教頭)
- 和田尚幸 (茨城県立緑岡高等学校教諭)

所属は1998年3月現在

霞ヶ浦の維管束植物

調査方法

1. 調査地の選定（調査地の詳細は図13と表1を参照）

調査地は下記のこと留意して、霞ヶ浦の湖岸とその付近に50カ所、霞ヶ浦周辺の環境保全地域（照葉樹の優占する社寺林が多い）に17カ所設定した。

〔霞ヶ浦の湖岸とその付近〕

（1）霞ヶ浦全地域における植生と植物相を明らかにするために、調査地は霞ヶ浦の周囲にはほぼ均等に50カ所設定した。

（2）調査地の環境は、湖岸の抽水植物帯、舟溜まり、堤防法面の内外、湖に流入する河川や付近の排水路、付近の水田・休耕田・畦・水路、路傍や空き地等、幅広い環境に設定した。

〔霞ヶ浦周辺の環境保全地域〕

（3）霞ヶ浦湖岸に隣接し、霞ヶ浦が内海であった時代から、霞ヶ浦の影響を受けていたと思われる県指定の自然及び緑地環境保全地域を選んだ。

2. 調査期間

- （1）平成6年度は予備調査と文献調査を行った。
- （2）平成7年度は4月～10月に12回の本調査を行った。
- （3）平成8年度は4月～10月に15回の本調査とまとめを行った。

3. 調査項目

維管束植物（シダ植物、種子植物）を対象として、植生の概要と植物相の調査を行った。調査は、植物の生育季節がずれて観察できるように、平成7年度は、土浦市を起点として霞ヶ浦湖岸を時計回り、平成8年度は阿見町を起点として反時計回りに調査した。調査項目は次のとおりである。

- （1）各調査地点毎の植生概要の記録。
- （2）各調査地毎に生育する全植物の確認と記録。
- （3）生育する植物の採集と標本の作製（原則として、花・実が付いている個体を採集。1種の植物につき、全調査地で2～4点作成）。採集植物の目録は付表3に示した。
- （4）写真の撮影（原則として、採集した全植物の個体とその生育状況のわかる写真を撮影）。

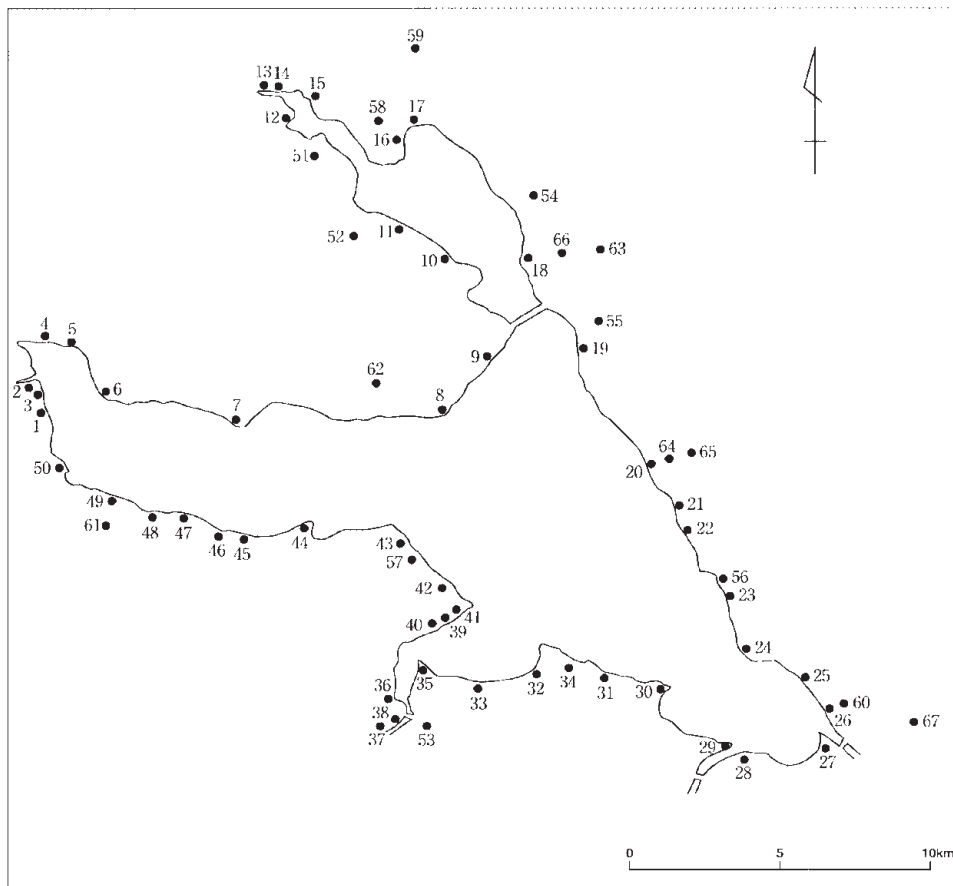


図13. 調査地.

表1. 霞ヶ浦地域の調査地及び調査日.

No.	調 査 地	調 査 日		No.	調 査 地	調 査 日	
		1995年	1996年			1995年	1996年
1	土浦市大岩田	10.16	4.15,10.28	43	美浦村八井田	9.18	
2	土浦市蓮河原 桜川河川敷	5.8		44	美浦村大須賀津		5.27
3	土浦市蓮河原 湖岸	5.8	10.28	45	美浦村木原		5.13
4	土浦市石田	5.8	10.14,28	46	美浦村古屋		5.13
5	土浦市手野	5.8		47	美浦村舟子 ヨシ植付地	10.16	5.13
6	土浦市沖宿	5.8		48	阿見町新屋敷		5.13
7	霞ヶ浦町崎浜	5.22	10.14	49	阿見町大空		4.30
8	霞ヶ浦町右河		10.7,14	50	阿見町廻戸		4.30
9	霞ヶ浦町田伏		10.7	51	石川自然環境保全地域		
10	霞ヶ浦町小津 船溜まり	5.22	10.7		石岡市石川 鹿島神社	6.12	9.17
11	霞ヶ浦町高賀津 船溜まり		10.7	52	穴倉自然環境保全地域		
12	石岡市下石川 三村干拓地	6.12	9.17		霞ヶ浦町穴倉 鹿島神社	5.22	10.7
13	石岡市高浜 惣瀬川河畔		9.17	53	高田権現自然環境保全地域		
14	石岡市高浜 山王川河口		9.17		江戸崎町高田 高田神社		6.10
15	玉里村高崎		9.17	54	八木蒔自然環境保全地域		
16	玉里村火ノ橋 岡部河口大橋	6.12			玉造町八木蒔 八幡神社	6.26	9.2
17	小川町小埜		9.2	55	横須賀自然環境保全地域		
18	玉造町浜	6.26	8.19		玉造町横須賀 埴稻荷神社	7.10	8.19
19	玉造町舟津	6.26		56	島並熊野自然環境保全地域		
20	麻生町五町田	7.10			麻生町島並 熊野神社	7.24	8.5
21	麻生町船子 湖岸		8.5	57	馬掛自然環境保全地域		
22	麻生町橋門 小高干拓地	7.24	8.5		美浦村馬掛 馬掛不動尊	9.18	5.27
23	麻生町田幸	7.10		58	大宮緑地環境保全地域		
24	麻生町古宿天王崎	7.10			玉里村上玉里 大宮神社	6.12	9.2
25	麻生町富田		7.22	59	下馬場緑地環境保全地域		
26	牛堀町永山 永山舟溜まり	7.24	7.22		小川町下馬場 鹿島神社	6.26	9.2
27	牛堀町永山 永山舟溜まり	8.7		60	日吉山下緑地環境保全地域		
28	東町本新	8.7	7.8,22		牛堀町永山 日吉山王神社	7.24	7.22
29	桜川村妙岐の鼻	8.21	7.8	61	阿弥緑地環境保全地域		
30	桜川村和田勝木	8.7	6.24		阿見町竹束 阿弥神社	10.16	4.30
31	桜川村西の洲	8.21		62	牛渡緑地環境保全地域		
32	桜川村東三次 半山舟溜まり		6.24		霞ヶ浦町牛渡下郷 鹿島神社	5.22	10.14
33	桜川村飯出		6.24	63	里緑地環境保全地域		
34	桜川村下馬渡	8.21			玉造町里 大宮神社	7.10	8.19
35	桜川村堂崎鼻	8.21	6.24	64	船子緑地環境保全地域		
36	江戸崎町信太古渡	9.4	6.24		麻生町船子 浅間神社		8.5
37	江戸崎町村田	9.4		65	行方緑地環境保全地域		
38	江戸崎町引舟	9.4	6.10		麻生町行方 八王子神社		8.5
39	美浦村上新田 稲荷ノ鼻	9.4		66	泉緑地環境保全地域		
40	美浦村余郷入 揚水機揚	9.18	5.27,6.10		玉造町泉 愛宕神社		8.19
41	美浦村上新田 大輪舟溜まり	9.4		67	烏崎城跡緑地環境保全地域		
42	美浦村大山		5.27		牛堀町烏崎 烏崎城跡		7.22

結果

1. 霞ヶ浦とその周辺の植生概要

(1) 湖岸周辺に多く残された照葉樹林

霞ヶ浦の周辺には照葉樹を優占種とする平地林や斜面林、特に社寺林が多い。ここには、現在県指定の自然環境保全地域34カ所中9カ所、同じく緑地環境保全地域が42カ所中10カ所ある。これら照葉樹林の構成を見るとスダジイ、タブノキ、カン類等の高木層の下にヤブツバキ、シロダモ、ヒサカキ等の亜高木層が見られ、さらにネズミモチ、アオキ、マンリョウ等の低木層がある。林床には暖地性のシダ類をはじめ、高木層構成種の稚樹があり、ラン科植物も見られ、暖地林の様相を呈している。

(2) 暖地性の植物

ラン科植物ではコクラシ（茨城県北限）、ヨウラクラン等、シダ類ではヘラシダ、フモトシダ、ウラジロ、コモチシダ等をはじめとして、カラタチバナ、カクレミノ、アリドオン、ヤマハゼ、サカキ、ニッケイ、シロダモ、クスノキ、キチジョウソウ等が分布している。さらに湖岸にはワセオバナやセイタカヨシの群落が各所に見られる。

(3) 海岸性の植物

海跡湖のため周辺には海岸性の植物が多く見られる。ワセオバナ（暖地性）、ハマヒルガオ、ハマエンドウ、ハマアオスゲ、コウボウシバ、トペラ、コモチシダ（暖地性）等が湖岸や斜面林等に見られる。

(4) 激減した水生植物

沈水・浮葉植物については、富栄養化（水質汚濁）にためかたいへん少なくなっている。昭和40～50年代の沈水植物は約30種あったが、現在はエビモ等が僅かに見られ、帰化植物のオオフサモ、オオカナダモ、コカナダモ等に限られた所に分布している。文献：（野原，1975：30種）、（建設省関東地方建設局霞ヶ浦工事事務所，1980：39種）、（茨城大学地域総合研究所，1984：27種）。

浮葉植物のオニバスは湖内では見られず、絶滅がさわがれている。アサザは湖南半部に多く分布しているが、ガガブタは減少傾向にあり心配される。

2. 霞ヶ浦の水生植物の概要

(1) 湖岸の抽水植物帯の減少

霞ヶ浦周辺の護岸工事や砂利採取、埋め立て等によ

り湖岸の抽水植物帯が壊滅したところが日立ち、単調な植生となってしまった。

点の存在で残っていたヨシ等がコンクリート護岸に当たって返す波で姿を消したり、アカメヤナギ等の木本の根が浮き上がった状態のところもある。場所によっては、この浸食は今後ますます続くであろう。

しかし、種々の植生回復のための施策がなされたところでは抽水植物帯も徐々に復活して、従来の生態系に近づいた地域（主に湖南地域）もある。

木本群落としては、ところどころにアカメヤナギの大木が見られ、タチヤナギ、カワヤナギ等のヤナギ類が多い。また、温帯性のオノエヤナギが各所に自生していることは興味深い。

(2) 浮葉植物

湖岸の浅いところに生育していたアサザはコンクリートの護岸工事による地形と風向の変化のためか、沖合に遠のいたところに見られることが多くなった。このアサザは一時極めて少なくなり、近年NGOによるアサザの増殖活動等もあり、徐々に復元されつつある。しかし、同様の生活形をもつガガブタについては減少傾向にある。

またヒシ、オニビン等が舟溜まり内等に大きな群落をつくっているのがしばしば見られる。寒さに弱いホテイアオイは抽水植物群落の中で越冬したものが、夏に大きな群落をつくっている。各地の堤防内の排水路にはトチカガミの群落が見られる。

水田、特にハス田には、施肥の関係かオオアウキクサの群落が見られる。イチョウウキゴケも見られる。

(3) 沈水植物

水質汚濁と護岸工事のため、魚介類のゆりかごであった藻場は姿を消した。すなわち藻場をつくっていた30種余の沈水植物がほとんど姿を消したためである。

流入河川や排水路にはエビモ、ササバモ、イトモ、ヤナギモ、ハゴロモモ、マツモ、コカナダモ、オオフサモ等が見られ、湖内には帰化植物のコカナダモ等が見られるに過ぎない。

3. 周辺の植生及び植物相の変容

(1) 希少植物の減少

県指定の希少植物のうち今回の調査で減少したり、絶滅危惧植物として保全対策の考えられる主なものを挙げる。

ウラジロ、タチシノブ、ヘランダ、デンジソウ等のシダ植物の他に、サカキ、ヤマハゼ、ゴマギ、カクレミノ、マンリョウ(多)、カラタチバナ、アリドオン、ノウルシ、タコノアツ*、オニバス*、コウホネ、アサザ*、ガガブタ*、タニギキョウ、ミズアオイ*、ミクリ*、セイタカヨシ、ツルアリドオン、ミコシガヤ、ミヤマウズラ、コ克蘭、ミズチドリ、オオバノトンボソウ、ヨウラクラン等がある。

(註) *印は危急種を示す(我が国における保護上重要な植物種及び群落に関する研究委員会(編), 1989)。

(2) 帰化植物の蔓延・急増

護岸工事や埋め立て・河川改修工事等で表土が削られたり、盛土されたりして、従来の生態系が攪乱されたり、水質の悪化した環境にも適応できる帰化植物が増加し植物相の変容が見られる。その主なものを挙げる。

① 堤防等

ヒメジョオン、ハルジオン、オランダミミナグサ、セイヨウタンポポ、オオイスノフグリ、ブタナ、シロツメクサ、ヒメスイバ、セイタカアワダチソウ、アメリカフウロ、アカツメクサ、キキョウソウ、コマツヨイグサ、メマツヨイグサ、オオケタデ、セイパンモロコシ、オオクサキビ、イヌキクイモ、イタチハギ、ヤセウツボ、オオオナモミ、ウラジロチチコグサ、マメグンバイナズナ、ゼニバアオイ、コニシキソウ、ムラサキウマゴヤシ、アメリカスズメノヒエ、ツボミオオバコ、クスダマツメクサ、キシウスズメノヒエ等

② 湿地

アメリカセンダングサ、アメリカミズキンバイ、ヒロハホウキギク、キシノウヅ等の大きな群落が見られる。

③ 水面・水中

ハゴロモモ、オオフサモ、オオカナダモ、ミジンコウキクサ、ボタンウキクサ(確認)等

(3) 特定地区の保護や施策による植生

- ① 麻生町の個人所有水田でデンジソウ群落を保全しているところを確認した。
- ② 石岡市三村干拓地ではミクリ群落を保全している。
- ③ 美浦村舟子清明川河口湖畔の植生浄化地(ヨシ植付地)ではアサザ、ミクリ、タコノアツ、ミズアオイ等の希少植物水生植物群落が発達している。
- ④ 石岡市山王川河口の植生浄化地ではヨシ、マコモ、

コウキヤガラ等の水生植物群落が旺盛に生育している。

- ⑤ 土浦市ビオパークではセリ、オランダガラシ等を湖水循環施設に植栽し、水質浄化を図っている。
- ⑥ 土浦市新川の植生浄化地ではホテイアオイを導入し水質浄化を図っている。
- ⑦ 土浦市大岩田湖岸、土浦市石田湖岸、玉造町高須湖岸では人工リーフ(波消し堤)と近自然湖岸の施工により、湖岸の植生回復が見られる。
- ⑧ ⑦の地域で NGO によるアサザの植栽(アサザプロジェクト)が行われ、群落が拡大している。

4. 各調査地点の概要

(1) 土浦市大岩田

水生植物園より湖岸側にヒメガマ群落、ヨシ群落が見られ、ミクリ、アカメヤナギ、タチヤナギ等が混生している。近自然護岸造成地にはメドハギ、ヤマハギ、ヨモギ等が植栽してあり、オガルカヤも増えている。汀線にミズアオイ、エビモ、ササバモに見られた。

(2) 土浦市蓮河原 桜川河川敷

河川敷の植生は、堤防より川の中央に向かって、アゼナルコ、ゴウソ、カサスゲ、ミズアオイ、ウキヤガラ、クサヨシ、ヨシの群落という順で帯状分布が見られる。アメリカフウロも見られた。水門近くにハンゲショウ、ドクゼリが生育していた。

(3) 土浦市蓮河原 湖岸

沖の方にヨシ群落があり、アカメヤナギ、タチヤナギ等が混生している。排水路やため池にはエビモが群生し、マコモ、ミジンコウキクサ、ヒメガマ、ミズアオイ、ウキヤガラ等がパッチ状に群生している。ノウルシ、ミコシガヤ、ヒルムシロの群落が見られた。

(4) 土浦市石田

盛土の上のススキにナンバンギセルの寄生が見られた。ヒメスイバの大群落があった。道路わきにミコシガヤが見られた。オギの群生、アサザの大きな群落があった。砂地にツルヨシが見られた。オギ、ヨシ、カサスゲ、フトイ等が混生していた。

ハス田の中にオオアカウキクサの大きな群落があり、排水路にイトモ、コカナダモが群生していた。

(5) 土浦市手野

排水路にコカナダモとササバモの群落が見られた。

湖岸堤防外法路傍にアメリカフウロの群落があった。舟溜まり近くに植栽したアサザと自生と思われるアサザがあった。

(6) 上浦市沖宿

堤防内の排水路にエビモ、マツモの沈水植物やトチカガミなどの浮葉植物の群落が見られる。アカメヤナギの大木がある。湖岸斜面にノイバラ、セイタカヨシの群落が見られる。フジ、クサヨシに続いて沖の方にヨシ群落が広がる。アサザの漂着(2 m²)があった。

(7) 霞ヶ浦町崎浜

道路際の湖岸の断崖にコモチシダ、ホタルカズラ、イノモトソウ、アロコガネギクが生育し、ハス田にミジンコウキクサ、オオアカウキクサが見られる。舟溜まりにヒシとアサザが見られ、更に沖にアサザの大きな群落(300 m × 100 m)があった。湿地の中にコシロノセンダングサ、サクラタデ、オギが混生する。

(8) 霞ヶ浦町有河

排水路にトチカガミ、オオアカウキクサ、ミジンコウキクサ、エビモ、オモダカ、マコモが群生し、一ノ瀬川の両岸河口にはオギ、ヨシ、クサヨシ、ウキヤガラ、シロネ、セイタカアワダチソウ、ガガイモ、サザクサ、シロバナサクラタデ、ノイバラ、タチヤナギ等が多くの植物が混生している。

(9) 霞ヶ浦町田伏

霞ヶ浦町指定の天然記念物のナギを確認する。

(10) 霞ヶ浦町小津 船溜まり

排水路にキンショウブ、ハゴロモモ、堤防斜面にキキョウソウ、ブタナ、ヤセウツボが見られた。舟溜まりにアサザが少し見られた。

湖岸の抽水植物帯にはキンショウブが多く、アカメヤナギ、タチヤナギ群も混生している。ヒシが少し見られた。沖に向かってヨシ群落が大きく広がっている。

(11) 霞ヶ浦町高賀津 船溜まり

舟溜まりにヒシ、トチカガミ、ウキクサ、アオウキクサ、ミジンコウキクサが見られ、周辺にセイタカヨシが生育する。湖岸のヨシ群落に囲まれてホテイアオイの大きな群落が見られる。オノエヤナギが目立つ。コシロノセンダングサ、アメリカスズメノヒエ、ホソ

アオゲイトウ、オオオナモミ、アリタソウ等が多い。

(12) 石岡市下石川 三村干拓地

護岸堤防沿いにミクリの大きな群落がある。ジョウロウスゲ、オニビシ、ミズオトギリ等希少植物も生育し、沖合にはハス、ヒシ、コウホネなど浮葉植物が多い。堤防外法にはヒメコバンソウ、クスダマツメクサ、ネズミムギ等の帰化植物が多い。

(13) 石岡市高浜 恋瀬川河畔

恋瀬川河畔にはヤナギ類が多く、オノエヤナギ、カリヤナギ、イヌコリヤギ、タチヤナギ、アカメヤナギ等が点在している。ヒメガマ、ヨシ群落の中に、マツカサススキ、ヘラオモダカ、ミクリ、タコノアシ等の希少植物が見られた。

(14) 石岡市高浜 山王川河口、(15) 玉里村高崎

山王川河口の植生浄化施設には、ヨシ(植栽)、マコモ、ウキヤガラ等が混生しており、またヤナギモも見られる。高崎湖岸にはハスや沖合にコウホネ(確認)の大きな群落が3から4カ所が見える。護岸沿いにはヨシ、マコモ、ミクリ、フトイ等な生育する。排水路にはボタンウキクサを確認した。

(16) 玉里村火ノ橋 園部河口大橋

湖岸にはほとんど抽水植物帯がなくジョウロウスゲ、ヨシが点在している。高崎地区には堤防外法の湿地帯にアカメヤナギの大群落があり、湿地植物が見られる。排水路にはトチカガミが多い。

(17) 小川町小埜

小埜の湖岸にはガマ、ヒメガマ、ヨシ、マコモ、クサヨシ、ヘラオモダカ、オナモミ、ヒロハホウキギク等が見られる。ハス田や排水路にミジンコウキクサがある。

(18) 玉造町浜

湖岸には大きな抽水植物帯(400 m × 30 m)がある。これは沖にアカメヤナギの群落があるので浸食されずに残っているものと思われる。そこにミクリ、ハンゲショウ、ミズオトギリ、オギ、ヒメガマ、ヨシ、マコモ等が混生している。ハス田にはミズアオイ、サンショウモの大きな群落がある。

(19) 玉造町舟津

湖岸に接しているハス田にミズアオイ、ミズハコベ、オオアカウキクサ、カワヂシャ、アゼナなどが混生し、砂地の抽水植物帯には、アカメヤナギ、タチヤナギ、イヌコリヤナギ等が生え、ノウルシ、ガガイモ、キショウブ、カサスゲが見られる。護岸工事のコンクリートの中にイヌドクサが叢生している。

(20) 麻生町五町田

堤防斜面にセイタカヨシが生育し、湖岸の抽水植物帯には、マコモ、シロネ、ヨシ群落があり、沖にタチヤナギ群落が見られる。

(21) 麻生町船子 湖岸

1995年に見られた稲井川のオオフサモの群生も一年で消滅した。堤防にはセイタカヨシが群生し、今宿の舟溜まりにはオニビシの群落がある。

(22) 麻生町橋門 小高干拓地

水田の水路や休耕田にフトイ、オモダカ、コウキヤガラ、コナギ、キシユウスズメノヒエ等が見られる。またミズワラビ、ミズアオイの群生もある。

(23) 麻生町田幸

オギ、ヨシが群生し、オオイスタデも多い。

(24) 麻生町古宿天王崎

湖岸にセイタカヨシ、ワセオバナが見られる。

(25) 麻生町富田

沖合100 m のところにアサザの大群落 (300 m × 70 m) が2カ所あった。

(26) 牛堀町永山 永山舟溜まり

永山舟溜まりの隣りにアサザの群落があり、別の舟溜まりにもオニビシの群落がある。堤防内法にセイタカヨシ、ワセオバナ、シロバナマンテマの群落が見られる。排水路にはトチカガミ、アギナン、ウキクサが見られる。抽水植物帯にはキショウブ、ドクゼリ、ヒロハホウキギク、クサヨシ、ウキヤガラ、ヒメガマ、オギ、マコモ、ヨシが混生している。

(27) 牛堀町永山 牛堀舟溜まり

牛堀町の飛地で、アサザの大きな群落が湖岸堤近くまで繁茂している (200 m × 200 m)。舟溜まりには

トチカガミ、オニビシが見られる。堤防外の排水路にはマコモなどが見られる。

(28) 東町本新

ここは酪農地区であり、堤防外法が広く牧草栽培地になっているので帰化植物が多く、ムラサキウマゴヤシ、ゼニバアオイ、セイパンモロコシやシロバナシナガワハギが見られる。また、内法にはマツヨイグサ類やツルマンネングサ、セイトカアワダチソウなどの帰化植物がシロネ、オギ、ガマ、ヨシなどと混生している。湿地にはハンゲシヨウの群落も見られる。

(29) 桜川村妙岐の鼻

半島状に広がる貴重な抽水植物帯で、コジュリンの生息地でもある。湖岸近くにサイカチの大木が日立つ他は一面のヨシ原の観があり、その中にナガボノシロワレモコウ、ミズオトギリ、ノハナシヨウブ、マツカサススキ、クサレダマ、ハンゲシヨウ、エゾミソハギ、クログワイ、シラスゲ、コバノカモメヅル、カモノハン、ガガイモなどが混生している。以前多かったミズゴケ類は少なくなった。

自然観察路が整備され、観察舎でのバードウォッチングも可能である。

(30) 桜川村和田勝木

湖岸堤防上に延々と生育するワセオバナ、セイタカヨシの大きな群落は壮観である。舟溜まりにはアサザの群落が見られる。ガガブタは消滅寸前である。クロマツ林内には、ハマヒルガオ、ハマアオスゲ、ハマエンドウ、セイタカヨシの群落が見られ、さらにシオゲ、ノハナシヨウブ、ノジスミレが健在であり、ズミヤオヘイチゴも旺盛である。クロマツとアカマツの間種のアイグロマツと思われるものも自生している。

(31) 桜川村西の洲

広い砂州一面に、ワセオバナの群落が2ヶ所ある。汀線にはコウボウシバの群落があり浸食を防いでいる。また、ナガボノシロワレモコウ、ハマエンドウの分布は珍しい。

(32) 桜川村東三次 平山舟溜まり

堤防内法にワセオバナが生育している。舟溜まり内には、平成7年度にアサザが少しとガガブタの群落が見られたが、平成8年度ではガガブタ群落がほとんど姿を消した。湖岸にはワセオバナ、セイタカヨシ、

アカメヤナギ、オノエヤナギの生育が見られる。

(33) 桜川村飯出

舟溜まり内で、平成7年度はガガブタの大きな純群落が見られたが、8年度は少なくなった。また舟溜まり周辺には、セイタカヨシの群落が見られた。ヤナギ（アカメヤナギ、タチヤナギ、イスコリヤナギ）が多い。

(34) 桜川村下馬渡

オオフサモの生育を確認する。

(35) 桜川村堂崎鼻

余郷入干拓地より眺めると、沖合に菜の花畑の一面の開花のような、300～400 mに及ぶアサザの大きな群落があり、湖岸の湿地には種子の発芽状態も見られた。

ハンゲショウ、ハタザオ、ヤマハゼ、アゼスゲ、コバノカモメヅル、アカメヤナギ、タチヤナギ等の生育が見られる。

(36) 江戸崎町信太古渡

帰化植物のヒレタゴボウが多く、水溜りにはオオフサモ、ショウブ、ヒメガマの群落が見られた。コバノカモメヅル、ホソバノウナギツカミ、ウラジロチチコグサ、ヤナギ類が多い。ハス田にはオオフサモ、オモダカ、ミズハコベ、ドクゼリ、コケオトギリ、シロネなどが多い。

(37) 江戸崎町村田

村田地区の遊水池にはコガマやヒレタゴボウの植生の中にミクリが散在していたが、排水路には5 mの川幅いっぱい7～10 mの大きなミクリの群落が見られた。

(38) 江戸崎町引舟

小野川河畔にはクサヨシやヨシの群落、堤防内法にアゼナルコ、イヌスギナ、ショウロウスゲ、モジズリ等、堤防外法にはマコモ、ヨシ、コブナグサ、ミゾカクシ、アカバナ、カサスゲ、オオフタバムグラ、オオフサモ、アシカギ、ハッカ、マツカサススキ等が見られる。

(39) 美浦村上新田 稲荷ノ鼻

この付近でアサザの大きな群落が数カ所で見られた

(平成7年度)。

(40) 美浦村余郷入 揚水機場

湖岸の植生をみるとアサザの群落2カ所、トチカガミ、ガガブタの群落が見られた。中央水路及び北水路をみるとフサモ、ハゴロモモ、オオカナダモ、ミクリ、ガガブタ、ミズワラビの生育を確認した。また周辺及び水田ではイヌキクイモ、ヤナギダデ、コナギ、オモダカ、ショウジタデ、カナビキソウ等の群落が見られる。更に休耕田にはカンガレイ、ホソバヒメミノハギ、ホタルイ、ミゾカクシ、タマガヤツリ、イボクサ、コナギなどの湿地植物を見る。

(41) 美浦村上新田 大輪舟溜まり

大山東部舟溜まりにはオニビシ(20 m²)の大きな群落がある。またアサザが僅かに見られる。さらにその左側にアサザの大きな群落がある。

(42) 美浦村大山

湖岸の植物相は単純である。僅かにササバモを見る。ハタザオを確認した。

(43) 美浦村八井田

底泥処理場でオニバスの生育が確認されている。

(44) 美浦村大須賀津

湖岸の植生は沖合の方が豊かで、堤防側はクサヨシ、セイタカアワダチソウ、キンショウブ、カサスゲの他にノイバラ、フジ、タチヤナギなどの木本が多い。オオフサモ、オオマルバノホロシ等も見られる。法面にはアイイロニワゼキンショウ、ヤセウツボ、ヒメコバンソウなどが見られる。

(45) 美浦村木原

湖岸はヨシを優占種としてマコモ、シロネ、ウキヤガラ、クサヨシ、ウシノシッペイ、セイタカアワダチソウなどが混生している。ヤナギはオノエヤナギが多く、タチヤナギ、カワヤナギが散在している。

(46) 美浦村古屋

湖岸の植生帯が発達している。ヨシが優占してウキヤガラ、カサスゲ、シロネ、クサヨシ、ウシノシッペイ、アゼナルコ、ハンゲショウ、キンショウブ、ドクゼリ、ノウルシ、オギなどの間にアカメヤナギ、タチヤナギ、オノエヤナギなどが生育している。

(47) 美浦村舟子 ヨシ植付地

植生浄化地では、植栽されたヨシ群落にミクリ、タコノアシ、アサザ、ハンゲシヨウ、ミズアオイ、アゼナルコ、オオマルバノホロシ、ゴキヅル、フトイ、ヒメガマ、シロネ、マコモ、サデクサ、ヤブヘビイチゴ等が混生している。さらに法面にサジオモダカ、シヨウウロウスゲ、ハンゲシヨウ、ドクゼリ、ノウルシ、アカメヤナギ、ミノゴメ等が生育している。

(48) 阿見町新屋敷

木場付近の湖岸の植生はヨシが優占し（植生浄化地）、ミズアオイ、ミクリ、ハスの混生が見られる。水路には、エビモ、コカナダモ、アサザが、法面にはシヨウウロウスゲ、ドクゼリ、フトイなどの生育が見られる。

(49) 阿見町大室

湖岸の植生は単調で、ヨシ、ヒメガマ、クサヨシ、ドクゼリなどの間にイヌコリヤナギ、タチヤナギ、カワヤナギが散在している。堤防にはスマレが多く、排水路にはマコモ、クサヨシ、アシカキ等が見られる。底泥処理場でオニバスを探したが見あたらない。

(50) 阿見町廻戸

湖岸の抽水植物帯がよく発達している。ヨシが優占種でクサヨシ、マコモ、カサスゲ、シロネなどが混生し、湖の湾入部にアサザが分布している（2ヶ所）。他にキンヨウブ、ドクゼリが散在している。タチヤナギ、イヌコリヤナギ、マユミ、ノイバラなども生育し、陸化の兆しも見られる。エゾタンポポが見られた。

(51) 石川自然環境保全地域

石岡市石川 鹿島神社

スダジイ、タブノキ、アカガン、シロダモ、スギが優占する照葉樹林で、イロハモミジ、ケヤキ、モウソウチクが混生している。低木にヤブツバキ、サザンカ、ヒサカキがあり、林床にはテイカカズラ、オヤブジラミ、ヤブソテツ、ドクダミ、オオバコ等が見られるが単調である。ツクバネガンが見られた。

(52) 実倉自然環境保全地域

霞ヶ浦町実倉 鹿島神社

アカガン、スギの巨木が目立つ。照葉樹林にスギ、ヒノキが混じり、モウソウチクが侵入してきた。林床にカラタチバナ、フタリシズカ、ハナイカダ、ニッケ

イ、シャガ、ヤマブキ等が見られる。サカキは植栽と思われる。

(53) 高田権現自然環境保全地域

江戸崎町高田 高田神社

スダジイの優占する照葉樹林で、スダジイ、スギ、ムクノキ、イヌマキ、モミ等の大木が目立つ。林床には暖地性のシダ類が多く、ベニシダ、リョウメンシダ、オオイタチシダ、セイタカンケンダ、クマワラビ、ホシダ等が見られる。またカラタチバナ、カクレミノ、サカキ、ヤブミョウガ、サネカズラ等の暖地性植物も豊かである。

(54) 八木蒔自然環境保全地域

玉造町八木蒔 八幡神社

スダジイ、スギ、タブノキ、ヤブツバキの優占する照葉樹林である。また、カヤ、ヤマザクラ、ボダイジュ、イロハモミジ等が目立つ。林床にサネカズラが群生している。本殿裏にヤマゴボウ、コクサギが見られる。隣の墓地にアワゴケが見られた。

(55) 横須賀自然環境保全地域

玉造町横須賀 境稲荷神社

スダジイを優占種とした照葉樹林でクスノキ、カクレミノ、モミ、トバラ等が混生している。林床にはカラタチバナ、イチヤクソウ、ウメガサソウ、ミヤマウズラ、ジュンラン、オオバノトンボソウ等希少植物が多い。

(56) 島並熊野自然環境保全地域

麻生町島並 熊野神社

スダジイを優占種とした暖地性の社寺林である。ツルグミ、ウラジロ、オオバノトンボソウ、ギンラン、トウゴクンダ、コバノガマズミ、ツルアリドオン、イヌマキ、カラスザンシヨウ、セキシヨウ（池）、オミナエツ、クマヤナギ等が見られる。

(57) 馬掛自然環境保全地域

美浦村馬掛 馬掛不動尊

スダジイを優占種とした照葉樹の斜面林でシロダモ、ヤブツバキ等が混生している。林床は暗くイノデ、コモチシダ、オオバノトンボソウが僅かに生育している。台地上にシラカンがある。林の一部ではマダケが勢力を拡大しつつあり荒れている。湖岸の堤防上にはコメツブツメクサやハナスカススキ、ナギナタガヤ、

植 物

オヤブジラミ、オニウシノケグサ等の帰化植物が多い。
ハタザオも見られる。

(58) 大宮緑地環境保全地域

玉里村上玉里 大宮神社

アカガシとヤブツバキが優占する照葉樹林である。
コウヨウザン、サカキ、ノシラン、ハランが見られる
が植栽と思われる。大木のモミがあり、カラタチバナ
も生育している。

(59) 下馬場緑地環境保全地域

小川町下馬場 鹿島神社

参道の両側はスダジイ、シラカン、ヤブツバキ、タ
ブノキ、ケヤキ、スギ、サイカチ等の大木の混生林で
ある。他にスギ、ヒノキの植林が多い。林床にはフタ
リシズカ、ウバユリ、ウランマソウ、キチジョウソウ
の大きな群落が見られる。

(60) 日吉山王緑地環境保全地域

牛堀町永山 日吉山王神社

アリドオシの大きな群落の見られる暖地性の照葉樹
林で、モミやマテバシイも多い。カラタチバナ、ニッ
ケイ、イチヤクソウ、コバノガマズミ、ヤブツバキ、
ツボクサ等の暖地性の植物の他に、ハナイカダ、ホオ
ノキ、ハリギリ、コブシ、フタリシズカ等も見られる。

(61) 阿弥緑地環境保全地域

阿見町竹来 阿弥神社

スギ林に、スダジイ、シラカン、シロダモ、クスノ
キやムクノキ、イヌガヤが混生している。林内にはヒ
サカキ、ヤブツバキ、コクサギ等の低木や、シロボウ
エンゴサク、ウランマソウ、ウバユリ、マムシグサ、
ホウチャクソウ、ナガバジャノヒゲ、オオハナワラビ、
ベニシダ等が見られる。さらに、カラタチバナ、タニ
ギキョウ、イチリンソウ等の希少植物が生育している。
社殿裏の斜面ではモウソウチクが勢力を拡大しており
荒れている。

(62) 牛渡緑地環境保全地域

霞ヶ浦町牛渡下郷 鹿島神社

照葉樹のスダジイ、タブノキ、ヤブツバキを優占種
にスギ、カヤ、ケヤキ、クスノキ、サカキ、ヒノキ、
モウソウチク、シロダモ等が混生している。大木のク
スノキ、ケヤキ、スダジイ、イロハモミジ、スギが目
立つ。イノデ、オオベニシダ等のシダ植物や、キチジョ

ウソウ、フタリシズカ、ウルシ、ヤマゴボウ等も生育
している。

(63) 里緑地環境保全地域

玉造町里 大宮神社

ヒノキが多い社寺林で、スダジイ、スギ、モミ、コ
ブシ等の大木が混生する。林床にはツルグミ、ナガバ
ジャノヒゲ、トウゴクベニシダの他にツタウルシ、サ
ネカズラ等のつる植物やドクダミ等が多い。

(64) 舟子緑地環境保全地域

麻生町舟子 浅間神社

スダジイを優占種とした照葉樹林でモウソウチクが
侵入している。シダ類が豊富で、ヤブソテツ、オニヤ
ブソテツ、ホンダ、フモトシダ等が見られる。トベラ、
ヤマハゼ、ゴンズイ等暖地性の植物が多い。

(65) 行方緑地環境保全地域

麻生町行方 八王子神社

スダジイを優占種にした照葉樹林である。ヤブツバ
キ、ケンボナン、クマノミズキ、カラスザンショウ、
タブノキ、ヤダケ、シロダモ、ヤマハゼ、ケヤキ、ス
ギ、トベラ、ウワミズザクラ、ヤマブキ、サネカズラ、
カラタチバナ、イチヤクソウ、カニクサ、ヤブコウジ、
キチジョウソウ、ヒヨドリジョウゴ、モウソウチク等
が見られる。

(66) 泉緑地環境保全地域

玉造町泉 愛宕神社

シラカン、スダジイが優占し、コナラ、スギが混生
する。林床にはオミナエシ、オカトラノオ、コモチシ
ダや、ヒサカキ、ツリバナ、コブシ、ヤマコウバシ等
の低木がある。山麓より泉が湧出している。

(67) 島崎城跡緑地環境保全地域

牛堀町島崎 島崎城跡

スダジイの優占する神社林で、その周辺にはスギ、
ヒノキが植栽され、コナラ、クスギ、モウソウチク等
も混生している。ヘラシダ、フモトシダ、オニヤブソ
テツ、ミツゲウラボシ、ホラシノブ、リョウメンシダ
等のシダ類が多く見られる。また、ヤマハゼ、ササバ
ギンラン、ウメガサソウ、イチヤクソウ、ニッケイ、
ヤブツバキ、イタビカズラ、トベラ、ウルシ、ホトト
ギス、ホタルブクロ、ホドイモ、カワラナデシコ、ア
カメガシロ、キブシ、ヤダケ等も見られる。

5. 主な植物（希少種・分布極限種を含む）の分布

今回の調査で確認された植物を（1）危急植物，（2）暖地性植物，（3）海浜性遺存植物，（4）北方系遺存植物，（5）沈水・浮葉植物の5つの観点から検討して種を選定した（表2）。

（1）危急植物

ここに取り上げた種は，我が国における保護上重要な植物種及び群落に関する研究委員会（編）（1989）に危急種として記載されているものである。すなわち「絶滅に向けて進行していると見なされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが，現状では確実に絶滅の方向に向かってしていると判断される」とされている種である。

これらは今回の調査で生育が確認されてはいるが，いずれも水生・湿生植物であり，湖岸・河川の改修，水域の埋め立て，湿地の開発・水質汚濁等により急激に減少しているものである。

① デンジソウ デンジソウ科

麻生町の水田に生育しているのを確認した（生育地保護のため詳細は削除）。全国的に極めて希になっており，茨城県では絶滅危惧種。原因として各種薬剤の使用，水田や湿地の耕地整理があげられる。

備考：以下に記録がある。高浜，猿島（長本ほか，1956），牛久市，霞ヶ浦，土浦市，石岡市，水戸市，茨城町，大宮町，日立市（鈴木，1970），濁沼（鈴木ほか，1981）。



図14. ミクリ.

② ミクリ ミクリ科（図14）

10カ所で生育を確認した。その大部分は護岸堤の湖水側に植生が回復しつつあるところである。

確認地点：土浦市（1），石岡市（12）（13），玉里村（15），玉造町（18），麻生町（20），桜川村（30），江戸崎町（37），美浦村（40）（47）。

③ ミズアオイ ミズアオイ科（図15）

湖岸や休耕田の9カ所で生育を確認した。湖岸・湿地の改修，各種薬剤の使用，耕地の放棄等により激減している。また一年草であるため，その消長が激しい。

確認地点：土浦市（1）（2）（3），小川町（17），玉造町（18）（19），麻生町（22），江戸崎町（36），美浦村（47）。



図15. ミズアオイ.

④ タコノアシ ユキノシタ科（図16）

3カ所で生育を確認した。いずれも護岸堤の湖水側に植生が回復しつつあるところである。

石岡市（13），玉造町（19），美浦村（47）。

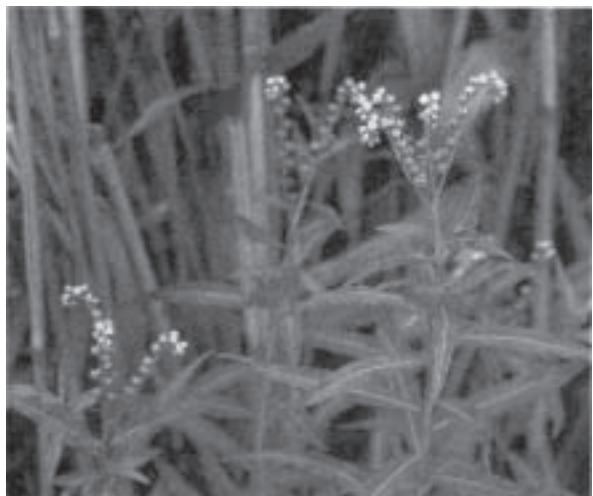


図16. タコノアシ.

植 物

表2. 希少種・分布制限種の選定基準.

種 名	出現頻度	環境庁基準	茨 城 県 レッドデータ ブック 基準	茨 城 県 特定動植物基準	そ の 他
1 危急植物					
101 <i>Marsilea quadrifolia</i> デンジソウ	1	危急種	絶滅危惧種	絶滅の危機	
102 <i>Sparganium erectum</i> subsp. <i>stoloniferum</i> ミクリ	10	危急種	希少種		
103 <i>Monochoria korsakowii</i> ミズアオイ	9	危急種	危急種		
104 <i>Penthorum chinense</i> タコノアシ	3	危急種	希少種	分布域の限定	
105 <i>Nymphoides peltata</i> アサザ	20	危急種	危急種		
106 <i>Nymphoides indica</i> ガガブタ	4	危急種	希少種	絶滅の危機	
2 暖地性植物					
201 <i>Gleichenia japonica</i> ウラジロ	1			北限に近い	
202 <i>Ceratopteris thalictroides</i> ミズワラビ	3		希少種		北限
203 <i>Onychium japonicum</i> タチシノブ	1			北限に近い	
204 <i>Diplazium subsinuatum</i> ヘラシダ	1		希少種	分布域の限定	北限に近い
205 <i>Phragmites karka</i> セイタカヨシ	11		希少種	北限に近い	
206 <i>Tricyrtis hirta</i> ホトトギス	1		危急種	北限に近い	
207 <i>Liparis nervosa</i> コクラシ	3		危急種	北限に近い	
208 <i>Oberonia japonica</i> ヨウラクラン	1		希少種	乱獲による減少	北限に近い
209 <i>Clevera japonica</i> サカキ	8			北限に近い	
210 <i>Rhus sylvestris</i> ヤマハゼ	6				北限に近い
211 <i>Dendropanax trifidus</i> カクレミノ	2		危急種	北限に近い	
212 <i>Ardisia crenata</i> マンリョウ	13			北限に近い	
213 <i>Ardisia crispa</i> カラタチバナ	9			北限に近い	
214 <i>Damnacanthus indicus</i> アリドオン	1		希少種	北限に近い	
3 海岸性遺存種					
301 <i>Woodwardia orientalis</i> コモチシダ	4				海岸性遺存種
302 <i>Cyrtomium falcatum</i> オニヤブソテツ	2				海岸性遺存種
303 <i>Saccharum spontaneum</i> var. <i>arenicola</i> フセオバナ	7				海岸性遺存種
304 <i>Carex pumila</i> コウボウシバ	7				海岸性遺存種
305 <i>Carex fibillosa</i> ハマアオスゲ	1				海岸性遺存種
306 <i>Pitiosporum tobira</i> トベラ	8				海岸性遺存種
307 <i>Lathyrus japonicus</i> ハマニンドウ	2				海岸性遺存種
308 <i>Calystegia soldanella</i> ハマヒルガオ	2				海岸性遺存種
4 北方系遺存種					
401 <i>Carex capricornis</i> ジョウロウスゲ	8				北方系遺存種
402 <i>Carex neurocarpa</i> ミコシガヤ	2			絶滅の危機	北方系遺存種
403 <i>Platanthera hologlottis</i> ミズチドリ	1		希少種	分布域の限定	北方系遺存種
404 <i>Sanguisorba tenuifolia</i> ナガボノシロワレモコウ	2		希少種		北方系遺存種
405 <i>Solanum megacarpum</i> オオマルバノホロシ	3				北方系遺存種
406 <i>Taraxacum hondoense</i> エンタンポポ	1				北方系遺存種
5 沈水・浮葉植物					
〔在来種〕					
501 <i>Potamogeton distinctus</i> ヒルムシロ	1				浮葉植物
502 <i>Potamogeton malayanus</i> ササバモ	3				沈水植物
503 <i>Potamogeton crispus</i> エビモ	5				沈水植物
504 <i>Potamogeton oxyphyllus</i> ヤナギモ	1				沈水植物
505 <i>Potamogeton pusilla</i> イトモ	1				沈水植物
506 <i>Ceratophyllum demersum</i> マツモ	1				沈水植物
507 <i>Trapa japonica</i> ヒシ	6				浮葉植物
508 <i>Trapa natans</i> var. <i>rubeola</i> form. <i>viridis</i> オニビシ	5				浮葉植物
〔帰化種〕					
509 <i>Egeria densa</i> オオカナダモ	2				沈水植物
510 <i>Elodea nuttallii</i> コカナダモ	4				沈水植物
511 <i>Wolffia arrhiza</i> ミジンコウキクサ	6				浮葉植物
512 <i>Cabomba caroliniana</i> ハゴロモモ	2				沈水植物
513 <i>Myriophyllum brasiliense</i> オオフサモ	6				抽水植物
6 そ の 他					
601 <i>Nuphar japonicum</i> コウホネ	2			分布域の限定	
602 <i>Euphorbia adenochlora</i> ノウルシ	5			分布域の限定	
603 <i>Viburnum sieboldii</i> フマギ	1			分布域の限定	

⑤ アサザ ミツガシワ科 (図17)

20カ所で生育を確認した。今回の調査で注目すべきは、アサザが大きな群落をなしているところを数カ所確認できたことである。概して霞ヶ浦の南部に見られた。

確認地点：土浦市 (4)(5)(6), 霞ヶ浦町 (7)(10), 玉造町 (18)(19), 麻生町 (25), 牛堀町 (26)(27), 桜川村 (30)(32)(33)(35), 江戸崎町 (36), 美浦村 (40)(41)(42)(47), 阿見町 (50)。

備考：路川ほか (1994) は桜川村妙岐の鼻で確認している。



図17. アサザ。

⑥ ガガブタ ミツガシワ科

入り江、舟溜まり内の4カ所で生育を確認した。アサザに比べて、危機的な状態であることは確かである。

確認地点：桜川村 (30)(32)(33), 美浦村 (40)。

備考：路川ほか (1994) は桜川村妙岐の鼻で確認している。

(2) 暖地性植物

ここに取り上げた種は茨城県に北限地があるか、または茨城県に近い地域に北限地があると考えられる植物である。海岸に沿って東北地方まで北上する照葉樹林とその林床に生育するものが大部分である。

これらの植物は、分布域の端で極限の環境に生育しており、開発等による生育環境の悪化等により消滅する心配がある。保護を要するグループである。

① ウラジロ ウラジロ科

太平洋側の北限は福島県いわき市。

スダジイ林の林下で1カ所生育を確認した。

確認地点：麻生町 (56)。

② ミズワラビ ホウライシダ科

太平洋側の北限は茨城県中部。

休耕田等で3カ所生育を確認した。

確認地点：麻生町 (21)(22), 美浦村 (40)。

③ タチシノブ ホウライシダ科

太平洋側の北限は福島県いわき市。

照葉樹林下の斜面で1カ所生育を確認した。

確認地点：牛堀町 (67)。

④ ヘラシダ イワデンダ科

太平洋側の北限は茨城県北茨城市。

照葉樹林下の斜面で1カ所生育を確認した。

確認地点：牛堀町 (67)。

⑤ セイタカヨシ イネ科

太平洋側の北限は茨城県。

湖岸の11カ所で生育を確認した。

確認地点：土浦市 (6), 霞ヶ浦町 (11), 麻生町 (20)(24)(24), 牛堀町 (22), 桜川村 (30)(31)(32)(33), 美浦村 (40)。

⑥ ホトトギス ユリ科

関東地方以西に分布。

照葉樹林下で1カ所生育を確認した。

確認地点：牛堀町 (67)。

備考：まとめて産するのは鹿行地区どまりと考えられる。県内では他に笠間市の仏頂山、岩瀬町の高峯、富谷山で確認されている。分布は更に北へ飛んで青森県、北海道西南部にも記録がある。

鹿行地区の産地の記録については、棚谷 (1974) がある。

⑦ コクラン ラン科

スダジイを主とした照葉樹林の林床で3カ所生育を確認した。

確認地点：玉造町1カ所, 麻生町2カ所 (生育地保護のため詳細は削除)。

備考：従来仏頂山が北限とされてきたが、最近福島県いわき市で生育が確認されている。

⑧ ヨウラクラン ラン科

北限は宮城県。スダジイの樹上で1カ所生育を確認した。

確認地点：牛堀町1カ所 (生育地保護のため詳細は

削除).

⑨ サカキ ツバキ科

神社の境内で8カ所生育を確認した.

確認地点: 霞ヶ浦町 (52)(62), 玉里村 (58), 小川町 (59), 玉造町 (63), 麻生町 (56)(64), 江戸崎町 (53).

備考: 自生か植栽か判断し難く, 上記の中には植栽のものが含まれている恐れがある. 従来茨城県が北限と考えられていたが, 福島県いわき市で確認されている.

⑩ ヤマハゼ ウルシ科

関東地方以西に分布. 6カ所で生育を確認した. 概して鹿行地域に多い.

確認地点: 麻生町 (64)(65), 牛堀町 (60)(67), 桜川村 (35), 阿見町 (61).

⑪ カクレミノ ウコギ科

関東地方以西に分布.

2カ所で生育を確認した.

確認地点: 玉造町 (55), 江戸崎町 (53).

備考: 福島県植物誌編さん委員会 (編) (1987) によると「双葉町・いわき市平, 浜通りに希」とある. また, 新潟県にも記録がある (上野 (編), 1991). 鹿行地方の記録については野原・棚谷 (1975) がある.

⑫ マンリョウ ヤブコウジ科

関東以西に分布.

照葉樹林下のいたるところで見られた. 13カ所生育を確認した.

確認地点: 霞ヶ浦町 (52)(62), 玉里村 (58), 玉造町 (54)(55)(63), 麻生町 (56)(64)(65), 牛堀町 (60)(67), 江戸崎町 (53), 阿見町 (61).

備考: 福島県植物誌編さん委員会 (編) (1987) によると「いわき市川部町北限, 浜通りにごく希」とある.

⑬ カラタチバナ ヤブコウジ科

関東以西に分布.

照葉樹林下で9カ所生育を確認した.

確認地点: 霞ヶ浦町 (52), 玉里村 (58), 玉造町 (55), 麻生町 (64)(65), 牛堀町 (60)(67), 江戸崎町 (53), 阿見町 (61).

備考: 福島県植物誌編さん委員会 (編) (1987) によると「いわき市川部町北限, 浜通りにごく希」とある.

なお麻生町船子のカラタチバナはシロミタチバナに相当すると考えられる.

⑭ アリドオン アカネ科

関東以西に分布.

照葉樹林下で1カ所生育を確認した.

確認地点: 牛堀町 (60).

備考: 北限は北茨城市西明寺 (鈴木ほか, 1981).

(3) 海岸性遺存植物

徳川時代になると, 利根川の流路が改変され, それまで外洋に通じていた霞ヶ浦 (内の海) の湾口が大量の土砂によって閉ざされて, 淡水化が急速に促進された. その結果, 霞ヶ浦周辺の海岸性の植物は生育域を狭められながら減少の一途をたどってきていると考えられる. 現在擬砂浜海岸と考えられる湖岸の砂浜等に僅かに残存しているに過ぎない. その典型を桜川村和田勝木で観察することができる.

これらの植物もまた, 地史の生き証人として絶滅させたくないものである.

① コモチシダ シンガシラ科

湖岸近くの断崖や照葉樹の斜面林下で4カ所生育を確認した.

確認地点: 霞ヶ浦町 (7), 玉造町 (66), 牛堀町 (67), 美浦村 (57).

備考: 上野 (編) (1991) によると福島県, 宮城県に分布を認めている.

② オニヤブソテツ オンダ科

照葉樹林下で2カ所生育を確認した.

確認地点: 麻生町 (64), 牛堀町 (67).

③ ワセオバナ イネ科

関東南部以西の海岸に分布する暖地性の植物.

湖岸近くの砂浜等7カ所で生育を確認した.

確認地点: 玉造町 (19), 麻生町 (24), 牛堀町 (26), 桜川村 (29)(30)(31)(32).

備考: 鈴木ほか (1981) によると, 鹿島郡旭村は北限地と思われるとしている.

④ コウボウシバ カヤツリグサ科

いずれも湖岸砂浜で7カ所生育を確認した.

確認地点: 土浦市 (4), 麻生町 (20), 牛堀町 (26), 桜川村 (30)(31)(32)(33).

⑤ ハマアオスゲ カヤツリグサ科

湖岸砂浜で1カ所生育を確認した。
確認地点：桜川村 (30)。

⑥ トベラ トベラ科

岩手県以南の暖地の海岸に多い。
照葉樹林の林床や林縁等で8カ所生育を確認した。

確認地点：霞ヶ浦町 (7), 玉造町 (55), 麻生町 (56)(64)(65), 牛堀町 (60)(67), 美浦村 (57)。

⑦ ハマエンドウ マメ科

湖岸砂浜で2カ所生育を確認した。
確認地点：桜川村 (30)(31)。

⑧ ハマヒルガオ ヒルガオ科

湖岸砂浜で2カ所生育を確認した。
確認地点：東町 (28), 桜川村 (30)。

(4) 北方系遺存植物

日本列島が現在よりも寒冷な時代に(例えばウルム氷期)に、北方から南下してきたものが、その後の気候の温暖化にともない孤立・隔離したものや、古鬼怒川によって上流の関東北部山地から運ばれてきたものが、低層湿原である妙技の鼻や霞ヶ浦周辺の湿地に残存していると考えられる種である。

これらの植物は本来の生育地と違う環境で細々と生き延びてきたものであり、他の植物との競争や環境変化に対応できずに消えてしまう心配がある。何らかの保護対策が望まれる。



図18. ジョウロウスゲ。

① ジョウロウスゲ カヤツリグサ科 (図18)

日本では本州(主に関東)、北海道に生育する。近年極めて少なくなり絶滅の心配される種である。

排水路や湖岸・河川湿地で8カ所生育を確認した。
確認地点：霞ヶ浦町 (7)(10), 石岡市 (12), 玉里村 (16), 玉造町 (18), 麻生町 (20), 江戸崎町 (38), 阿見町 (48)。

② ミコンガヤ カヤツリグサ科

近畿以北に分布。
湖岸湿地で2カ所生育を確認した。
確認地点：土浦市 (3)(4)。

③ ミズチドリ ラン科

九州まで分布するが、生育地は主に山間の湿地である。

1カ所で生育を確認した。
確認地点：桜川村 (29)。

備考：路川ほか(1994)に記録がある。鈴木ほか(1981)によると「花崗山, 君田, 土岳花貫溪谷, 三鈷室山, 七会村, 内原町, 取手市(斎藤吉永, 1968), 桜川村, 希」とされている。なお野口(編)(1995)によると「取手市のミズチドリは湿地開発によって消滅した」と記している。

④ ナガボノシロワレモコウ バラ科

関東地方以北に分布。
湖岸湿地で2カ所生育を確認した。
確認地点：桜川村 (29)(31)。
備考：野口(編)(1995)に「ナガボノシロワレモコウ希少」とある。

⑤ オオマルバノホロシ ナス科

中部地方以北に分布。
湖岸湿地で3カ所生育を確認した。
確認地点：桜川村 (35), 美浦村 (44)(47)。
備考：鹿行地方のオオマルバノホロシについては棚谷(1985)でふれている。

⑥ エゾタンボポ キク科

中部地方以北に分布。
湖岸で1カ所生育を確認した。
確認地点：阿見町 (50)。
備考：鈴木ほか(1981)によると「君田, 八溝山, 男体山, 日立市, 県北に希」とある。

(5) 沈水植物・浮葉植物

〔在来種〕

ここに取り上げた大部分の種は、かつて霞ヶ浦の至るところで繁茂していたものである。現在、アサザ、ヒシ、オニビシ等が湖内に比較的多く見られる他は、周辺の小流入河川、排水路、舟溜まり等に僅かに見られる程度である。なおアサザ、ガガブタについては前記した。

① ヒルムシロ ヒルムシロ科

湖岸で1カ所生育を確認した。

確認地点：土浦市(3)。

② ササバモ ヒルムシロ科

3カ所で生育を確認した。

確認地点：土浦市(1)(5)、美浦村(42)。

③ エビモ ヒルムシロ科

排水路やため池等で5カ所生育を確認した。エビモは比較的水質汚濁に強いといわれている。

確認地点：土浦市(1)(3)(6)、霞ヶ浦町(8)、阿見町(48)。

④ ヤナギモ ヒルムシロ科

河口付近で1カ所生育を確認した。

確認地点：石岡市(14)。

⑤ イトモ ヒルムシロ科

排水路で1カ所生育を確認した。

確認地点：土浦市(4)。

⑥ マツモ ヒルムシロ科

1カ所で生育を確認した。

確認地点：土浦市(3)。

⑦ ヒシ ヒシ科

6カ所で生育を確認した。中～富栄養水域にも生育する。

確認地点：霞ヶ浦町(7)(10)(11)、石岡市(12)、玉里村(15)、牛堀町(26)。

⑧ オニビシ ヒシ科

5カ所で生育を確認した。

確認地点：石岡市(12)、玉里村(15)、牛堀町(26)(27)、美浦村(41)。

〔帰化種〕

以下の帰化種の本州への帰化は大正期以降といわれている。概して水質汚濁に強く、分布域を広げている点は、在来種と比較すると対照的である。

⑨ オオカナダモ トチカガミ科

アルゼンチン原産。大正の中期に実験用材料として導入された。水質汚濁や低温に強いといわれる。

2カ所で生育を確認した。

確認地点：美浦村(40)(41)。

⑩ コカナダモ トチカガミ科

北アメリカ北東部原産。昭和初期に植物生理学の実験材料として導入された。富栄養湖ばかりでなく貧栄養湖にも侵入するといわれクロモと競合する。

4カ所で生育を確認した。

確認地点：美浦村(40)(41)。

⑪ ミジンコウキクサ ウキクサ科

ヨーロッパ南部原産で、明治になって帰化したとの説がある。

排水路やため池で6カ所生育を確認した。

確認地点：土浦市(3)、霞ヶ浦町(7)(8)(11)、石岡市(12)、小川町(17)。

⑫ ハゴロモモ スイレン科

北アメリカ北東部原産。昭和初期に水槽植物として導入された。

2カ所で生育を確認した。

確認地点：霞ヶ浦町(10)、美浦村(40)。

⑬ オオフサモ アリノトウグサ科

ブラジル原産。大正年間に観賞用として導入された。

6カ所で生育を確認した。

確認地点：麻生町(20)、桜川村(34)(35)、江戸崎町(36)、美浦村(44)。

(6) その他

湖沼・河川の改修、湿地の土地改良等により消滅の恐れがある植物を取りあげた。

① コウホネ スイレン科

湖岸で2カ所生育を確認した。

確認地点：石岡市(12)、玉里村(15)。

② ノウルシ トウダイグサ科

湖岸の湿地等で5カ所生育を確認した。

確認地点：土浦市（3）、玉造町（18）（19）、美浦村（46）（47）。

③ ゴマギ スイカズラ科

1カ所で生育を確認した。

確認地点：霞ヶ浦町（62）。

調査者

倉本嗣王（元茨城県高等学校教育研究会生物部長・理学博士）

須田直之（元茨城県高等学校教育研究会生物部長）

高田和男（元茨城県立取手第一高等学校教諭）

棚谷満広（元茨城県立鉾田第一高等学校教諭）

野原幸之助（元北浦村立北浦中学校長）

協力者

大内 董（土浦植物友の会会長）

坂寄俊子（取手自然友の会会員）

鈴木順子（土浦植物友の会会員）

松永真弥（土浦植物友の会会員）

引用文献

Ahlburg, H. 1878. Eine Reise nach dem Tsukuba. *Garten Flora*, **28**: 164 - 170.

栗野宗太郎. 1916. 筑波山採集. *理学界*, **14**: 310 - 312.

橋詰隼人・野口. 1977. ブナの成立過程に関する研究(Ⅲ). 鳥取大学紀要.

橋詰隼人. 1979. ブナ稚樹の生育特性と育苗の実際について. 鳥取大学紀要.

橋詰隼人・福富. 1983. ブナの人工造林について. 94回日本林学会大会講演集. 日本林学会.

畠山久重. 1929. 5月の筑波山. *理学界*, **31**: 429 - 432.

林 弥栄. 1969. 有用樹木図説. 誠文堂新光社, 東京.

福島県植物誌編さん委員会会長齊藤慧(編). 1987. 福島県植物誌. 481 pp., 福島県植物誌編さん委員会, 福島.

茨城県環境保全課. 1997. 茨城における絶滅のおそれのある野生生物〈植物編〉. 253 pp., 茨城県環境保全課, 水戸.

茨城大学教育学部生物学教室. 1976. 茨城県産植物

目録. 茨城県.

茨城大学霞ヶ浦・北浦地域総合研究会・茨城県開発事務局(編). 1959. 霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第1集, 199 pp..

茨城大学霞ヶ浦・北浦地域総合研究会・茨城県開発事務局(編). 1961. 霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第2集, 230 pp..

茨城大学霞ヶ浦・北浦地域総合研究会・茨城県開発事務局(編). 1962. 霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第3集, 214 pp..

茨城大学地域総合研究所. 1984. 霞ヶ浦—自然・歴史・社会—. 300 pp., 古今書院, 東京.

建設省関東地方建設局霞ヶ浦工事事務所. 1980. 霞ヶ浦の生物. 174 pp., 建設省関東地方建設局霞ヶ浦工事事務所, 東京.

倉本嗣王. 1968. 筑波山の南部及び東部のシダ植物について. *フロラ茨城*, **42**: 1 - 2.

黒田 侃. 1899. 霞ヶ浦産植物. *植物学雑誌*, **13**: 51 - 53.

前橋営林局. 1983. ブナ天然林施業法.

牧野富太郎. 1894. ヤマトグサ筑波山に産す. *植物学雑誌*, **8**: 348.

牧野富太郎. 1914. 常州筑波山のナンジャモンジャ. *植物学雑誌*, **8**: 183.

松村任三. 1900. 常州筑波山の植物. 植物採集便覧. pp. 141 - 148.

松村任三. 1900. 筑波山の樹木. 植物採集便覧. pp. 149 - 158.

松村任三. 1903. 筑波採集旅行. *植物学雑誌*, **7**: 100 - 101.

路川宗夫・前田 修. 1994. 妙岐の鼻湿原の植生. 筑波の環境研究, **15**: 67 - 83.

三好 学. 1891a. 秩父諸峰及び筑波山植物採集略記. *植物学雑誌*, **5**: 153 - 156.

三好 学. 1891b. 秩父及び筑波山植物目録. *植物学雑誌*, **5**: 156 - 158.

中井猛之進. 1934. ツクバザサ. *植物研究雑誌*, **10**: 215.

長本欣三・佐藤正己・鈴木昌友・田所稔朗・光栄弘. 1956. 茨城県植物目録第1版. 94 pp., 茨城県植物目録刊行会, 水戸.

野口多蔵(編). 1995. 取手市植物誌. 112 pp., 取手自然友の会, 取手.

野原幸之助. 1975. 鹿行の植物. 129 pp., やまと孔版, 茨城.

- 野原幸之助・棚谷満広. 1975. カクレミノー鹿行地方産植物ノート. フロラ茨城, **65-66**: 5-6.
- 斎藤吉永. 1968. 茨城県の植物 (私の採集ノートから). フロラ茨城, **40**: 9-10.
- 笹岡久彦. 1929. 筑波行. 理学界, **27**: 44-46.
- 資源科学研究所. 1971. 霞ヶ浦・北浦産生物調査報告書.
- 杉山友章. 1911. 筑波山の植物. 筑波誌, 33-45.
- 鈴木 靖. 1901. 常陸国潮来付近産植物. 植物学雑誌, **15**: 250-255, 271-275.
- 鈴木昌友. 1962. 霞ヶ浦のヒルムシロ属植物. 霞ヶ浦・北浦地域総合研究所報告 3.
- 鈴木昌友. 1970. 茨城の植物. 490 pp., 茨城新聞社, 水戸.
- 鈴木昌友・清水 修・安見珠子・安 昌美・藤田弘道・中崎保洋・和田尚幸・野口達也. 1981. 茨城県植物誌. 339 pp., 茨城県植物誌刊行会, 水戸.
- 鈴木昌友・森 豊児. 1986. 北浦の水生植物. 茨城大学地域総合研究所年報, **19**: 3-19.
- 鈴木貞雄. 1966. 筑波山のオオクボシダ. フロラ茨城, **34**: 3.
- 棚谷満広. 1985. 鹿行植物管見 (5). 鹿行の自然, **6**: 55-61.
- 鶴町 猷. 1934a. 筑波山の樹木. 茨城博物同好会会誌, **I**: 10-15.
- 鶴町 猷. 1934b. 筑波山の樹木. 茨城博物同好会会誌, **II**: 23-27.
- 上野雄規 (編). 1991. 北本州産高等植物チェックリスト. 365 pp., 東北植物研究会, 宮城.
- 我が国における保護上重要な植物種及び群落に関する研究委員会 種分科会 (編). 1989. 我が国における保護上重要な植物種の現状. 230 pp., (財) 日本自然保護協会・(財) 世界自然保護基金 日本委員会, 東京.
- 古川純幹. 1960. 日本スゲ属植物図譜 第参巻. 421 pp..
- 参考文献**
- 安見珠子. 1975a. 吾国山の植物. 茨城生物, **3**: 8.
- 安見珠子. 1975b. コヒロハバナヤスリの産地. フロラ茨城, **67**: 4.
- 栗野宗太郎. 1916. 筑波山採集記. 理学界, **14**(4), 70-72.
- 学園都市の自然と親しむ会 (編). 1992. 筑波山 筑波の自然誌 I. 150 pp., STEP, 東京.
- 五木田悦郎. 1992. 茨城県西部の植物 その昔と今. 茨城の生物平成4年版. pp.129-136, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 後藤直和. 1975a. 筑波山系の種子植物. 茨城の生物第1集. pp.74-83, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 後藤直和. 1975b. 霞ヶ浦の水生植物. 茨城の生物第1集. pp.93-96, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 後藤直和. 1992. 土浦の植物観察地—穴塚大池を中心として. 茨城の生物平成4年版. pp.153-158, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 後藤直和・大滝末男. 1994. 霞ヶ浦の水生植物の現状と過去. 水草研究会会報. **54**: 13-18.
- 古橋 明. 1968. 茨城県産ヤマノイモ属の分類. フロラ茨城, **55**: 3.
- 茨城県天然記念物緊急調査委員会. 1970. 茨城県天然記念物緊急調査報告書.
- 茨城植物研究会代表安 昌美 (編). 1986. 茨城植物研究 第1号. 98 pp., 茨城植物研究会, 水戸.
- 岩槻邦男 (編). 1992. 日本の野生植物シダ. 311 pp., 平凡社, 東京.
- 角野康郎. 1994. 日本水草図鑑. 179 pp., 文一総合出版, 東京.
- 環境庁 (編). 1980. 日本の重要な植物群落 北関東版. 519 pp., 大蔵省印刷局, 東京.
- 霞ヶ浦をよくする市民連絡会議. 1995. 生物多様性の保全に向けた市民による霞ヶ浦全域調査報告書. (1). 78 pp., 霞ヶ浦をよくする市民連絡会議, 牛久.
- 木村信之. 1975. 小貝川 (水海道地先) 河原草原植物. 茨城の生物第1集. pp.111-112, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 北村四郎. 1934. ヒタチタンポポ *Taraxacum tsurumachii* Kitamura. 植物分類地理, **3**: 107-108.
- 北村四郎. 1942b. オニヒメジシバリ *Ixyungia yendoi* Kitamura. 植物分類地理, **11**: 131.
- 小泉源一. 1937. ナンダイミヤコザサ *Sasa nandaiensis* Koidz. 植物分類地理, **6**: 76.
- 小泉源一. 1939a. ツクバシノ *Arundinaria tsurumachiana* Koidz.. 植物分類地理, **8**: 114.
- 小泉源一. 1939b. ツクバコスズ *Sasa tsukubanan-taicola* Koidz.. 植物分類地理, **8**: 193.
- 小泉源一. 1940. ヒタチシノ *Arundinaria tsukubensis* Koidz.. 植物分類地理, **9**: 78.

- 小泉源一. 1942. ヒタチナンブスズ *Sasa hitachiensis* Koidz.. 植物分類地理, **11**: 109.
- 小泉源一. 1948. クジナンブスズ *Sasa morotonensis* Koidz.. 植物研究雑誌, **22**: 8.
- 倉本嗣王. 1974. 裏筑波のシダ植物. 植物と自然, **8**(2): 19-24.
- 倉本嗣王. 1975. 筑波山系のシダ植物. 茨城生物第1集. pp.71-73, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 倉本嗣王. 1976. 筑波山系周辺・水戸線周辺のシダ植物. 植物と自然, **10**(3): 24-28.
- 倉本嗣王. 1992. 筑波山系のシダ植物. 茨城の生物平成4年版. pp.139-140, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 牧野富太郎. 1894. ヤマトグサ筑波山に産す. 植物学雑誌, **8**: 348.
- 牧野富太郎. 1926a. ツクバグミ, ヤマナルコヨリ, ウスゲサンカクヅル. 植物研究雑誌, **3**(7): 25-26.
- 牧野富太郎. 1926b. ホンザキコキノシタ. 植物研究雑誌, **3**(7): 43.
- 牧野富太郎. 1927. サトイソギク. 植物研究雑誌, **4**(1): 4.
- 牧野富太郎. 1948. マルバグス. *Makinoa*, **8**: 150.
- 牧野富太郎. 1989. 改訂増補牧野新日本植物図鑑. 1453 pp., 北隆館, 東京.
- 松村任三. 1898. ツクバカモメズル. 植物学雑誌, **12**: 39-40.
- 水戸博物学会. 1938. 鹿島神宮の植物目録. 鹿島神宮社務所.
- 三好 学. 1891. 秩父及び筑波山植物採集目録. 植物学雑誌, **5**: 156-158.
- 初山泰一. 1971. 霞ヶ浦・北浦の *Potamogeton* の検索表とノート. 霞ヶ浦・北浦水産植物調査報告書.
- 森口茂子. 1978. 茨城県のスマレ. フロラ茨城, **72**: 4-5.
- 長本欣三・佐藤正己・鈴木昌友・田所稔朗・光栄弘. 1956. 茨城県植物目録第1版. 茨城県植物目録刊行会.
- 中井猛之進. 1911. ツクバキンモンソウ. 植物学雑誌, **25**: 151.
- 中井猛之進. 1935a. ツクバザサ. 植物研究雑誌, **11**: 86.
- 中井猛之進. 1935b. ツクバヒゴタイ. 植物学雑誌, **49**: 422.
- 中庭秀樹. 1975. 笠間市周辺のシダ植物について. 茨城生物, **3**: 9-11.
- 中崎保洋. 1971. 暖地性シダの新産地. フロラ茨城, **52-53**: 3-4.
- 中崎保洋. 1973. 暖地性シダの新産地(2). フロラ茨城, **58-59**: 3-5.
- 行方沼東. 1959. 茨城県シダ目録補足. 日本シダの会会報, **40**.
- 行方沼東. 1963. 千葉県と茨城県とのシダ植物の比較. 日本シダの会会報, **64**.
- 西田誠・栗田子郎. 1969. トネハナヤスリ. 植物研究雑誌, **44**: 247-254.
- 大谷市右衛門. 1987. 筑波山の植物覚え書き. 茨城生物, **11**: 23-24.
- 大谷市右衛門. 1992. 筑波山塊の種子植物. 茨城の生物平成4年版. pp.141-146, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 斎藤卯内. 1939. 茨城・千葉福島に於ける主な海岸植物の分布. 茨城博物同好会会誌, **12**: 10-17.
- 斎藤卯内. 1964. 佐白山塊に自生するジュズネノキ. フロラ茨城, **25**: 2-3.
- 斎藤吉永. 1966. 筑波山のシラタマソウとローマカミツレ. フロラ茨城, **34**: 4.
- 斎藤吉永. 1967a. 筑波山塊のオオニガナ絶滅近し. フロラ茨城, **35**: 2.
- 斎藤吉永. 1967b. 筑波山塊のオオニガナ健在なり. フロラ茨城, **37**: 1.
- 斎藤吉永. 1969. 南筑波山の帰化植物. フロラ茨城, **44**: 3.
- 斎藤吉永. 1970. シオガキソウ筑波に産す. フロラ茨城, **47**: 2.
- 佐竹義輔. 1938. ツクバウグイスカグラ. 植物研究雑誌, **14**(4): 264.
- 佐竹義輔・原 寛・亘理俊次・富成忠夫(編). 1981. 日本の野生植物草本Ⅲ. 259 pp., 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・原 寛・亘理俊次・富成忠夫(編). 1982. 日本の野生植物草本Ⅰ. 305 pp., 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・原 寛・亘理俊次・富成忠夫(編). 1982. 日本の野生植物草本Ⅱ. 318 pp., 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・原 寛・亘理俊次・富成忠夫(編). 1989. 日本の野生植物木本Ⅰ. 321 pp., 平凡社, 東京.

- 佐竹義輔・原 寛・瓦理俊次・富成忠夫（編）.
1989. 日本の野生植物木本Ⅱ. 305 pp., 平凡社,
東京.
- 生物学御研究所（編）. 1972. 那須の植物誌. 395
pp., 保育社, 大阪.
- 鈴木昌友. 1954. 本県で採集された基準標本. 茨城
博物同好会会誌, **18**: 27-29.
- 鈴木昌友. 1958a. 茨城県のラン科植物. 北陸の植物,
7: 60-61, 71-73.
- 鈴木昌友. 1958b. 茨城県のネコノメソウ属植物. フ
ロラ茨城, **1**: 1-4.
- 鈴木昌友. 1959. 北関東及び東北地方南部における
植物地理学的研究（1）. 茨城大学文理学部紀要,
9.
- 鈴木昌友・安 昌美. 1964. 茨城県のハカタシダの
産地. フロラ茨城, **23**: 1-2.
- 鈴木昌友・安見珠子. 1964. 仏頂山のシダ植物. フ
ロラ茨城, **23**: 2-3.
- 鈴木昌友・小泉洋子. 1965. 茨城県のスハマソウ.
フロラ茨城, **27**: 2-3.
- 鈴木昌友. 1967. 太平洋側の暖地性シダ植物の分布.
福島生物, **10**: 40-44.
- 鈴木昌友. 1969. ヒナランの分布. フロラ茨城, **44**:
1-3.
- 鈴木昌友. 1973. 茨城県のフローラ. 植物と自然,
7: 17-22.
- 鈴木昌友. 1976. 茨城の花. 常陽新聞社, 土浦.
- 鈴木昌友・森口茂子. 1978. 茨城県のスマイレ属植物.
茨城大学教育学部紀要, **27**.
- 鈴木貞雄. 1975a. ツクパスズとその学名. フロラ茨
城, **67**: 1-2.
- 鈴木貞雄. 1975b. クジナンプスズはケスズである.
フロラ茨城, **68**: 4.
- 鈴木貞雄. 1977. 茨城県から報告されたササ類. フ
ロラ茨城, **70**: 1-3.
- 田所稔朗. 1974. 茨城のスマイレ. 茨城生物, **2**: 3-
7.
- 田崎はるえ. 1978. 筑波山に観察されるササ類につ
いて. フロラ茨城, **72**: 5-6.
- 鶴町 猷. 1931. 茨城県産植物日録高等植物之部.
- 鶴町 猷. 1933a. 茨城県産植物目録に追加すべき植
物.
- 鶴町 猷. 1933b. 植物. 総合郷土研究.
- 津山 尚. 1940. フデリンドウの白花品. 植物研究
雑誌, **16**(8): 502-503.
- 安 昌美. 1969. カラタチバナの産地. フロラ茨城,
46: 3.
- 安 昌美. 1973. マヤランの産地. フロラ茨城, **58**-
59: 2-3.
- 安 昌美. 1976. 茨城県の植物分布. 日本植物分類
学会会誌, **3**(5): 142.
- 安 昌美. 1978. 茨城県産シダ植物の分布（1）. 茨
城生物, **6**: 3-18.
- 安 昌美. 1979. 茨城県産シダ植物の分布（2）. 茨
城生物, **7**: 2-13.
- 安 昌美. 1981a. 茨城県産シダ植物の分布（3）.
茨城生物, **8**: 14-20.
- 安 昌美. 1981b. 茨城県のフローラの研究史—シダ植
物・種子植物. 茨城の生物第2集. pp. 10-20, 茨
城県高等学校教育研究会生物部.

（執筆 鈴木昌友）

付表1. 筑波山頂付近のブナ林の植生調査結果.

[1995年調査]

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	出現プロット数	出現頻度
調査月日	10.12	10.12	8.4	8.4	8.5	8.5	8.5	8.6		
海拔高度 (m)	820	600	830	830	780	800	860	850		
高木層の高さ (m)	20	20	20	25	20	20	20	15		
の植被率 (%)	80	85	70	60	85	80	90	80		
亜高木層 高さ (m)	5	6	10	10	7	7	7	5		
の植被率 (%)	70	60	50	50	70	60	50	60		
低木層の 高さ (m)	1.5	2	2	1.5	1.5	1.2	1.2	1.2		
の植被率 (%)	100	70	100	100	100	100	90	100		
草本層の 高さ (m)	0.1	0.2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		
の植被率 (%)	1	90	1	5	5	1	20	1		
面積 (m×m)	20×15	20×15	25×25	25×20	25×25	20×20	25×20	20×15		
高木層										
ブナ	4・4	3・2	3・3	4・4	4・4	4・4	3・3	2・3	8	100.0%
ミズナラ	・	2・2	1・1	・	1・1	1・1	1・1	2・2	6	75.0%
イヌシデ	・	・	1・1	・	1・1	・	1・1	+	4	50.0%
クマシデ	1・1	・	+	・	・	・	+	1・1	4	50.0%
コバノトネリコ	・	・	・	・	+	+	+	+	4	50.0%
ヤマザクラ	・	2・1	・	・	+	1・1	・	・	3	37.5%
イヌザクラ	・	・	・	・	・	+	1・1	・	2	25.0%
イロハモミジ	・	・	1・1	・	1・1	・	・	・	2	25.0%
ウリハダカエデ	・	・	・	・	1・1	-	・	・	2	25.0%
オオモミジ	-	・	・	・	・	・	1・1	・	2	25.0%
サワシバ	・	・	・	・	・	1・1	1・1	・	2	25.0%
ハクウンボク	・	・	・	・	+	・	+	・	2	25.0%
アオダモ	+	・	・	・	・	・	・	・	1	12.5%
アオハダ	・	・	・	・	・	・	・	2・2	1	12.5%
アカガシ	・	2・2	・	・	・	・	・	・	1	12.5%
エゴノキ	・	・	・	・	+	・	・	・	1	12.5%
カジカエデ	・	・	+	・	・	・	・	・	1	12.5%
サルナシ	・	・	+	・	・	・	・	・	1	12.5%
ツルアジサイ	-・2	・	・	・	・	・	・	・	1	12.5%
ホオノキ	・	・	・	・	+	・	・	・	1	12.5%
ミツバアケビ	・	・	・	・	・	+	・	・	1	12.5%
リョウブ	・	・	・	・	・	+	・	・	1	12.5%
亜高木層										
リョウブ	+	・	+	1・1	・	1・1	2・2	2・2	6	75.0%
アブラチャン	4・4	・	3・3	2・2	2・2	2・2	・	・	5	62.5%
ノリウツギ	+	・	+	+	+	+	・	・	5	62.5%
オオカメノキ	・	・	+	1・1	1・1	+	・	・	4	50.0%
コバノトネリコ	1・1	・	2・1	1・1	1・1	・	・	・	4	50.0%
ヤマツツジ	・	・	1・1	1・1	1・1	・	・	+	4	50.0%
イロハモミジ	・	・	+	・	・	+	・	+	3	37.5%
ウリハダカエデ	+	・	・	+	・	+	・	・	3	37.5%
ツリバナ	+	・	+	1・1	・	・	・	・	3	37.5%
ツルアジサイ	・	・	1・1	・	・	+	+	・	3	37.5%
トウゴクミツバツツジ	・	・	+	+	・	・	1・1	3・3	3	37.5%
ムラサキシキブ	・	・	+	+	1・1	・	・	・	3	37.5%
アオハダ	・	・	・	・	・	+	1・1	・	2	25.0%
イヌシデ	・	・	・	+	・	+	・	・	2	25.0%
イボタノキ	+	・	・	・	1・1	・	・	・	2	25.0%
ウラジロノキ	・	・	・	・	+	・	+	・	2	25.0%
クロモジ	・	・	・	・	・	+	・	+	2	25.0%
サワフタギ	・	・	+	・	1・1	・	・	・	2	25.0%
シキミ	・	3・3	・	・	・	・	・	2・2	2	25.0%
ツクバネウツギ	・	・	・	・	+	・	・	+	2	25.0%
ネジキ	・	・	・	・	・	・	+	1・1	2	25.0%
ブナ	・	・	・	・	・	+	+	・	2	25.0%
ホオノキ	・	・	+	+	・	・	・	・	2	25.0%
マユミ	+	・	・	+	・	・	・	・	2	25.0%
モミ	・	+	・	・	・	・	・	+	2	25.0%
ヤマウルシ	・	・	・	・	・	+	+	・	2	25.0%

(続く)

植 物

(付表1. 続き)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	出現プロット数	出現頻度
アカガシ	+	1	12.5%
イヌガヤ	.	+	1	12.5%
オオモミジ	.	.	.	+	1	12.5%
カジカエデ	.	.	+	1	12.5%
カヤ	.	2・2	1	12.5%
ガマズミ	+	.	.	.	1	12.5%
クマシデ	.	.	+	1	12.5%
ケカマツカ	+	.	.	1	12.5%
サワシバ	1・1	.	.	1	12.5%
シラキ	1・1	.	.	1	12.5%
ツクバネ	1・1	1	12.5%
テイカカズラ	.	+	1	12.5%
ニワトコ	.	.	.	+	1	12.5%
ヒトツバカエデ	.	.	.	+	1	12.5%
ミズナラ	.	.	1・1	1	12.5%
ミヤマガマズミ	+	.	.	1	12.5%
ヤブツバキ	.	+	1	12.5%
ヤマコウバシ	+	.	.	.	1	12.5%
低木層										
スズタケ	5・5	.	5・5	5・5	5・5	5・5	4・4	5・5	7	87.5%
クロモジ	.	+	.	.	+	+	+	+	5	62.5%
コアジサイ	+	.	+	.	+	3・3	.	+	5	62.5%
ツクバネウツギ	.	+	.	.	+	+	.	+	4	50.0%
ヤマアジサイ	+	.	+	+	+	2	.	.	4	50.0%
アブラチャン	+	.	+	+	3	37.5%
コゴメウツギ	+	.	+	.	.	.	+	.	3	37.5%
サルトリイバラ	.	+	+	+	3	37.5%
ミヤマシキミ	.	+	.	.	+	.	.	2・2	3	37.5%
ヤマツツジ	+	+	.	.	.	1・1	.	.	3	25.0%
アカガシ	.	+	+	2	25.0%
コバノトネリコ	.	1・1	.	.	.	+	.	.	2	25.0%
ツクバネ	1・1	+	2	25.0%
トウゴクミツバツツジ	+	+	.	2	25.0%
アオキ	.	1・1	1	12.5%
イヌガヤ	.	+	1	12.5%
イボタノキ	.	+	1	12.5%
イロハモミジ	+	1	12.5%
ウツギ	.	+	1	12.5%
ウリハダカエデ	.	+	1	12.5%
オトコヨウゾメ	.	+	1	12.5%
オニドコロ	.	+	1	12.5%
カジカエデ	+	1	12.5%
ガマズミ	+	1	12.5%
コバノガマズミ	.	+	1	12.5%
サワフタギ	+	.	.	1	12.5%
シキミ	.	3・2	1	12.5%
チドリノキ	+	.	.	.	1	12.5%
ツリバナ	.	+	1	12.5%
テイカカズラ	.	+	1	12.5%
ニワトコ	+	.	.	.	1	12.5%
ヒサカキ	.	+	1	12.5%
ヒメノキシノブ	+	1	12.5%
ヘクソカズラ	.	.	.	+	1	12.5%
ホオノキ	+	.	.	1	12.5%
マツブサ	.	.	+	1	12.5%
ミヤマガマズミ	+	.	1	12.5%
ムラサキシキブ	+	.	1	12.5%
メギ	.	+	1	12.5%
モミ	+	.	1	12.5%
モミジイチゴ	.	.	.	+	1	12.5%
ヤブムラサキ	.	1・1	1	12.5%
リョウブ	+	1	12.5%

(続く)

(付表1. 続き)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	出現プロット数	出現頻度
草本層										
コアジサイ	+	+	+	・	+	1・1	+	+	7	87.5%
コバノトネリコ	+	+	・	+	+	+	+	+	7	87.5%
ツルマサキ	+	+	+	+	・	・	+・2	+	6	75.0%
ナンタイシダ	1・1	・	+	2・2	+	+・2	2・2	・	6	75.0%
ヘビノネゴザ	+	・	・	+	+・2	+・2	+	+	6	75.0%
アカショウマ	・	+	+	+	+	+	+	・	5	62.5%
アブラチャン	+	+	+	・	・	+	・	+	5	62.5%
カエデコロ	+	+	+	・	+	+	・	・	5	62.5%
ハリガネウラボ	+	・	・	+・2	+	+	+	・	5	62.5%
アオキ	・	1・1	・	・	+	+	・	+	4	50.0%
オクモミジハグマ	・	1・1	・	+	・	+	1・1	・	4	50.0%
カノツメソウ	・	・	+	+	+	+	+	・	4	50.0%
コゴメウツギ	・	+	・	・	+	・	+	+	4	50.0%
コバギボウシ	・	・	・	+	+	・	+	+	4	50.0%
ネコノメソウ	・	・	・	+	+	・	+	・	4	50.0%
ハルタデ	・	・	・	+	1・2	+	・	・	4	50.0%
イワタバコ	・	・	・	+・2	+・2	・	+・2	・	3	37.5%
サルトリイバラ	+	+	・	・	・	・	+	・	3	37.5%
タガネソウ	・	・	・	・	+	+	+	・	3	37.5%
タチツボスミレ	・	+	・	・	+	・	・	+	3	37.5%
タマガワホトトギス	・	・	・	+	・	・	+・2	+	3	37.5%
チゴユリ	・	1・1	・	・	・	・	+	+	3	37.5%
ツタウルシ	・	+	・	・	+	・	・	+	3	37.5%
トラノオシダ	・	・	+	・	・	+	+	・	3	37.5%
ススビトハギ	・	+	+	+	・	・	・	・	3	37.5%
マムシグサ	+	+	・	・	・	・	+	・	3	37.5%
ミツバアケビ	・	+	・	・	・	+	+	・	3	37.5%
ミヤマシキミ	・	・	・	・	・	+	+	・	3	37.5%
ヤマアジサイ	・	・	+	・	+	・	+	・	3	37.5%
ユキザサ	・	・	・	+	+・2	+	・	・	3	37.5%
アオツラフジ	・	・	・	・	+	+	・	・	2	25.0%
アカガシ	・	+	・	・	・	・	・	+	2	25.0%
アズマネザサ	+	+・2	・	・	・	・	・	・	2	25.0%
イヌショウマ	・	・	・	・	+	・	+	・	2	25.0%
イボタノキ	・	+	・	・	+	・	・	・	2	25.0%
イロハモミジ	・	・	・	+	+	・	・	・	2	25.0%
ウリハダカエデ	・	+	・	・	・	・	・	+	2	25.0%
オオカメノキ	・	・	・	・	・	+	+	・	2	25.0%
カシワバハグマ	・	+	・	・	・	+	・	・	2	25.0%
ガマズミ	・	・	・	・	+	・	・	+	2	25.0%
キバナアキギリ	・	+	・	・	+・2	・	・	・	2	25.0%
クロモジ	・	+	・	・	・	・	+	・	2	25.0%
ケカマツカ	・	+	・	・	・	+	・	・	2	25.0%
コウヤボウキ	・	+	・	・	・	+	・	・	2	25.0%
コチヂミザサ	・	+	+	・	・	・	・	・	2	25.0%
コマユミ	・	・	・	・	・	・	+	+	2	25.0%
サワフタギ	・	・	+	・	・	・	・	・	2	25.0%
ジュウモンジシダ	・	・	+	・	+	・	・	・	2	25.0%
ソバナ	・	・	・	・	・	+	+	・	2	25.0%
ツルアジサイ	・	・	・	・	+	・	・	+	2	25.0%
テイカカズラ	・	1・1	・	・	・	・	+	・	2	25.0%
トウゴクミツバツツジ	・	・	・	+	・	・	・	+	2	25.0%
ニワトコ	+	・	・	・	・	・	+	・	2	25.0%
ノササゲ	・	+	・	・	・	+	・	・	2	25.0%
フクロシダ	・	・	・	+	・	・	+・2	・	2	25.0%
ヘクソカズラ	・	・	+	・	+	・	・	・	2	25.0%
ヘビイチゴ	・	+	・	+	・	・	・	・	2	25.0%
ホソバヒカゲスゲ	+	・	・	+	・	・	・	・	2	25.0%
ミゾシダ	+	・	・	+	・	・	・	・	2	25.0%
ミツバツチグリ	・	・	・	・	+	・	+・2	・	2	25.0%
ミヤマカタバミ	・	・	・	+	+	・	・	・	2	25.0%
モミジイチゴ	・	+	・	・	・	・	・	+	2	25.0%
ヤマツツジ	・	+	・	・	・	・	・	+	2	25.0%
ヤマユリ	・	+	・	・	・	・	・	・	2	25.0%

(続く)

植 物

(付表1. 続き)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	出現プロット数	出現頻度
アオダモ	1	12.5%
アオハダ	+	.	1	12.5%
アザミsp.	.	.	+	1	12.5%
イチヤクソウ	1	12.5%
イスガヤ	+	1	12.5%
イワガラミ	.	+	1	12.5%
ウグイスカグラ	+	1	12.5%
ウノハダカエデ	+	.	.	.	1	12.5%
ウマノミツバ	+	.	1	12.5%
ウリノキ	.	+	1	12.5%
オオバギボウシ	.	+	1	12.5%
オニドコロ	.	+	1	12.5%
オニノヤガラ	+	.	.	.	1	12.5%
オバジャノヒゲ	.	5・4	1	12.5%
カヤ	.	+	1	12.5%
キッコウハグマ	.	1・1	1	12.5%
キツタ	.	1・1	1	12.5%
キヌタソウ	.	.	.	+	1	12.5%
ギンリョウソウ	.	+	1	12.5%
コケシノブ	.	.	.	+・2	1	12.5%
コナスビ	+	.	.	.	1	12.5%
コバノカモメヅル	.	+	1	12.5%
コバノガマズミ	+	1	12.5%
シオデ	+	1	12.5%
シキミ	.	1・1	1	12.5%
シケシダ	.	.	.	+	1	12.5%
シロヨメナ	.	+	1	12.5%
スマシレ	.	+	1	12.5%
セントウソウ	+	.	.	.	1	12.5%
タツナミソウ	.	1・1	1	12.5%
タマブキ	+	.	1	12.5%
ダイモンジソウ	+・2	.	1	12.5%
ツクバトリカブト	+	.	.	.	1	12.5%
ツクバネ	+	.	1	12.5%
ツクバネウツギ	+	.	.	1	12.5%
ツタ	.	+	1	12.5%
ツルウメモドキ	.	+	1	12.5%
テイカカズラ	+	.	.	.	1	12.5%
トチバニンジン	.	.	.	+	1	12.5%
ナルコユリ	.	+	1	12.5%
ノキシノブ	+	1	12.5%
ノブキ	.	.	+	1	12.5%
ハシゴシダ	+・2	.	.	.	1	12.5%
ハルトラノオ	.	.	+	1	12.5%
フクオウソウ	.	+	1	12.5%
フタバアオイ	+	.	1	12.5%
フモトスミレ	+	.	.	1	12.5%
マツブサ	+	.	.	1	12.5%
マユミ	+	.	1	12.5%
マルバスミレ	+	.	.	.	+	.	.	.	1	12.5%
ミズキ	.	+	1	12.5%
ミズナラ	+	.	1	12.5%
ミヤマウズラ	+	.	.	.	1	12.5%
ミヤマガマズミ	1	12.5%
ミヤマタニソバ	.	.	.	+	1	12.5%
ムラサキシキブ	+	.	1	12.5%
モミ	.	+	1	12.5%
モミジガサ	.	+	1	12.5%
ヤブコウジ	.	+	1	12.5%
ヤブツバキ	.	+	1	12.5%
ヤブムラサキ	.	+	1	12.5%
ヤブラン	.	+	1	12.5%
ヤマウコギ	1	12.5%
ヤマノイモ	.	.	+	1	12.5%
ヤマモミジ	+	1	12.5%

付表2. 筑波山維管束植物目録.

No.	科	名	和	名	学	名	確認	文献
シダ植物								
1	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ			<i>Lycopodium clavatum</i> Linn.		○	○
2		スギラン			<i>Lycopodium cryptonerinum</i> Maxim.		○	○
3		トウゲシバ			<i>Lycopodium serratum</i> Thunb.		○	○
4		ホソバトウゲシバ			<i>Lycopodium serratum</i> Thunb. var. <i>serratum</i>		○	○
5	イワヒバ	クラマゴケ			<i>Selaginella remotifolia</i> Spring		○	○
6		イワヒバ			<i>Selaginella tamariscina</i> (Beauv.) Spring		○	○
7	トクサ	スギナ			<i>Equisetum arvense</i> Linn.		○	○
8	ハナヤスリ	オオハナワラビ			<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.		○	○
9		フユノハナワラビ			<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw.		○	○
10		ナツノハナワラビ			<i>Botrychium virginianum</i> (Linn.) Sw.		○	○
11	ゼンマイ	ゼンマイ			<i>Osmunda japonica</i> Thunb.		○	○
12	ウラジロ	コシダ			<i>Dicranopteris linearis</i> (Burm. fil.) Underw.		○	○
13		ウラジロ			<i>Gleichenia japonica</i> Spring		○	○
14	フサシダ	カニクサ			<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.		○	○
15	コケシノブ	ハイホラゴケ			<i>Crepidomanes birmanicum</i> (Bedd.) K. Iwats.		○	○
16		ウチワゴケ			<i>Crepidomanes minutum</i> (Blume) K. Iwats.		○	○
17		コウヤコケシノブ			<i>Hymenophyllum barbatum</i> (v. d. B.) Baker		○	○
18		ホソバコケシノブ			<i>Hymenophyllum polyanthos</i> (Sw.) Sw.		○	○
19		コケシノブ			<i>Hymenophyllum wrightii</i> v. d. Bosch		○	○
20	コバノイシカグマ	イヌシダ			<i>Dennstaedtia hirsuta</i> (Sw.) Mett. ex Miq.		○	○
21		オウレンシダ			<i>Dennstaedtia wilfordii</i> (Moore) Christ		○	○
22		イワヒメワラビ			<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn		○	○
23		フモトシダ			<i>Microlepia marginata</i> (Panzer) C. Chr.		○	○
24		ワラビ			<i>Pteridium aquilinum</i> (Linn.) Kuhn var. <i>latiusculum</i> (Desv.) Underw. ex Hell.		○	○
25	ホングウシダ	ホラシノブ			<i>Sphenomeris chinensis</i> (Linn.) Maxon		○	○
26	シノブ	シノブ			<i>Davallia mariesii</i> Moore ex Baker		○	○
27	ミズワラビ	クジャクシダ			<i>Adiantum pedatum</i> Linn.		○	○
28		ミズワラビ			<i>Ceratopteris thalictroides</i> (Linn.) Brongn.		○	○
29		イワガネゼンマイ			<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.		○	○
30		イワガネソウ			<i>Coniogramme japonica</i> (Thunb.) Diels		○	○
31		タチシノブ			<i>Onychium japonicum</i> (Thunb.) Kunze		○	○
32		カラクサシダ			<i>Pleurosoriopsis makinoi</i> (Maxim. ex Makino) Fomin		○	○
33	イノモトソウ	オオバノイノモトソウ			<i>Pteris cretica</i> Linn.		○	○
34		イノモトソウ			<i>Pteris multifida</i> Poir.		○	○
35	チャセンシダ	トラノオシダ			<i>Asplenium incisum</i> Thunb.		○	○
36		コバノヒノキシダ			<i>Asplenium sarelii</i> Hook.		○	○
37		イワトラノオ			<i>Asplenium tenuicaule</i> Hayata		○	○
38	シシガシラ	シシガシラ			<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino		○	○
39	オシダ	ホソバカナワラビ			<i>Arachniodes aristata</i> (Forst.) Tindale		○	○
40		ホソバカナライシダ			<i>Arachniodes borealis</i> Serizawa		○	○
41		ハカタシダ			<i>Arachniodes simplicior</i> (Makino) Ohwi		○	○
42		リョウメンシダ			<i>Arachniodes standishii</i> (Moore) Ohwi		○	○
43		オニヤブソテツ			<i>Cyrtomium falcatum</i> (Linn. fil.) Presl		○	○
44		ヤブソテツ			<i>Cyrtomium foutunei</i> J. Sm.		○	○
45		ヤマヤブソテツ			<i>Cyrtomium foutunei</i> J. Sm. var. <i>clivicola</i> (Makino) Tagawa		○	○
46		ヤマイタチシダ			<i>Dryopteris bissetiana</i> (Bak.) C. Chr.		○	○
47		ハチジョウウベニシダ			<i>Dryopteris caudipinna</i> Nakai		○	○
48		ミサキカグマ			<i>Dryopteris chinensis</i> (Bak.) Koidz.		○	○
49		オシダ			<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai		○	○
50		ベニシダ			<i>Dryopteris erythrosora</i> (Eaton) O. Ktze.		○	○
51		オオベニシダ			<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.		○	○
52		クマワラビ			<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) O. Ktze.		○	○
53		ナンタイシダ			<i>Dryopteris maximowiczii</i> (Bak.) O. Ktze.		○	○
54		ミヤマベニシダ			<i>Dryopteris monticola</i> (Makino) C. Chr.		○	○
55		トウゴクシダ			<i>Dryopteris nipponensis</i> Koidz.		○	○
56		オオイタチシダ			<i>Dryopteris pacifica</i> (Nakai) Tagawa		○	○
57		ミヤマイタチシダ			<i>Dryopteris sabaiei</i> (Franch. et Savat.) C. Chr.		○	○
58		ヒメイタチシダ			<i>Dryopteris sacrosancta</i> Koidz.		○	○
59		イワイタチシダ			<i>Dryopteris saxifraga</i> H. Ito		○	○
60		イヌイワイタチシダ			<i>Dryopteris saxifragi-varia</i> Nakai		○	○
61		タニヘゴ			<i>Dryopteris tokyoensis</i> (Matsum. ex Makino) C. Chr.		○	○
62		オクマワラビ			<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino		○	○
63		ツルデンダ			<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels		○	○
64		アスカイノデ			<i>Polystichum fibrilloso-paleaceum</i> (Kodama) Tagawa		○	○
65		アイアスカイノデ			<i>Polystichum longifrons</i> Kurata		○	○
66		ツヤナシイノデ			<i>Polystichum ovato-paleaceum</i> (Kodama) Kurata		○	○
67		イワシロイノデ			<i>Polystichum ovato-paleaceum</i> (Kodama) Kurata var. <i>coraiense</i> (Christ) Kurata		○	○
68		イノデ			<i>Polystichum polyblepharum</i> (Roem. ex Kunze) Presl		○	○
69		イノデモドキ			<i>Polystichum tagawanum</i> Kurata		○	○
70		ジュウモンジシダ			<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) Presl		○	○
71	ヒメシダ	ミゾシダ			<i>Siegnogramma pozoi</i> (Lagasca) K. Iwats. subsp. <i>mollissima</i> (Fisch. ex Kunze) K. Iwats.		○	○
72		ホシダ			<i>Thelypteris acuminata</i> (Houtt.) Morton		○	○

(続く)

No	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
73		コハシゴシダ	<i>Thelypteris angustifrons</i> (Miq.) Ching	○	
74		ゲジゲジシダ	<i>Thelypteris decursive-pinnata</i> (van Hall) Ching	○	○
75		ハシゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i> (Kunze) Ching	○	○
76		ハリガネワラビ	<i>Thelypteris japonica</i> (Bak.) Ching	○	○
77		イワハリガネワラビ	<i>Thelypteris japonica</i> (Bak.) Ching var. <i>glabrata</i> Ching	○	○
78		ヤワラシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Savat.) Ching	○	○
79		ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	○	
80		ミドリヒメワラビ	<i>Thelypteris viridifrons</i> Tagawa	○	○
81	メシダ	ホソバインソワラビ	<i>Athyrium iseanum</i> Rosenst.	○	
82		イソワラビ	<i>Athyrium niponicum</i> (Mett.) Hance	○	○
83		ニシキシダ	<i>Athyrium niponicum</i> (Mett.) Hance monstr. <i>metallicum</i> (Makino) Nakaike		○
84		ヤマイソワラビ	<i>Athyrium vidalii</i> (Franch. et Savat.) Nakai	○	○
85		ヒロハイソワラビ	<i>Athyrium wardii</i> (Hook.) Makino	○	○
86		ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Savat.) Christ	○	○
87		ハコネシケチシダ	<i>Cornopteris christenseniana</i> (Koidz.) Tagawa		○
88		イッポンワラビ	<i>Cornopteris crenulato-serrulata</i> (Makino) Nakai		○
89		シケチシダ	<i>Cornopteris decurrenti-alata</i> (Hook.) Nakai	○	
90		ホソバシケシダ	<i>Deparia conlii</i> (Franch. et Savat.) M. Kato	○	○
91		セイトカシケシダ	<i>Deparia dimorphophylla</i> (Koidz.) M. Kato	○	○
92		シケシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M. Kato	○	○
93		ミヤマシケシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (Christ) M. Kato	○	○
94		キヨタキシダ	<i>Diplazium squamigerum</i> (Mett.) Matsum.	○	
95		イヌガンソク	<i>Onoclea orientalis</i> (Hook.) Hook.	○	
96		コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> Linn. var. <i>interrupta</i> Maxim.		○
97		フクロシダ	<i>Woodsia manchuriensis</i> Hook.	○	○
98		イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i> Eaton		○
99	ウラボシ	ミツデウラボシ	<i>Crypsinus hastatus</i> (Thunb.) Copel.	○	○
100		マメヅタ	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i> Presl	○	○
101		ヒメノキシノブ	<i>Lepisorus onoei</i> (Franch. et Savat.) Ching	○	○
102		ノキシノブ	<i>Lepisorus thuncbergianus</i> (Kaulf.) Ching	○	○
103		ミヤマノキシノブ	<i>Lepisorus ussuriensis</i> (Regel et Maack) Ching var. <i>distans</i> (Makino) Tagawa	○	○
104	ヒメウラボシ	オオクボシダ	<i>Xiphopteris okuboi</i> (Yatabe) Copel.	○	○
種子植物 裸子植物					
105	マツ	モミ	<i>Abies firma</i> Sieb. et Zucc.	○	○
106		アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Sieb. et Zucc.	○	○
107		クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i> Parl.	○	○
108	スギ	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (Linn. fil.) D. Don	○	○
109	ヒノキ	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Sieb. et Zucc.) Endl.	○	○
110		サワラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i> (Sieb. et Zucc.) Endl.	○	○
111		ネズ	<i>Juniperus rigida</i> Sieb. et Zucc.	○	○
112	イヌガヤ	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight) K. Koch	○	○
113	イチイ	カヤ	<i>Torreya nucifera</i> (Linn.) Sieb. et Zucc.	○	○
種子植物 被子植物 双子葉植物 離弁花類					
114	クルミ	オニグルミ	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr.		○
115	ヤナギ	ヤマナラシ	<i>Populus sieboldii</i> Miq.	○	○
116		バッコヤナギ	<i>Salix bakko</i> Kimura	○	○
117		カワヤナギ	<i>Salix gilgiana</i> Seemien	○	○
118		イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i> Thunb.	○	○
119		シバヤナギ	<i>Salix japonica</i> Thunb.	○	○
120		オノエヤナギ	<i>Salix sachalinensis</i> Fr. Schm.	○	○
121		タチヤナギ	<i>Salix subfragilis</i> Anders.	○	○
122		キツネヤナギ	<i>Salix vulpina</i> Anders.	○	○
123	カバノキ	ミヤマヤシヤブシ	<i>Alnus firma</i> Sieb. et Zucc. var. <i>hirtella</i> Franch. et Savat.	○	○
124		ヤマハンノキ	<i>Alnus hirsuta</i> Turcz. var. <i>sibirica</i> (Pesch.) C. K. Schn		○
125		ハンノキ	<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	○	○
126		ミズメ	<i>Betula grossa</i> Sieb. et Zucc.	○	○
127		サリシバ	<i>Carpinus cordata</i> Blume	○	○
128		クマシデ	<i>Carpinus japonica</i> Blume	○	○
129		アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i> (Sieb. et Zucc.) Blume	○	○
130		イヌシデ	<i>Carpinus tschonoskii</i> Maxim.	○	○
131		ツノハシバミ	<i>Corylus sieboldiana</i> Blume	○	○
132	ブナ	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.	○	○
133		スタジイ	<i>Castanopsis cuspidata</i> (Thunb.) Schottky var. <i>sieboldii</i> (Makino) Nakai	○	○
134		ブナ	<i>Fagus crenata</i> Blume	○	○
135		イヌブナ	<i>Fagus japonica</i> Maxim.	○	○
136		アカガシ	<i>Quercus acuta</i> Thunb.	○	○
137		クヌギ	<i>Quercus acutissima</i> Carruth.	○	○
138		カシワ	<i>Quercus dentata</i> Thunb. ex Murray	○	○
139		アラカシ	<i>Quercus glauca</i> Thunb. ex Murray	○	○
140		ミズナラ	<i>Quercus mongolica</i> Fischer ex Turcz. var. <i>grosseserrata</i> (Bl.) Rehd. et Wils.	○	○
141		シラカシ	<i>Quercus myrsinaefolia</i> Blume	○	○
142		ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i> Blume	○	○
143		コナラ	<i>Quercus serrata</i> Thunb.	○	○
144		ツクバネガシ	<i>Quercus sessilifolia</i> Blume	○	○

(付表2. 続き)

№	科	名	和名	学名	確認	文献
145			オオツクバネガシ	<i>Quercus takaoyamensis</i> Makino		○
146	ニレ		ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i> (Thunb.) Planchon	○	○
147			エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers. var. <i>japonica</i> (Planch.) Nakai	○	○
148			ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	○	○
149	クワ		ヒメコウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i> Sieb.	○	
150			コウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i> x <i>B. papyrifera</i>	○	○
151			クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	○	
152			イタビカズラ	<i>Ficus oxyphylla</i> Miq.	○	○
153			ヒメイタビ	<i>Ficus thunbergii</i> Maxim.		○
154			カナムグラ	<i>Humulus japonicus</i> Sieb. et Zucc.	○	
155	イラクサ		クサコアカソ	<i>Boehmeria gracilis</i> C. H. Wright	○	
156			カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (Linn.) Gaudich. subsp. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitam.	○	
157			メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i> Franch. et Savat.	○	
158			コアカソ	<i>Boehmeria spicata</i> (Thunb.) Thunb.	○	○
159			ヤマトキホコリ	<i>Elatostema laetevirens</i> Makino	○	○
160			ウツバミソウ	<i>Elatostema umbellatum</i> Blume var. <i>majus</i> Maxim.	○	○
161			ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i> (Sieb. et Zucc.) Wedd.	○	○
162			カテンソウ	<i>Nanocnide japonica</i> Blume	○	
163			ミズ	<i>Pilea hamaoi</i> Makino	○	
164			ヤマミズ	<i>Pilea japonica</i> (Maxim.) Iland-Mazz.	○	
165			アオミズ	<i>Pilea pumila</i> (Linn.) A. Gray	○	
166			イラクサ	<i>Urtica thunbergiana</i> Sieb. et Zucc.	○	○
167	ビャクダン		ツクバネ	<i>Buckleya lanceolata</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	○	○
168			カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.	○	○
169	ヤドリギ		ヤドリギ	<i>Viscum album</i> Linn. subsp. <i>coloratum</i> Komarov		○
170	タデ		ミズヒキ	<i>Antenoron filiforme</i> (Thunb.) Roberty et Vautier	○	○
171			シンミズヒキ	<i>Antenoron neo-filiforme</i> (Nakai) Hara	○	
172			ハルトラノオ	<i>Bistorta tenuicaulis</i> (Bisset et Moore) Nakai	○	○
173			ミヤマタニソバ	<i>Persicaria debilis</i> (Meisn.) H. Gross	○	○
174			オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (Linn.) S. F. Gray	○	
175			イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (De Bruyn) Kitagawa	○	
176			タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i> (Meisn.) H. Gross	○	○
177			ヤノネグサ	<i>Persicaria nipponensis</i> (Makino) H. Gross	○	
178			イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (Linn.) H. Gross	○	○
179			ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i> (D. Don.) H. Gross var. <i>taxiflora</i> (Meisn.) Hara	○	○
180			ママコノシリメグイ	<i>Persicaria senticosa</i> (Franch. et Sav.) H. Gross	○	○
181			アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i> (Meisn.) Ohki	○	
182			ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) H. Gross	○	○
183			ネバリタデ	<i>Persicaria viscofera</i> (Makino) H. Gross	○	○
184			ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> Linn.	○	
185			イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.	○	
186			スイバ	<i>Rumex acetosa</i> Linn.	○	○
187			ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> Linn.		○
188			アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i> Murr.	○	
189			ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i> Houtt.	○	
190			エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i> Linn.		○
191	ヤマゴボウ		ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> Linn.	○	
192			ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i> Van Houtte		○
193	ナデシコ		ノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> Linn.		○
194			オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	○	○
195			ミミナグサ	<i>Cerastium holosteoides</i> Fries var. <i>angustifolium</i> (Franch.) Mizushima	○	○
196			ノハラナデシコ	<i>Dianthus armeria</i> Linn.		○
197			カワラナデシコ	<i>Dianthus superbus</i> Linn. var. <i>longicalycinus</i> (Maxim.) Williams	○	○
198			フシグロセンノウ	<i>Lychnis miqueliana</i> Rohrb.		○
199			ワチガイソウ	<i>Pseudostellaria heterantha</i> (Maxim.) Pax	○	○
200			ヒナワチガイソウ	<i>Pseudostellaria heterantha</i> (Maxim.) Pax var. <i>linearifolia</i> (Takeda) Nemoto	○	○
201			ヒゲネワチガイソウ	<i>Pseudostellaria palibiniana</i> (Takeda) Ohwi	○	
202			ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	○	○
203			ホザキマンテマ	<i>Silene dichotoma</i> Ehrh.		○
204			ツキミセンノウ	<i>Silene noctiflora</i> Linn.		○
205			ノミノフスマ	<i>Stellaria alsine</i> Grimm var. <i>undulata</i> (Thunb.) Ohwi	○	○
206			ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (Linn.) Scop.	○	○
207			サワハコベ	<i>Stellaria diversiflora</i> Maxim.	○	○
208			コハコベ	<i>Stellaria media</i> (Linn.) Villars	○	
209			ミヤマハコベ	<i>Stellaria sessiliflora</i> Yabe	○	○
210	アカザ		シロザ	<i>Chenopodium album</i> Linn. var. <i>album</i>	○	○
211	ヒユ		ヒカゲイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	○	
212			ヒナタイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>tomentosa</i> (Honda) Hara	○	
213			ヤナギイノコズチ	<i>Achyranthes longifolia</i> (Makino) Makino	○	
214	モクレン		ホオノキ	<i>Magnolia hypoleuca</i> Sieb. et Zucc.	○	○
215			コブシ	<i>Magnolia praecoccissima</i> Koidz.	○	○
216	マツブサ		サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i> (Thunb.) Dunal	○	○
217			マツブサ	<i>Schisandra repanda</i> (Sieb. et Zucc.) Radlk.	○	○
218	シキミ		シキミ	<i>Illicium anisatum</i> Linn.	○	○

(続く)

No.	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
219	クスノキ	カゴノキ	<i>Actinodaphne lancifolia</i> (Sieb. et Zucc.) Meisn.		○
220		クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i> (Linn.) Sieb.	○	○
221		マルバクス	<i>Cinnamomum camphora</i> (Linn.) Sieb. var. <i>rotundifolia</i> Makino		○
222		ヤブニッケイ	<i>Cinnamomum japonicum</i> Sieb. ex Nakai	○	
223		ニッケイ	<i>Cinnamomum okinawense</i> Hatusima	○	
224		ヤマコウバシ	<i>Lindera glauca</i> (Sieb. et Zucc.) Blume	○	○
225		ダンコウバイ	<i>Lindera obtusiloba</i> Blume	○	○
226		クロモジ	<i>Lindera umbellata</i> Thunb.	○	○
227		タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i> Sieb. et Zucc.	○	○
228		シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i> (Blume) Koidz.	○	○
229		アブラチヤン	<i>Parabenzoïn praecox</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai	○	○
230	キンボウゲ	ツクバトリカブト	<i>Aconitum japonicum</i> Thunb. subsp. <i>maritimum</i> (Nakai ex Tamura et Namba) Kadota	○	○
231		アズマレイジンソウ	<i>Aconitum pterocaulis</i> Koidz.	○	
232		ヒメイチゲ	<i>Anemone debilis</i> Fisch.		○
233		ニリンソウ	<i>Anemone flaccida</i> Fr. Schm.	○	○
234		イチリンソウ	<i>Anemone nikoensis</i> Maxim.	○	○
235		キクザキイチゲ	<i>Anemone pseudo-altaica</i> Hara	○	○
236		アズマイチゲ	<i>Anemone raddeana</i> Regel	○	○
237		オオバシヨウマ	<i>Cimicifuga acerina</i> (Sieb. et Zucc.) C. Tanaka	○	○
238		イヌシヨウマ	<i>Cimicifuga japonica</i> (Thunb.) Spreng.	○	○
239		サラシナシヨウマ	<i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk.	○	○
240		ツクバシヨウマ	<i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk. var. <i>ramosa</i> Maxim. form. <i>laciniata</i> (Makino) Nemoto	○	○
241		ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC. var. <i>apiifolia</i>	○	○
242		コボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC. var. <i>bitemata</i> Makino	○	○
243		ハンシヨウヅル	<i>Clematis japonica</i> Thunb.	○	○
244		クサボタン	<i>Clematis stans</i> Sieb. et Zucc.	○	○
245		センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.	○	○
246		セリバオウレン	<i>Coptis japonica</i> (Thunb.) Makino var. <i>dissecta</i> (Yatabe) Nakai	○	○
247		トウゴクサバノオ	<i>Dichocarpum trachyspermum</i> (Maxim.) W. T. Wang et Hisao	○	○
248		ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i> DC.	○	○
249		ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.	○	○
250		キツネノボタン	<i>Ranunculus sibirifolius</i> Le'v.	○	○
251		オキナグサ	<i>Solidago yokusaiana</i> Makino	○	○
252		ミヤマカラマツ	<i>Thalictrum filamentosum</i> Maxim. var. <i>tenerum</i> (H. Boiss) Ohwi	○	○
253		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> Linn. var. <i>hypoleucum</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	○	○
254	メギ	メギ	<i>Berberis thunbergii</i> DC.	○	○
255		ナンテン	<i>Nandina domestica</i> Thunb.	○	○
256	アケビ	アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Thunb.) Decaisne	○	○
257		ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	○	○
258		ゴヨウアケビ	<i>Akebia x pentaphylla</i> Makino	○	○
259		ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i> (Thunb.) Decaisne	○	○
260	ツツラフジ	アオツツラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i> (Linn.) Forman	○	○
261	ドクダミ	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	○	○
262	センリョウ	ヒトリシズカ	<i>Chloranthus japonicus</i> Sieb.	○	○
263		フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.	○	○
264	ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	<i>Aristolochia debilis</i> Sieb. et Zucc.	○	○
265		オオバウマノスズクサ	<i>Aristolochia kaempferi</i> Willd.	○	○
266		フタバアオイ	<i>Asarum caulescens</i> Maxim.	○	○
267		ウスバサイシン	<i>Asiasarum sieboldii</i> (Miq.) F. Maekawa.	○	○
268	ボタン	ヤマシャクヤク	<i>Paeonia japonica</i> (Makino) Miyabe et Tarew.	○	○
269	マタタビ	サルナシ	<i>Actinidia arguta</i> (Sieb. et Zucc.) Planch. ex Miq.	○	○
270		マタタビ	<i>Actinidia polygama</i> (Sieb. et Zucc.) Planch. ex Maxim.	○	○
271	ツバキ	ツバキ	<i>Camellia japonica</i> Linn.	○	○
272		ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> Linn.	○	○
273		サカキ	<i>Cleyera japonica</i> Thunb.	○	○
274		ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb.	○	○
275		ナツツバキ	<i>Stewartia pseudo-camellia</i> Maxim.	○	○
276		チャノキ	<i>Thea sinensis</i> Linn.	○	○
277	オトギリソウ	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	○	○
278		コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i> (Blume) Koidz.	○	○
279	モウセンゴケ	イシモチソウ	<i>Drosera peltata</i> Smith var. <i>nipponica</i> (Masam.) Ohwi	○	○
280		モウセンゴケ	<i>Drosera rotundifolia</i> Linn.	○	○
281	ケシ	ヤマブキソウ	<i>Chelidonium japonicum</i> Thunb.	○	○
282		セリバヤマブキソウ	<i>Chelidonium japonicum</i> Thunb. form. <i>dissectum</i> (Fr. et Sav.) Ohwi	○	○
283		ホソバヤマブキソウ	<i>Chelidonium japonicum</i> Thunb. form. <i>lanceolatum</i> Ohwi	○	○
284		クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> Linn. var. <i>asiaticum</i> (Hara) Ohwi	○	○
285		シロボウエンゴサク	<i>Corydalis decumbens</i> (Thunb.) Pers.	○	○
286		ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	○	○
287		ヤマエンゴサク	<i>Corydalis lineariloba</i> Sieb. et Zucc.	○	○
288		ミヤマキケマン	<i>Corydalis pallida</i> (Thunb.) Pers. var. <i>tenuis</i> Yatabe	○	○
289		タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R. Br.	○	○
290		ケチシチャンバギク	<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R. Br. var. <i>thunbergii</i> (Miq.) Miq.	○	○
291	アブラナ	ヤマハタザオ	<i>Arabis hirsuta</i> (Linn.) Scop.	○	○
292		ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (Linn.) Medic.	○	○

(付表2. 続き)

No	科	名	和	名	学	名	確認	文献	
293			タネツケバナ		<i>Cardamine flexuosa</i>	With.	○	○	
294			マルバコンロンソウ		<i>Cardamine tanakae</i>	Franch. et Savat.	○	○	
295			イヌナズナ		<i>Draba nemorosa</i>	Linn.	○	○	
296			ユリワサビ		<i>Eutrema tenuis</i>	(Miq.) Makino	○	○	
297			マメグンバイナズナ		<i>Lepidium virginicum</i>	Linn.	○	○	
298			ミチバタガラシ		<i>Rorippa dubia</i>	(Pers.) Hara	○	○	
299			イヌガラシ		<i>Rorippa indica</i>	(Linn.) Hochr.	○	○	
300	マンサク		マンサク		<i>Hamamelis japonica</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
301	バンケイトウ		コモチマンネングサ		<i>Sedum bulbiferum</i>	Makino	○	○	
302			オノマンネングサ		<i>Sedum lineare</i>	Thunb.	○	○	
303			マルバマンネングサ		<i>Sedum makinoi</i>	Maxim.	○	○	
304			ツルマンネングサ		<i>Sedum sarmentosum</i>	Bunge	○	○	
305	ユキノシタ		チダケサシ		<i>Astilbe microphylla</i>	Knoll	○	○	
306			アカショウマ		<i>Astilbe thunbergii</i>	(Sieb. et Zucc.) Miq.	○	○	
307			トリアシショウマ		<i>Astilbe thunbergii</i>	(Sieb. et Zucc.) Miq. var. <i>congesta</i>	H. Boiss.	○	○
308			クサアジサイ		<i>Cardiandra alternifolia</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
309			ハナネコノメ		<i>Chrysosplenium album</i>	Maxim. var. <i>stamineum</i>	(Franch.) Hara	○	○
310			イワネコノメソウ		<i>Chrysosplenium echinus</i>	Maxim.	○	○	
311			ツルネコノメソウ		<i>Chrysosplenium flagelliferum</i>	Fr. Schm.	○	○	
312			ネコノメソウ		<i>Chrysosplenium grayanum</i>	Maxim.	○	○	
313			ヤマネコノメソウ		<i>Chrysosplenium japonicum</i>	(Maxim.) Makino	○	○	
314			ヨゴレネコノメ		<i>Chrysosplenium macrostemon</i>	Maxim. var. <i>atrandrum</i>	Hara	○	○
315			ムカゴネコノメ		<i>Chrysosplenium maximowiczii</i>	Franch. et Savat.	○	○	
316			ウツギ		<i>Deutzia crenata</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
317			ヒメウツギ		<i>Deutzia gracilis</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
318			コアジサイ		<i>Hydrangea hirta</i>	(Thunb.) Sieb.	○	○	
319			タマアジサイ		<i>Hydrangea involucrata</i>	Sieb.	○	○	
320			ヤマアジサイ		<i>Hydrangea macrophylla</i>	(Thunb.) Scr. var. <i>acuminata</i>	(Sieb. et Zucc.) Makino	○	○
321			ノリウツギ		<i>Hydrangea paniculata</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
322			ツルアジサイ		<i>Hydrangea petiolaris</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
323			コチャルメルソウ		<i>Mitella pauciflora</i>	Rosend.	○	○	
324			ウメバチソウ		<i>Parnassia palustris</i>	Linn. var. <i>multiseta</i>	Ledeb.	○	○
325			ダイモンジソウ		<i>Saxifraga fortunei</i>	Hook. fil. var. <i>incisulobata</i>	(Engler et Irmsch.) Nakai	○	○
326			ホシザキユキノシタ		<i>Saxifraga stolonifera</i>	Heerb. form. <i>aptera</i>	(Makino) Hara	○	○
327			ユキノシタ		<i>Saxifraga stolonifera</i>	Meerb.	○	○	
328			イワガラミ		<i>Schizophragma hydrangeoides</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
329	トベラ		トベラ		<i>Pitosporum tobira</i>	(Thunb.) Ait.	○	○	
330	バラ		キンミズヒキ		<i>Agrimonia japonica</i>	(Miq.) Koidz.	○	○	
331			ヒメキンミズヒキ		<i>Agrimonia nipponica</i>	Koidz.	○	○	
332			ヤマブキショウマ		<i>Aruncus dioicus</i>	(Walt.) Fern. var. <i>tenuifolius</i>	(Nakai) Hara	○	○
333			クサボケ		<i>Chaenomeles japonica</i>	(Thunb.) Spach	○	○	
334			ヘビイチゴ		<i>Duchesnea chrysantha</i>	(Zoll. et Mor.) Miq.	○	○	
335			ヤブヘビイチゴ		<i>Duchesnea indica</i>	(Andr.) Focke	○	○	
336			ダイコンソウ		<i>Geum japonicum</i>	Thunb.	○	○	
337			ヤマブキ		<i>Kerria japonica</i>	(Linn.) DC.	○	○	
338			ズミ		<i>Malus toringo</i>	(Sieb.) Sieb. ex Vriese	○	○	
339			オオズミ		<i>Malus toringo</i>	(Sieb.) Sieb. ex Vriese var. <i>zumi</i>	(Matsumura) Hara	○	○
340			ヒメヘビイチゴ		<i>Potentilla centigrana</i>	Maxim.	○	○	
341			ミツモトソウ		<i>Potentilla cryptotaeniae</i>	Maxim. var. <i>insularis</i>	Kitagawa	○	○
342			キジムシロ		<i>Potentilla fragarioides</i>	Linn. var. <i>major</i>	Maxim.	○	○
343			ミツバツチグサ		<i>Potentilla freyniana</i>	Bornm.	○	○	
344			オヘビイチゴ		<i>Potentilla sundaica</i>	(Blume) O. Kuntze var. <i>robusta</i>	(Franch. et Sav.) Kitagawa	○	○
345			ツルキンバイ		<i>Potentilla yokusaiana</i>	Makino	○	○	
346			カマツカ		<i>Pourthiaea villosa</i>	(Thunb.) Decne. var. <i>laevis</i>	(Thunb.) Stapf.	○	○
347			ケカマツカ		<i>Pourthiaea villosa</i>	(Thunb.) Decne. var. <i>zollingeri</i>	(Decne.) Nakai	○	○
348			イヌザクラ		<i>Prunus buergeriana</i>	Miq.	○	○	
349			ウワミスザクラ		<i>Prunus grayana</i>	Maxim.	○	○	
350			ヤマザクラ		<i>Prunus jamasakura</i>	Sieb. ex Koidz.	○	○	
351			オオシマザクラ		<i>Prunus lannesiana</i>	(Carr.) Wils. var. <i>speciosa</i>	(Koidz.) Makino	○	○
352			ミヤマザクラ		<i>Prunus maximowiczii</i>	Ruprecht	○	○	
353			オオヤマザクラ		<i>Prunus sargentii</i>	Rehder	○	○	
354			リンボク		<i>Prunus spinulosa</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
355			カスミザクラ		<i>Prunus verecunda</i>	Koehne	○	○	
356			ヤマナシ		<i>Pyrus pyrifolia</i>	(Burm. fil.) Nakai	○	○	
357			モリイバラ		<i>Rosa jasminoides</i>	Koidz.	○	○	
358			ノイバラ		<i>Rosa multiflora</i>	Thunb.	○	○	
359			テリハノイバラ		<i>Rosa wichuraiana</i>	Crep.	○	○	
360			フユイチゴ		<i>Rubus buergeri</i>	Miq.	○	○	
361			クマイチゴ		<i>Rubus crataegifolius</i>	Bunge	○	○	
362			ミヤマフユイチゴ		<i>Rubus hakonensis</i>	Franch. et Savat.	○	○	
363			クサイチゴ		<i>Rubus hirsutus</i>	Thunb.	○	○	
364			ニガイチゴ		<i>Rubus microphyllus</i>	Liun. fil.	○	○	
365			モミジイチゴ		<i>Rubus palmatus</i>	Thunb. var. <i>coptophyllus</i>	Koidz.	○	○
366			ナリシロイチゴ		<i>Rubus parvifolius</i>	Linn.	○	○	

(続く)

No.	科	名	和	名	学	名	確認	文献	
367			エビガライチゴ		<i>Rubus phoenicolasius</i>	Maxim.		○	
368			コジキイチゴ		<i>Rubus sumatranus</i>	Miq.	○	○	
369			ワレモコウ		<i>Sanguisorba officinalis</i>	Linn.	○	○	
370			アズキナシ		<i>Sorbus alnifolia</i>	(Sieb. et Zucc.) C. Koch	○	○	
371			ウラジロノキ		<i>Sorbus japonica</i>	(Decne.) Hedl.	○	○	
372			シモツケ		<i>Spiraea japonica</i>	Linn. fil.	○	○	
373			シロバナシモツケ		<i>Spiraea japonica</i>	Linn. fil. form. <i>albiflora</i>	Kitam.	○	
374			コゴメウツギ		<i>Stephanandra incisa</i>	(Thunb.) Zabel	○	○	
375	マメ		ネムノキ		<i>Albizia julibrissin</i>	Durazz.	○	○	
376			イタチハギ		<i>Amorpha fruticosa</i>	Linn.	○	○	
377			ヤブマメ		<i>Amphicarpaea bracteata</i>	(Linn.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i>	(Benth.) Ohashi var. <i>japonica</i>	(Oliver) Ohashi	○
378			ホドイモ		<i>Apios fortunei</i>	Maxim.	○	○	
379			ゲンゲ		<i>Astragalus sinicus</i>	Linn.	○	○	
380			ジャケツイバラ		<i>Caesalpinia decapetala</i>	(Roth.) Alst. var. <i>japonica</i>	(Sieb. et Zucc.) Ohashi	○	○
381			フジキ		<i>Cladrastis platycarpa</i>	(Maxim.) Makino	○	○	
382			フジカンゾウ		<i>Desmodium oldhamii</i>	Oliver	○	○	
383			ヌスビトハギ		<i>Desmodium podocarpium</i>	DC. subsp. <i>oxyphyllum</i>	(DC.) Ohashi	○	○
384			ヤブハギ		<i>Desmodium podocarpium</i>	DC. subsp. <i>oxyphyllum</i>	(DC.) Ohashi var. <i>mandshuricum</i>	Maxim.	○
385			ノササゲ		<i>Dumasia truncata</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
386			ノアズキ		<i>Dunbaria villosa</i>	(Thunb.) Makino	○	○	
387			サイカチ		<i>Gleditsia japonica</i>	Miq.	○	○	
388			ツルマメ		<i>Glycine max</i>	(Linn.) Merr. subsp. <i>soja</i>	(Sieb. et Zucc.) Ohashi	○	○
389			コマツナギ		<i>Indigofera pseudo-tinctoria</i>	Matsum.	○	○	
390			シロバナコマツナギ		<i>Indigofera pseudo-tinctoria</i>	Matsum. form. <i>albiflora</i>	Ohwi	○	
391			マルバヤハズソウ		<i>Kummerowia stipulacea</i>	(Maxim.) Makino	○	○	
392			ヤハズソウ		<i>Kummerowia striata</i>	(Thunb.) Schindler	○	○	
393			ヤマハギ		<i>Lespedeza bicolor</i>	Turcz.	○	○	
394			キハギ		<i>Lespedeza buergeri</i>	Miq.	○	○	
395			メドハギ		<i>Lespedeza cuneata</i>	(Du Mont. d. Cours.) G. Don var. <i>cuneata</i>	○	○	
396			ハイメドハギ		<i>Lespedeza cuneata</i>	(Du Mont. d. Cours.) G. Don var. <i>serpens</i>	(Nakai) Ohwi	○	○
397			マルバハギ		<i>Lespedeza cyrtobotrya</i>	Miq.	○	○	
398			ツクシハギ		<i>Lespedeza homoloba</i>	Nakai	○	○	
399			ネコハギ		<i>Lespedeza pilosa</i>	(Thunb.) Sieb. et Zucc.	○	○	
400			マキエハギ		<i>Lespedeza virgata</i>	(Thunb.) DC.	○	○	
401			ミヤコグサ		<i>Lotus corniculatus</i>	Linn. var. <i>japonicus</i>	Regel	○	○
402			イヌエンジュ		<i>Maackia amurensis</i>	Rupr. et Maxim. var. <i>buergeri</i>	(Maxim.) C. K. Schn.	○	○
403			ウマゴヤシ		<i>Medicago polymorpha</i>	Linn.	○	○	
404			シナガワハギ		<i>Melilotus officinalis</i>	(Linn.) Pallas	○	○	
405			クズ		<i>Pueraria lobata</i>	(Willd.) Ohwi	○	○	
406			オオバタンキリマメ		<i>Rhynchosia acuminatifolia</i>	Makino	○	○	
407			タンキリマメ		<i>Rhynchosia volubilis</i>	Lour.	○	○	
408			ハリエンジュ		<i>Robinia pseudo-acacia</i>	Linn.	○	○	
409			クララ		<i>Sophora flavescens</i>	Ait.	○	○	
410			コメツブツメクサ		<i>Trifolium dubium</i>	Sibth.	○	○	
411			タチオランダゲンゲ		<i>Trifolium hybridum</i>	Linn.	○	○	
412			ムラサキツメクサ		<i>Trifolium pratense</i>	Linn.	○	○	
413			シロツメクサ		<i>Trifolium repens</i>	Linn.	○	○	
414			ツルフジバカマ		<i>Vicia amoena</i>	Fisch.	○	○	
415			ヤハズエンドウ		<i>Vicia angustifolia</i>	Linn.	○	○	
416			クサフジ		<i>Vicia cracca</i>	Linn.	○	○	
417			スズメノエンドウ		<i>Vicia hirsuta</i>	(Linn.) S. F. Gray	○	○	
418			オオバクサフジ		<i>Vicia pseudo-orobus</i>	Fisch. et Mey.	○	○	
419			カスマグサ		<i>Vicia tetrasperma</i>	(Linn.) Schreb.	○	○	
420			フジ		<i>Wisteria floribunda</i>	(Willd.) DC.	○	○	
421	カタバミ		カタバミ		<i>Oxalis corniculata</i>	Linn.	○	○	
422			ムラサキカタバミ		<i>Oxalis corymbosa</i>	DC.	○	○	
423			ミヤマカタバミ		<i>Oxalis griffithii</i>	Edgew. et Hook. fil.	○	○	
424	フウロソウ		タチフウロ		<i>Geranium krameri</i>	Franch. et Savat.	○	○	
425			ゲンノショウコ		<i>Geranium thunbergii</i>	Sieb. et Zucc.	○	○	
426			コフウロ		<i>Geranium tripartitum</i>	R. Knuth	○	○	
427	アマ		マツバニンジン		<i>Linum stelleroides</i>	Planch.	○	○	
428	トウダイグサ		エノキグサ		<i>Acalypha australis</i>	Linn.	○	○	
429			トウダイグサ		<i>Euphorbia helioscopia</i>	Linn.	○	○	
430			オオニシキソウ		<i>Euphorbia maculata</i>	Linn.	○	○	
431			タカトウダイ		<i>Euphorbia pekinensis</i>	Rupr.	○	○	
432			ナツトウダイ		<i>Euphorbia sieboldiana</i>	Morr. et Decne.	○	○	
433			アカメガシラ		<i>Mallotus japonicus</i>	(Thunb.) Muell. Arg.	○	○	
434			シラキ		<i>Sapium japonicum</i>	(Sieb. et Zucc.) Pax et Hoffm.	○	○	
435	ユズリハ		ユズリハ		<i>Daphniphyllum macropodum</i>	Miq.	○	○	
436	ミカン		マツカゼソウ		<i>Boeninghausenia japonica</i>	Nakai	○	○	
437			ユズ		<i>Citrus junos</i>	Sieb. ex Tanaka	○	○	
438			コクサギ		<i>Orixa japonica</i>	Thunb.	○	○	
439			ミヤマシキミ		<i>Skimmia japonica</i>	Thunb.	○	○	
440			ウチダシモンタチバナ		<i>Skimmia japonica</i>	Thunb. form. <i>veitchii</i>	Hara	○	

(附表2. 続き)

No	科	名	和	名	学	名	確認	文献
441			カラスザンショウ		<i>Zanthoxylum atlanthoides</i>	Sieb. et Zucc.	○	
442			フユザンショウ		<i>Zanthoxylum armatum</i>	DC. var. <i>subtrifoliatum</i> (Franch.) Kitam.	○	○
443			サンショウ		<i>Zanthoxylum piperitum</i>	(Linn.) DC.	○	○
444			イヌザンショウ		<i>Zanthoxylum schinifolium</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
445	ニガキ		ニガキ		<i>Picrasma quassioides</i>	(D. Don) Benn.	○	○
446	ヒメハギ		ヒメハギ		<i>Polygala japonica</i>	Houtt.	○	○
447	ウルシ		ツタウルシ		<i>Rhus ambigua</i>	Lavalle'e ex Dippel	○	○
448			ヌルデ		<i>Rhus javanica</i>	Linn. var. <i>roxburgii</i> (DC.) Rehd. et Wils.	○	○
449			ヤマウルシ		<i>Rhus trichocarpa</i>	Miq.	○	○
450	カエデ		チドリノキ		<i>Acer carpiniifolium</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
451			ウリカエデ		<i>Acer crataegifolium</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
452			カジカエデ		<i>Acer diabolicum</i>	Blume ex Koch	○	○
453			ヒトツバカエデ		<i>Acer distylum</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
454			ウラゲエンコウカエデ		<i>Acer mono</i>	Maxim. var. <i>connivens</i> (Nichols.) Hara	○	○
455			イタヤカエデ		<i>Acer mono</i>	Maxim. var. <i>marmoratum</i> (Nichols.) Hara form. <i>dissectum</i> (Wesmael) Rehd.	○	○
456			メグスリノキ		<i>Acer nikoense</i>	Maxim.	○	○
457			イロハモミジ		<i>Acer palmatum</i>	Thunb.	○	○
458			オオモミジ		<i>Acer palmatum</i>	Thunb. var. <i>amoenum</i> (Carr.) Ohwi	○	○
459			ウリハダカエデ		<i>Acer nigriferve</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
460			コハウチワカエデ		<i>Acer sieboldianum</i>	Miq.	○	○
461	ムクロジ		ムクロジ		<i>Sapindus mukorossi</i>	Gaerth.	○	○
462	トチノキ		ウラゲトチノキ		<i>Aesculus turbinata</i>	Blume form. <i>pubescens</i> (Rehd.) Ohwi	○	○
463	アヲブキ		アヲブキ		<i>Meliosma myriantha</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
464	ツリフネソウ		キツリフネ		<i>Impatiens noli-tangere</i>	Linn.	○	○
465			ツリフネソウ		<i>Impatiens textori</i>	Miq.	○	○
466	モチノキ		イヌツゲ		<i>Ilex crenata</i>	Thunb.	○	○
467			モチノキ		<i>Ilex integra</i>	Thunb.	○	○
468			アオハダ		<i>Ilex macropoda</i>	Miq.	○	○
469			クロガネモチ		<i>Ilex rotunda</i>	Thunb.	○	○
470			ウメモドキ		<i>Ilex serrata</i>	Thunb.	○	○
471	ニシキギ		ツルウメモドキ		<i>Celastrus orbiculatus</i>	Thunb.	○	○
472			ニシキギ		<i>Euonymus alatus</i>	(Thunb.) Sieb.	○	○
473			コマユミ		<i>Euonymus alatus</i>	(Thunb.) Sieb. form. <i>ciliato-dentatus</i> (Franch. et Savat.) Hiyama	○	○
474			ツルマサキ		<i>Euonymus fortunei</i>	(Turcz.) Hand.-Mazz. var. <i>radicans</i> (Sieb. ex Miq.) Rehd.	○	○
475			マサキ		<i>Euonymus japonicus</i>	Thunb.	○	○
476			サワダツ		<i>Euonymus melananthus</i>	Franch. et Savat.	○	○
477			ツリバナ		<i>Euonymus oxyphyllus</i>	Miq.	○	○
478			マユミ		<i>Euonymus sieboldianus</i>	Blume	○	○
479	ミツバウツギ		ゴズイ		<i>Euscaphis japonica</i>	(Thunb.) Kanitz	○	○
480			ミツバウツギ		<i>Staphylea bumalda</i>	(Thunb.) DC.	○	○
481	クロウメモドキ		クマヤナギ		<i>Berchemia racemosa</i>	Sieb. et Zucc.	○	○
482			ケンボナシ		<i>Hovenia dulcis</i>	Thunb.	○	○
483	ブドウ		ノブドウ		<i>Ampelopsis glandulosa</i>	(Wall.) Momiyama var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiyama	○	○
484			ヤブガラシ		<i>Cayratia japonica</i>	(Thunb.) Gagn.	○	○
485			ツタ		<i>Parthenocissus tricuspidata</i>	(Sieb. et Zucc.) Planch.	○	○
486			エビヅル		<i>Vitis ficifolia</i>	Bunge var. <i>lobata</i> (Regel) Nakai	○	○
487			サンカクヅル		<i>Vitis flexuosa</i>	Thunb.	○	○
488			ウスゲサンカクヅル		<i>Vitis flexuosa</i>	Thunb. var. <i>tsukubana</i> Makino	○	○
489	シナノキ		シナノキ		<i>Tilia japonica</i>	(Miq.) Simonkai	○	○
490	ジンチョウゲ		オニシバリ		<i>Daphne pseudo-mezereum</i>	A. Gray	○	○
491			ミツマタ		<i>Edgeworthia chrysantha</i>	Lindl.	○	○
492	グミ		ツルグミ		<i>Elaeagnus glabra</i>	Thunb.	○	○
493			ツクバグミ		<i>Elaeagnus montana</i>	Makino var. <i>ovata</i> (Maxim.) Araki	○	○
494			ナツグミ		<i>Elaeagnus multiflora</i>	Thunb. var. <i>crispa</i> (Maxim.) Servett. form. <i>orbiculata</i> Araki	○	○
495			アキグミ		<i>Elaeagnus umbellata</i>	Thunb.	○	○
496	スマレ		ナガバノスマレサイシン		<i>Viola bissetii</i>	Maxim.	○	○
497			シロバナナガバノスマレサイシン		<i>Viola bissetii</i>	Maxim. form. <i>albiflora</i> Nakai ex F. Maekawa	○	○
498			ヒメミヤマスマレ		<i>Viola boissieuana</i>	Makino	○	○
499			エイザンスミレ		<i>Viola eizanensis</i>	Makino	○	○
500			タチツボスマレ		<i>Viola grypoceras</i>	A. Gray	○	○
501			ケタチツボスマレ		<i>Viola grypoceras</i>	A. Gray var. <i>pubescens</i> Nakai	○	○
502			アオイスミレ		<i>Viola hondoensis</i>	W. Becker et H. Boiss.	○	○
503			コスミレ		<i>Viola japonica</i>	Langsd.	○	○
504			ケマルバスマレ		<i>Viola keiskei</i>	Miq. form. <i>okuboi</i> (Makino) F. Maekawa	○	○
505			マキノスマレ		<i>Viola makinoi</i>	H. Boiss.	○	○
506			スマレ		<i>Viola mandshurica</i>	W. Becker	○	○
507			ニオイタチツボスマレ		<i>Viola obtusa</i>	(Makino) Makino	○	○
508			ケナシニオイタチツボスマレ		<i>Viola obtusa</i>	(Makino) Makino form. <i>nuda</i> (Ohwi) F. Maekawa	○	○
509			アカネスマレ		<i>Viola phalacrocarpa</i>	Maxim.	○	○
510			オカスマレ		<i>Viola phalacrocarpa</i>	Maxim. form. <i>glaberrima</i> (W. Beckr.) F. Maekawa	○	○
511			フモトスマレ		<i>Viola pumilio</i>	W. Becker	○	○
512			ヒナスマレ		<i>Viola takedana</i>	Makino	○	○
513			ツボスマレ		<i>Viola verecunda</i>	A. Gray	○	○
514			オクタマスマレ		<i>Viola x savatieri</i>	Makino	○	○

(続く)

No	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
515		ノジスミレ	<i>Viola yedoensis</i> Makino	○	
516	キブシ	キブシ	<i>Stachyurus praecox</i> Sieb. et Zucc.	○	○
517	ウリ	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	○	○
518		スズメウリ	<i>Melothria japonica</i> (Thunb.) Maxim.	○	
519		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim.	○	○
520		キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.	○	○
521	ミソハギ	ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i> (Koehne) Makino	○	○
522		ヒシ	<i>Trapa japonica</i> Flerov	○	
523	アカバナ	タニタデ	<i>Circaea erubescens</i> Franch. et Savat.	○	
524		ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i> Sieb. et Zucc.	○	○
525		イフアカバナ	<i>Epilobium cephalostigma</i> Hausskn.	○	○
526		アカバナ	<i>Epilobium pyrriholophum</i> Franch. et Savat.	○	
527		メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> Linn.	○	
528		アレチマツヨイグサ	<i>Oenothera parviflora</i> Linn.	○	○
529	アリノトウグサ	アリノトウグサ	<i>Haloragis micrantha</i> (Thunb.) R. Br.	○	
530	ヤマトグサ	ヤマトグサ	<i>Theligonum japonicum</i> Okubo et Makino	○	○
531	ウリノキ	ウリノキ	<i>Alangium platanifolium</i> (Sieb. et Zucc.) Harms var. <i>trilobum</i> (Miq.) Ohwi	○	○
532	ミズキ	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb.	○	○
533		ヤマボウシ	<i>Benthamidia japonica</i> (Sieb. et Zucc.) Hara	○	○
534		ミズキ	<i>Cornus controversa</i> Hemsley	○	
535		クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i> Wall.	○	○
536		ハナイカダ	<i>Heblingia japonica</i> (Thunb.) F. G. Dietr.	○	○
537	ウコギ	ケヤマウコギ	<i>Acanthopanax divaricatus</i> (Sieb. et Zucc.) Seemann	○	○
538		コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i> Franch. et Savat.	○	○
539		ヤマウコギ	<i>Acanthopanax spinosus</i> (Linn. fil.) Miq.	○	
540		ウド	<i>Aralia cordata</i> Thunb.	○	○
541		タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seemann	○	○
542		カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i> (Thunb.) Makino	○	
543		タカノツメ	<i>Evodiopanax innovans</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai	○	○
544		ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i> (Thunb.) Decne. et Planch.	○	○
545		キヅタ	<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean	○	○
546		ハリギリ	<i>Kalopanax pictus</i> (Thunb.) Nakai	○	○
547		トチバニンジン	<i>Panax japonicus</i> C. A. Meyer	○	○
548	セリ	ツクバトウキ	<i>Angelica acutiloba</i> (Sieb. et Zucc.) Kitagawa var. <i>acutiloba</i> form. <i>tsukubana</i> Hikino	○	○
549		ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Savat.	○	
550		ハナビゼリ	<i>Angelica inaequalis</i> Maxim.	○	○
551		シラネセンキュウ	<i>Angelica polymorpha</i> Maxim.	○	○
552		シシウド	<i>Angelica pubescens</i> Maxim.	○	○
553		ミシマサイコ	<i>Bupleurum scorzoneraefolium</i> Willd. var. <i>stenophyllum</i> Nakai	○	○
554		ツボクサ	<i>Centella asiatica</i> (Linn.) Urban	○	○
555		セントウソウ	<i>Chamaele decumbens</i> (Thunb.) Makino	○	○
556		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.	○	○
557		ハナウド	<i>Heracleum nipponicum</i> Kitagawa.	○	○
558		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i> Honda	○	○
559		オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	○	○
560		チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i> Lam.	○	○
561		ヒメチドメ	<i>Hydrocotyle yabei</i> Makino	○	○
562		セリ	<i>Oenanthe javanica</i> (Blume) DC.	○	○
563		ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydberg	○	○
564		ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i> Bunge	○	○
565		イブキボウフウ	<i>Seseli libanotis</i> Koch subsp. <i>japonica</i> (H. Boiss.) Hara	○	○
566		カノツメソウ	<i>Spuriopimpinella calycina</i> (Maxim.) Kitagawa	○	○
567		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.	○	○
568		オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.	○	○
種子植物 被子植物 双子葉植物 合弁花類					
569		イワウチワ	<i>Shortia uniflora</i> (Maxim.) Maxim. var. <i>kantoensis</i> Yamazaki	○	
570		リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i> Sieb. et Zucc.	○	○
571		イチヤクソウ	<i>Chimaphila japonica</i> Miq.	○	○
572		ギンリョウソウモドキ	<i>Monotropa uniflora</i> Linn.	○	○
573		ギンリョウソウ	<i>Monotropastrum humile</i> (D. Don) Hara	○	○
574		マルバイイチヤクソウ	<i>Pylora nephrophylla</i> (H. Andres) H. Andres	○	○
575		イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze	○	○
576	ツツジ	アブラツツジ	<i>Enkianthus subsessilis</i> (Miq.) Makino	○	○
577		ネジキ	<i>Lyonia ovalifolia</i> (Wall.) Drude var. <i>elliptica</i> (Sieb. et Zucc.) Hand. Mazz.	○	○
578		レンゲツツジ	<i>Rhododendron japonicum</i> (A. Gray) Suringer	○	○
579		ヤマツツジ	<i>Rhododendron obtusum</i> Planchon var. <i>kaempferi</i> (Planch.) Wilson	○	○
580		バイカツツジ	<i>Rhododendron semibarbatum</i> Maxim.	○	○
581		トウゴクミツバツツジ	<i>Rhododendron wadanum</i> Makino	○	○
582		ホツツジ	<i>Tripetaleia paniculata</i> Benth. et Hook.	○	○
583		ウスノキ	<i>Vaccinium hirtum</i> Thunberg var. <i>pubescens</i> (Koidz.) Yamazaki	○	○
584		ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.	○	○
585	ヤブコウジ	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i> Sims	○	○
586		カラタチバナ	<i>Ardisia crispa</i> (Thunb.) DC.	○	○
587		ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	○	○

(附表2. 続き)

No	科名	和名	学名	確認	文献
588	サクランソウ	ミヤマタゴボウ	<i>Lysimachiaacroadenia</i> Maxim.	○	○
589		オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	○	○
590		コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb. form. <i>subsessilis</i> (F. Maekawa) Murata	○	○
591	カキノキ	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	○	○
592	エゴノキ	オオバアサガラ	<i>Pterostyrax hispidus</i> Sieb. et Zucc.	○	○
593		エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i> Sieb. et Zucc.	○	○
594		ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i> Sieb. et Zucc.	○	○
595	ハイノキ	サワフタギ	<i>Symplocos chinensis</i> (Lour.) Druce var. <i>leucocarpa</i> (Nakai) Ohwi form. <i>pilosa</i> (Nakai) Ohwi	○	○
596	モクセイ	ケアオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz.	○	○
597		アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz. form. <i>serrata</i> (Nakai) Murata	○	○
598		マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume	○	○
599		ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i> Thunb.	○	○
600		イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> Sieb. et Zucc.	○	○
601		オオバイボタ	<i>Ligustrum ovalifolium</i> Hassk.	○	○
602		ミヤマイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne.	○	○
603		ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i> (G. Don) P. S. Green	○	○
604	リンドウ	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> Maxim.	○	○
605		コケリンドウ	<i>Gentiana squarrosa</i> Ledeb.	○	○
606		ハルリンドウ	<i>Gentiana thunbergii</i> (G. Don) Griseb.	○	○
607		フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i> Fawcett	○	○
608		アケボノソウ	<i>Swertia bimaculata</i> (Sieb. et Zucc.) Hook et Thoms.	○	○
609		センブリ	<i>Swertia japonica</i> (Schult.) Makino	○	○
610		ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i> (Sieb. et Zucc.) Maxim.	○	○
611	キョウチクトウ	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai form. <i>intermedium</i> (Nakai) Murata	○	○
612	ガガイモ	イケマ	<i>Cynanchum caudatum</i> (Miq.) Maxim.	○	○
613		タチガシワ	<i>Cynanchum magnificum</i> Nakai	○	○
614		オオアオカモメヅル	<i>Cynanchum nipponicum</i> Matsum.	○	○
615		スズサイコ	<i>Cynanchum paniculatum</i> (Bunge) Kitagawa	○	○
616		コバノカモメヅル	<i>Cynanchum sublancoelatum</i> (Miq.) Matsum.	○	○
617		ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino	○	○
618		オオカモメヅル	<i>Tylophora aristolochioides</i> Miq.	○	○
619	アカネ	アリドオシ	<i>Dammacanthus indicus</i> Gaertn. fil.	○	○
620		ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i> (A. Gray) Makino	○	○
621		キヌタソウ	<i>Galium kinuta</i> Nakai et Hara	○	○
622		オオバノヤエムグラ	<i>Galium pseudo-asprellum</i> Makino	○	○
623		ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> Linn. var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Hayek	○	○
624		ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i> A. Gray	○	○
625		ククルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i> Komarov var. <i>nipponicum</i> (Makino) Nakai	○	○
626		フタバムグラ	<i>Hedyotis diffusa</i> Willd.	○	○
627		ナガエフタバムグラ	<i>Hedyotis diffusa</i> Willd. var. <i>longipes</i> Nakai	○	○
628		ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> Hook. var. <i>hirsuta</i> (Linn. fil.) Hara	○	○
629		ツルアリドオシ	<i>Mitchella undulata</i> Sieb. et Zucc.	○	○
630		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merrill	○	○
631		アカネ	<i>Rubia argyi</i> (Le'v. et Van.) Hara	○	○
632	ヒルガオ	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.	○	○
633		ヒルガオ	<i>Calystegia japonica</i> Choisy	○	○
634		ネナシカズラ	<i>Cuscuta japonica</i> Choisy	○	○
635	ムラサキ	ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i> (Hornem.) Fisch. et Mey.	○	○
636		ホタルカズラ	<i>Lithospermum zollingeri</i> DC.	○	○
637		ルリソウ	<i>Omphalodes krameri</i> Franch. et Savat.	○	○
638		キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth.	○	○
639	クマツツラ	コムラサキ	<i>Callicarpa dichotoma</i> (Lour.) K. Koch	○	○
640		ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	○	○
641		ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i> Sieb. et Zucc.	○	○
642		クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.	○	○
643	シソ	キラソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	○	○
644		ヒイラギソウ	<i>Ajuga incisa</i> Maxim.	○	○
645		ツルカコソウ	<i>Ajuga shikotanensis</i> Miyabe et Tatewaki	○	○
646		ツクバキンモンソウ	<i>Ajuga yezoensis</i> Maxim. var. <i>tsukubana</i> Nakai	○	○
647		ジャコウソウ	<i>Chelonopsis moschata</i> Miq.	○	○
648		ククルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) O. Kuntze var. <i>parviflorum</i> (Kudo) Hara	○	○
649		イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) Hara	○	○
650		ヒロハヤマトウバナ	<i>Clinopodium multicaule</i> (Maxim.) O. Kuntze var. <i>latifolium</i> Hara	○	○
651		ナギナタコウジュ	<i>Elysholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hylander	○	○
652		フトボナギナタコウジュ	<i>Elysholtzia nipponica</i> Ohwi	○	○
653		カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> Linn. var. <i>grandis</i> (A. Gray) Kudo	○	○
654		ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> Linn.	○	○
655		オドリコソウ	<i>Lamium barbatum</i> Franch. et Savat.	○	○
656		テンニンソウ	<i>Leucosceptrum japonicum</i> (Miq.) Kitam. et Murata	○	○
657		ヒメシロネ	<i>Lycopus maackianus</i> (Maxim.) Makino	○	○
658		ラショウモンカズラ	<i>Meehania urticifolia</i> (Miq.) Makino	○	○
659		ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Hamilt.) Maxim.	○	○
660		イヌコウジュ	<i>Mosla punctulata</i> (J. F. Gmel.) Nakai	○	○
661		ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> Linn. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) Hara	○	○

(続く)

No.	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
662		ヤマハッカ	<i>Rabdosia inflexa</i> (Thunb.) Hara	○	○
663		カメバヒキオコシ	<i>Rabdosia umbrosa</i> (Maxim.) Hara var. <i>leucantha</i> (Murai) Hara	○	○
664		アキノタムラソウ	<i>Salvia japonica</i> Thunb.	○	○
665		ケナツノタムラソウ	<i>Salvia lutescens</i> Koidz. var. <i>crenata</i> (Makino) Murata	○	○
666		キバナアキギリ	<i>Salvia nipponica</i> Miq.	○	○
667		トウゴクシソバツナミソウ	<i>Scutellaria abbreviata</i> Hara	○	○
668		オカタツナミソウ	<i>Scutellaria brachyspica</i> Nakai et Hara	○	○
669		タツナミソウ	<i>Scutellaria indica</i> Linn.	○	○
670		ヤマタツナミソウ	<i>Scutellaria pekinensis</i> Maxim. var. <i>transiva</i> (Makino) Hara	○	○
671		ツルニガクサ	<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. <i>miquelianum</i> (Maxim.) Hara	○	○
672	ナス	クコ	<i>Lycium chinense</i> Mill.	○	○
673		ハシリドコロ	<i>Scopolia japonica</i> Maxim.	○	○
674		ヤマホロシ	<i>Solanum japonense</i> Nakai	○	○
675		ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i> Thunb.	○	○
676		イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> Linn.	○	○
677		テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum photeinocarpum</i> Nakamura et Odashima	○	○
678		ハダカホオズキ	<i>Tubocapsicum anomalum</i> (Franch. et Savat.) Makino	○	○
679	フジウツギ	フジウツギ	<i>Buddleja japonica</i> Hemsley	○	○
680	ゴマノハグサ	ゴマクサ	<i>Centranthera chevalieri</i> Bonati	○	○
681		タチコゴメグサ	<i>Euphrasia maximowiczii</i> Wettst.	○	○
682		ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i> (Linn.) F. Mueller	○	○
683		アゼナ	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Philcox	○	○
684		ムラサキサギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> Makino	○	○
685		トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Brum. fil.) van Steenis	○	○
686		ミヤマママコナ	<i>Melampyrum laxum</i> Miq. var. <i>nikkoense</i> Beauv.	○	○
687		ママコナ	<i>Melampyrum roseum</i> Maxim. var. <i>japonicum</i> Franch. et Savat.	○	○
688		ミゾホオズキ	<i>Mimulus nepalensis</i> Benth.	○	○
689		シオガマギク	<i>Pedicularis resupinata</i> Linn. var. <i>oppositifolia</i> Miq.	○	○
690		オオヒナノウスツボ	<i>Scrophularia kakudensis</i> Franchet	○	○
691		ヒキヨモギ	<i>Siphonostegia chinensis</i> Benth.	○	○
692		タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i> Linn.	○	○
693		クワガタソウ	<i>Veronica miqueliana</i> Nakai	○	○
694		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poiret	○	○
695		イヌノフグリ	<i>Veronica polita</i> Fries var. <i>lilacina</i> Hara	○	○
696	キツネノマゴ	ハグロソウ	<i>Peristrophe japonica</i> (Thunb.) Bremek. var. <i>subrotunda</i> (Matsuda) Murata et Terao	○	○
697		イワタバコ	<i>Conandron ranondioides</i> Sieb. et Zucc.	○	○
698	ハマウツボ	オオナンバンギセル	<i>Aeginetia sinensis</i> G. Beck.	○	○
699	タヌキモ	ミミカキグサ	<i>Utricularia bifida</i> Linn.	○	○
700		ホサキノミミカキグサ	<i>Utricularia caerulea</i> Linn.	○	○
701		タヌキモ	<i>Utricularia vulgaris</i> Linn. var. <i>japonica</i> (Makino) Tamura	○	○
702		ムラサキミミカキグサ	<i>Utricularia yakusimensis</i> Masam.	○	○
703	ハエドクソウ	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> Linn. subsp. <i>asiatica</i> Hara	○	○
704	オオバコ	オオバコ	<i>Pliniago asiatica</i> Linn.	○	○
705	スイカズラ	ツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i> Sieb. et Zucc.	○	○
706		オオツクバネウツギ	<i>Abelia tetrasepala</i> (Koidz.) Hara et Kurosawa	○	○
707		ヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq.	○	○
708		ツクバウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glandulosa</i> Maxim. form. <i>tsukubana</i> Sugimoto	○	○
709		ウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miquel var. <i>glabra</i> Miquel	○	○
710		ミヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miquel var. <i>glandulosa</i> Maxim.	○	○
711		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	○	○
712		コウグイスカグラ	<i>Lonicera ramosissima</i> Franch. et Savat.	○	○
713		ソクズ	<i>Sambucus chinensis</i> Lindl.	○	○
714		ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> Linn. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) Hara	○	○
715		キミノニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> Linn. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) Hara form. <i>nakaiana</i> Murata	○	○
716		ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	○	○
717		コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> Thunb. var. <i>punctatum</i> Franch. et Savat.	○	○
718		オオカメノキ	<i>Viburnum furcatum</i> Blume	○	○
719		オトコヨウゾメ	<i>Viburnum phlebotrichum</i> Sieb. et Zucc.	○	○
720		ヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> Thunb. var. <i>tomentosum</i> (Thunb.) Miq.	○	○
721		ゴマギ	<i>Viburnum sieboldii</i> Miq.	○	○
722		ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i> Miq.	○	○
723		ハコネウツギ	<i>Weigela coraeensis</i> Thunb.	○	○
724		ニシキウツギ	<i>Weigela decora</i> (Nakai) Nakai	○	○
725		ベニバナニシキウツギ	<i>Weigela decora</i> Nakai form. <i>unicolor</i> (Nakai) Hara	○	○
726	オミナエシ	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosaefolia</i> Fisch.	○	○
727		キンレイカ	<i>Patrinia triloba</i> (Miq.) Miq. var. <i>palmata</i> (Maxim.) Hara	○	○
728		オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i> (Thunb.) Juss.	○	○
729		ツルカノコソウ	<i>Valeriana flaccidissima</i> Maxim.	○	○
730	マツムシソウ	ナベナ	<i>Dipsacus japonicus</i> Miq.	○	○
731		マツムシソウ	<i>Scabiosa japonica</i> Miq.	○	○
732	キキョウ	ソバナ	<i>Adenophora remotiflora</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	○	○
733		ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A. DC. var. <i>japonica</i> (Regel) Hara	○	○
734		ホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam.	○	○
735		ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Sieb. et Zucc.) Trautv.	○	○

(付表2. 続き)

No	科	名	和	名	学	名	確認	文献
736			バアソブ		<i>Codonopsis ussuriensis</i> (Rupr. et Maxim.) Hemsl.		○	
737			サワギキョウ		<i>Lobelia sessilifolia</i> Lamb.			○
738			キキョウ		<i>Platycodon grandiflorum</i> (Jacq.) A. DC.			○
739			ツルギキョウ		<i>Vinca major</i> Linn.			○
740	キク		セイヨウノコギリソウ		<i>Achillea millefolium</i> Linn.			○
741			ノブキ		<i>Adenocaulon himalaicum</i> Edgew.		○	○
742			オクモミジハグマ		<i>Ainsliaea acerifolia</i> Sch.-Bip. var. <i>subapoda</i> Nakai		○	○
743			キッコウハグマ		<i>Ainsliaea apiculata</i> Sch.-Bip.		○	○
744			ブタクサ		<i>Ambrosia artemisiifolia</i> Linn. var. <i>elatior</i> (Linn.) Descurtiz		○	○
745			ヤマハハコ		<i>Anaphalis margaritacea</i> (Linn.) Benth. et Hook. fil.			○
746			オトコヨモギ		<i>Artemisia japonica</i> Thunb.		○	○
747			イヌヨモギ		<i>Artemisia keiskeana</i> Miq.		○	○
748			ヨモギ		<i>Artemisia princeps</i> Pampan.		○	○
749			ヤマシロギク		<i>Aster ageratoides</i> Turcz. subsp. <i>amplexifolius</i> (Sieb. et Zucc.) Kitam.		○	○
750			シロヨメナ		<i>Aster ageratoides</i> Turcz. subsp. <i>leiophyllus</i> (Franch. et Savat.) Kitam.		○	
751			シロバナノコンギク		<i>Aster ageratoides</i> Turcz. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Savat.) Nakai form. <i>albidus</i> Kitam.			○
752			ヒメシオン		<i>Aster fastigiatus</i> Fisch.			○
753			ゴマナ		<i>Aster glehnii</i> Fr. Schm. var. <i>hondoensis</i> Kitam.		○	
754			サワシロギク		<i>Aster rugulosus</i> Maxim.		○	○
755			シラヤマギク		<i>Aster scaber</i> Thunb.		○	○
756			イナカギク		<i>Aster trinervis</i> Don subsp. <i>amplexifolius</i> (Sieb. et Zucc.) Kitam.		○	
757			ノコンギク		<i>Aster trinervis</i> Don subsp. <i>ovatus</i> (Franch. et Savat.) Kitam.		○	○
758			オケラ		<i>Atractylodes japonica</i> Koidz. ex Kitam.			○
759			アメリカセンダングサ		<i>Bidens frondosa</i> Linn.		○	
760			コセンダングサ		<i>Bidens pilosa</i> Linn. var. <i>pilosa</i>		○	
761			タウコギ		<i>Bidens tripartita</i> Linn.			○
762			モミジガサ		<i>Cacalia delphinifolia</i> Sieb. et Zucc.		○	○
763			タマブキ		<i>Cacalia farfaraefolia</i> Sieb. et Zucc. var. <i>bulbifera</i> (Maxim.) Kitam.		○	○
764			ヤブタバコ		<i>Carpesium abrotanoides</i> Linn.		○	
765			コヤブタバコ		<i>Carpesium cernuum</i> Linn.		○	○
766			ガンクビソウ		<i>Carpesium divaricatum</i> Sieb. et Zucc.		○	
767			サジガンクビソウ		<i>Carpesium glossophyllum</i> Maxim.		○	○
768			ヒメガンクビソウ		<i>Carpesium rosulatum</i> Miq.		○	○
769			ミヤマヤブタバコ		<i>Carpesium triste</i> Maxim.		○	○
770			トキンソウ		<i>Centipeda minima</i> (Linn.) A. Braun et Ascherson		○	
771			サトイソギク		<i>Chrysanthemum pacificum</i> Nakai			○
772			モリアザミ		<i>Cirsium dipsacolepis</i> (Maxim.) Matsum.			○
773			ノアザミ		<i>Cirsium japonicum</i> DC.		○	○
774			アズマヤマアザミ		<i>Cirsium microscopatum</i> Nakai		○	
775			トネアザミ		<i>Cirsium nipponicum</i> (Maxim.) Makino var. <i>incomptum</i> (Franch. et Savat.) Kitam.		○	○
776			ノハラアザミ		<i>Cirsium oligophyllum</i> (Franch. et Savat.) Matsum.		○	○
777			オオアレチノギク		<i>Conyza sumatrensis</i> (Retz.) Walker		○	
778			アソコガネギク		<i>Dendranthema boreale</i> (Makino) Kitam.			○
779			リュウノウギク		<i>Dendranthema japonicum</i> (Makino) Kitam.			○
780			タカサブロウ		<i>Eclipta prostrata</i> (Linn.) Linn.			○
781			ダンドボロギク		<i>Erechtites hieracifolia</i> (Linn.) Rafin.			○
782			ヒメムカシヨモギ		<i>Erigeron canadensis</i> Linn.		○	
783			ハルジオン		<i>Erigeron philadelphicus</i> Linn.		○	○
784			ヘラバヒメジオン		<i>Erigeron strigosus</i> Muhl.		○	
785			アズマギク		<i>Erigeron thunbergii</i> A. Gray			○
786			ヒヨドリバナ		<i>Eupatorium chinense</i> Linn. var. <i>oppositifolium</i> (Koidz.) Murata et H. Koyama		○	○
787			サウヒヨドリ		<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC.		○	○
788			ハキダメギク		<i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pavon		○	
789			ハハコグサ		<i>Gnaphalium affine</i> D. Don		○	○
790			チチコグサ		<i>Gnaphalium japonicum</i> Thunb.			○
791			チチコグサモドキ		<i>Gnaphalium pennsylvanicum</i> Willd.			○
792			ウスベニチチコグサ		<i>Gnaphalium purpureum</i> Linn.		○	
793			キクイモ		<i>Helianthus tuberosus</i> Linn.		○	
794			ブタナ		<i>Hypochoeris radicata</i> Linn.			○
795			カセンソウ		<i>Inula salicina</i> Linn. var. <i>asiatica</i> Kitam.			○
796			タカサゴソウ		<i>Ixeris chinensis</i> (Thunb.) Nakai subsp. <i>strigosa</i> (Le'v. et Van't.) Kitam.			○
797			オオジシバリ		<i>Ixeris debilis</i> (Thunb.) A. Gray		○	○
798			ハナニガナ		<i>Ixeris dentata</i> (Thunb.) Nakai var. <i>albiflora</i> (Makino) Nakai form. <i>amplexifolia</i> (Kitam.) Hiyama		○	○
799			ニガナ		<i>Ixeris dentata</i> (Thunb.) Nakai var. <i>dentata</i>		○	○
800			イワニガナ		<i>Ixeris stolonifera</i> A. Gray		○	○
801			オニヒメジシバリ		<i>Ixyungia x yendoi</i> Kitam.		○	○
802			ユウガギク		<i>Kalimeris pinnatifida</i> (Maxim.) Kitam.		○	○
803			ヨメナ		<i>Kalimeris yomena</i> Kitam.		○	
804			アキノノゲシ		<i>Lactuca indica</i> Linn.		○	○
805			ヤマニガナ		<i>Lactuca raddeana</i> Maxim. var. <i>elata</i> (Hemsl.) Kitam.		○	○
806			ムラサキニガナ		<i>Lactuca sororia</i> Miq.		○	
807			コオニタバコ		<i>Lapsana apogonoides</i> Maxim.			○
808			ヤブタバコ		<i>Lapsana humilis</i> (Thunb.) Makino		○	
809			センボンヤリ		<i>Leibnitzia anandria</i> (Linn.) Turcz.		○	○

(続く)

No.	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
810		イヌカミツレ	<i>Matricaria inodora</i> Linn.		○
811		オオモミジガサ	<i>Miricacalia makeiana</i> (Yatabe) Kitam.	○	○
812		ナガバノコウヤボウキ	<i>Pertya glabrescens</i> Sch.-Bip.	○	○
813		カシワバハグマ	<i>Pertya robusta</i> (Maxim.) Beauv.	○	○
814		コウヤボウキ	<i>Pertya scandens</i> (Thunb.) Sch.-Bip.	○	○
815		フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Sieb. et Zucc.) Maxim.	○	○
816		コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> Linn. var. <i>glabrescens</i> (Regel) Ohwi	○	○
817		フクオウソウ	<i>Prenanthes acerifolia</i> (Maxim.) Matsum.	○	○
818		オオニガナ	<i>Prenanthes tanakae</i> (Franch. et Savat.) Koidz.	○	○
819		シュウブソウ	<i>Rhynchospermum verticillatum</i> Reinw. ex Blume	○	○
820		アラゲハンゴンソウ	<i>Rudbeckia hirta</i> Linn. var. <i>pulcherrima</i> Farwell	○	○
821		ハナガサギク	<i>Rudbeckia laciniata</i> Linn.	○	○
822		アサマヒゴタイ	<i>Saussurea nipponica</i> Miq. subsp. <i>savatieri</i> Kitam.	○	○
823		センダイトウヒレン	<i>Saussurea nipponica</i> Miq. subsp. <i>sendaica</i> (Franch.) Kitam.	○	○
824		キクアザミ	<i>Saussurea ussuriensis</i> Maxim.	○	○
825		オカオグルマ	<i>Senecio integrifolius</i> (Linn.) Clairv. subsp. <i>fauriei</i> (Le'v. et Vant.) Kitam.	○	○
826		サワオグルマ	<i>Senecio pierotii</i> Miq.	○	○
827		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> Linn.	○	○
828		タムラソウ	<i>Serratula coronata</i> Linn. subsp. <i>insularis</i> (Iljin) Kitam.	○	○
829		コメナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> Linn. subsp. <i>glabrescens</i> (Makino) Kitam.	○	○
830		メナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> Linn. subsp. <i>pubescens</i> (Makino) Kitam.	○	○
831		セイトカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> Linn.	○	○
832		アキノキリンソウ	<i>Solidago virg-aurea</i> Linn. var. <i>asiatica</i> Nakai	○	○
833		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (Linn.) Hill	○	○
834		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> Linn.	○	○
835		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i> (Linn.) Cass.	○	○
836		ヤブレガサ	<i>Synceilesis palmata</i> (Thunb.) Maxim.	○	○
837		オヤマボクチ	<i>Synurus pungens</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	○	○
838		シオザキソウ	<i>Tagetes minuta</i> Linn.	○	○
839		エゾタンポポ	<i>Taraxacum hondoense</i> Nakai ex Il. Koidz.	○	○
840		アカミタンポポ	<i>Taraxacum laevigatum</i> DC.	○	○
841		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber	○	○
842		カントウタンポポ	<i>Taraxacum platycarpum</i> Dahlst.	○	○
843		ヤクシソウ	<i>Youngia denticulata</i> (Houtt.) Kitam.	○	○
844		オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (Linn.) DC.	○	○
種子植物 被子植物 単子葉植物					
845	オモダカ	オモダカ	<i>Sagittaria trifolia</i> Linn.	○	○
846	トチカガミ	クロモ	<i>Hydrilla verticillata</i> (Linn. fil.) Casp.	○	○
847	ユリ	ノビル	<i>Allium grayi</i> Regel	○	○
848		ヒメニラ	<i>Allium monanthum</i> Maxim.	○	○
849		ヤマラッキョウ	<i>Allium thunbergii</i> G. Don	○	○
850		ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i> Don	○	○
851		チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i> A. Gray	○	○
852		カタクリ	<i>Erythronium japonicum</i> Decne.	○	○
853		シロバナカタクリ	<i>Erythronium japonicum</i> Decne. form. <i>leucanthum</i> Okuyama	○	○
854		ゼンテイカ	<i>Hemerocallis dunorieri</i> Morr. var. <i>esculenta</i> (Koidz.) Kitamura	○	○
855		ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> Linn. var. <i>kwanso</i> Regel	○	○
856		ノカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> Linn. var. <i>longituba</i> (Miq.) Maxim.	○	○
857		シロバナコバギボウシ	<i>Hosta albo-marginata</i> (Hook.) Ohwi form. <i>albiflora</i> Ikegami	○	○
858		イワギボウシ	<i>Hosta longipes</i> (Franch. et Savat.) Matsum.	○	○
859		オオバギボウシ	<i>Hosta sieboldiana</i> (Lodd.) Engler	○	○
860		コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J. Ingram form. <i>lancifolia</i> (Miq.) Hara	○	○
861		ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i> Lindl.	○	○
862		ウバユリ	<i>Lilium cordatum</i> (Thunb.) Koidz.	○	○
863		コオニユリ	<i>Lilium leichtlinii</i> Hooker fil. var. <i>maximowiczii</i> (Regel) Baker	○	○
864		ヒメヤブラン	<i>Liriope minor</i> (Maxim.) Makino	○	○
865		ヤブラン	<i>Liriope muscari</i> (Decne.) Bailey	○	○
866		マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i> (Wood) Nels. et Macbr.	○	○
867		ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Linn. fil.) Ker-Gawl.	○	○
868		ナガバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Linn. fil.) Ker-Gawl. var. <i>umbrosus</i> Maxim.	○	○
869		オオバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon planiscapus</i> Nakai	○	○
870		ツクバネソウ	<i>Paris tetraphylla</i> A. Gray	○	○
871		ナルコユリ	<i>Polygonatum falcatum</i> A. Gray	○	○
872		ミヤマナルコユリ	<i>Polygonatum lasianthum</i> Maxim.	○	○
873		オオナルコユリ	<i>Polygonatum macranthum</i> (Maxim.) Koidz.	○	○
874		アマドコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> (Mill.) Druce var. <i>pluriflorum</i> (Miq.) Ohwi	○	○
875		ツルボ	<i>Scilla scilloides</i> (Lindl.) Druce	○	○
876		ユキザサ	<i>Smilacina japonica</i> A. Gray	○	○
877		サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> Linn.	○	○
878		タチシオデ	<i>Smilax nipponica</i> Miq.	○	○
879		シオデ	<i>Smilax riparia</i> A. DC. var. <i>ussuriensis</i> (Regel) Hara et T. Koyama	○	○
880		ヤマカシユウ	<i>Smilax sieboldii</i> Miq.	○	○
881		ヤマジノホトトギス	<i>Tricyrtis affinis</i> Makino	○	○
882		タマガワホトトギス	<i>Tricyrtis latifolia</i> Maxim.	○	○

(付表2. 続き)

No.	科名	和名	学名	確認	文献
883		エンレイソウ	<i>Trillium smailii</i> Maxim.	○	○
884		アマナ	<i>Tulipa edulis</i> (Miq.) Baker		○
885	ヒガンバナ	ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i> (L'Herit.) Herb.	○	○
886		キツネノカミソリ	<i>Lycoris sanguinea</i> Maxim.		○
887	ヤマノイモ	タチドコロ	<i>Dioscorea gracillima</i> Miq.	○	○
888		ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	○	○
889		キクバドコロ	<i>Dioscorea septemloba</i> Thunb.	○	○
890		ヒメドコロ	<i>Dioscorea tenuipes</i> Franch. et Savat.	○	○
891		オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	○	○
892	ミズアオイ	コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i> (Burm. fil.) Presl var. <i>plantaginea</i> (Roxb.) Solms-Laub.		○
893	アヤメ	ノハナシヨウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai	○	○
894		シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	○	○
895		キシヨウブ	<i>Iris pseudacorus</i> Linn.	○	○
896		アヤメ	<i>Iris sanguinea</i> Hornem.	○	○
897		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i> Bicknell	○	○
898	イグサ	ヒロハノコウガイゼキショウ	<i>Juncus diastrophanthus</i> Buchen.		○
899		イ	<i>Juncus effusus</i> Linn. var. <i>decipiens</i> Buchen.	○	○
900		コウガイゼキショウ	<i>Juncus leschenaultii</i> Gay		○
901		クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	○	○
902		スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Nakai	○	○
903		ヤマスズメノヒエ	<i>Luzula multiflora</i> Lejeune	○	○
904		ヌカボシソウ	<i>Luzula plumosa</i> E. Meyer var. <i>macrocarpa</i> (Buchen.) Ohwi	○	○
905	ツユクサ	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> Linn.	○	○
906		イボクサ	<i>Murdannia keisak</i> (Hassk.) Hand-Mazz.	○	○
907		ヤブミョウガ	<i>Pollia japonica</i> Thunb.	○	○
908	イネ	アオカモジグサ	<i>Agropyron racemiferum</i> (Steud.) Koidz.	○	○
909		カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> (Honda) Ohwi var. <i>transiens</i> (Hack.) Ohwi	○	○
910		コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i> Linn.	○	○
911		ヤマスカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin.	○	○
912		ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. subsp. <i>matsumurae</i> (Hack.) Tateoka	○	○
913		スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.	○	○
914		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> Linn.	○	○
915		コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	○	○
916		トダシバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) C. Tanaka	○	○
917		アズマガヤ	<i>Asperella longe-aristata</i> (Hack.) Ohwi	○	○
918		カラスムギ	<i>Avena fatua</i> Linn.	○	○
919		カズノコグサ	<i>Beckmannia syzigachne</i> (Steud.) Fernald		○
920		コウヤザサ	<i>Brachyelytrum japonicum</i> Hack. apud Matsum.	○	○
921		ヤマカモジグサ	<i>Brachypodium sylvaticum</i> (Huds.) P. Beauv.	○	○
922		ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i> Linn.	○	○
923		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i> Vahl	○	○
924		キツネガヤ	<i>Bromus pauciflorus</i> (Thunb.) Hack.	○	○
925		ノガリヤス	<i>Calamagrostis arundinacea</i> (Linn.) Roth var. <i>brachytricha</i> (Steud.) Hack.	○	○
926		ヤマアヲ	<i>Calamagrostis epigeios</i> (Linn.) Roth	○	○
927		ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i> Franch. et Savat.	○	○
928		チョウセンガリヤス	<i>Cleistogenes hackelii</i> (Honda) Honda	○	○
929		オガルカヤ	<i>Cymbopogon torilis</i> (Presl) A. Camus var. <i>goeringii</i> (Steud.) Hand-Mazz.	○	○
930		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> Linn.	○	○
931		メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koel.	○	○
932		アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link	○	○
933		アブラスキ	<i>Eccoilopus cotulfer</i> (Thunb.) A. Camus		○
934		イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (Linn.) Beauv.	○	○
935		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i> (Schrud.) Nees	○	○
936		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) Beauv.	○	○
937		ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i> Steud.	○	○
938		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i> Schreb.	○	○
939		ヒロハウシノケグサ	<i>Festuca elatior</i> Linn.		○
940		トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.	○	○
941		ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyronewa</i> Steud.	○	○
942		ウシノシツベイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi	○	○
943		コウボウ	<i>Hierochloa bungeana</i> Trin.	○	○
944		シラゲガヤ	<i>Holcus lanatus</i> Linn.	○	○
945		チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (Linn.) Beauv. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Durand et Sching	○	○
946		チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) O. Kuntze	○	○
947		ハイチゴザサ	<i>Isachne nipponensis</i> Ohwi	○	○
948		カモノハシ	<i>Ischaemum aristatum</i> Linn. var. <i>glaucum</i> (Honda) T. Koyama	○	○
949		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i> Lamarck	○	○
950		ササクサ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	○	○
951		ササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i> (Miq.) Koidz.	○	○
952		アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A. Camus var. <i>polystachyum</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama	○	○
953		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Anderss.	○	○
954		ヌマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i> (Hack.) Hayata	○	○
955		タチネズミガヤ	<i>Muhlenbergia hakonensis</i> (Hack.) Makino		○
956		ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i> Steud.	○	○

(続く)

No.	科 名	和 名	学 名	確 認	文 献
957		ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roemer et Schult.	○	○
958		コチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roemer et Schult. var. <i>japonicus</i> (Steud.) Koidz.	○	○
959		スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth	○	○
960		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (Linn.) Spreng.	○	○
961		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i> Linn.	○	○
962		アワガエリ	<i>Phleum paniculatum</i> Huds.	○	○
963		オオアワガエリ	<i>Phleum pratense</i> Linn.	○	○
964		ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. et Steud.	○	○
965		アズマネザサ	<i>Pleioblastus chino</i> (Franch. et Savat.) Makino	○	○
966		メダケ	<i>Pleioblastus simonii</i> (Carr.) Nakai	○	○
967		ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud.	○	○
968		タマミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud. var. <i>submoniliformis</i> Makino	○	○
969		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> Linn.	○	○
970		オオイチゴツナギ	<i>Poa nipponica</i> Koidz.	○	○
971		イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i> Trin.	○	○
972		ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i> (Sieb. et Zucc.) Makino	○	○
973		ハイスメリ	<i>Sacciolepis indica</i> (Linn.) Chase	○	○
974		ミヤコザサ	<i>Sasa nipponica</i> Makino et Shibata	○	○
975		カシダザサ	<i>Sasa shimidzuana</i> (Makino) Koidzumi subsp. <i>kashidensis</i> (Makino et Koidzumi) S. Suzuki	○	○
976		ツクバナンブスズ	<i>Sasa tsukubensis</i> Nakai	○	○
977		アズマザサ	<i>Sasaella ramosa</i> (Makino) Makino	○	○
978		スズタケ	<i>Sasamorpha borealis</i> (Hack.) Nakai	○	○
979		アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> Herrm.	○	○
980		キンエノコロ	<i>Setaria pumilla</i> (Poir.) Schult.	○	○
981		オカメザサ	<i>Shibataea kumasasa</i> (Zollinger) Nakai	○	○
982		メガルカヤ	<i>Themeda triandra</i> Forsk. var. <i>japonica</i> (Willd.) Makino	○	○
983		カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	○	○
984		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i> Linn.	○	○
985		シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.	○	○
986		ヒタチシノ	アズマザサに統一	○	○
987		ツクバシノ	アズマザサに統一	○	○
988		ホソバツクバザサ	カシダザサに統一	○	○
989		ツクバズ	スズタケに統一	○	○
990	ヤシ	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i> (Hook.) H. Wendl.	○	○
991	サトイモ	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> Soland.	○	○
992		マムシグサ	<i>Arisaema serratum</i> (Thunb.) Schott	○	○
993		ウラシマソウ	<i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> (Hara) Ohashi et J. Murata	○	○
994		ミミガタテンナンショウ	<i>Arisaema undulatifolium</i> Nakai var. <i>limbatum</i> (Nakai et F. Maekawa) Ohashi et J. Murata	○	○
995		カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i> (Thunb.) Breitenb.	○	○
996	ウキクサ	アオウキクサ	<i>Lemna acukikusa</i> Beppu et Murata	○	○
997		ウキクサ	<i>Spirodela polyrhiza</i> (Linn.) Schleid	○	○
998	ガマ	ガマ	<i>Typha latifolia</i> Linn.	○	○
999	カヤツリグサ	トダスゲ	<i>Carex aequialta</i> Kueckenth.	○	○
1000		ミノボロスゲ	<i>Carex albata</i> Boott	○	○
1001		シロイトスゲ	<i>Carex alterniflora</i> Franch. var. <i>pseudostrigosa</i> Akiyama	○	○
1002		マツバスゲ	<i>Carex hiwensis</i> Franch.	○	○
1003		ショウジョウスゲ	<i>Carex blepharicarpa</i> Franch.	○	○
1004		ツクバスゲ	<i>Carex blepharicarpa</i> Franch. var. <i>stenocarpa</i> Ohwi	○	○
1005		アオスゲ	<i>Carex breviculmis</i> R. Br.	○	○
1006		ミヤマシラスゲ	<i>Carex confertiflora</i> Boott	○	○
1007		ヒメカンスゲ	<i>Carex conica</i> Boott	○	○
1008		ナルコスゲ	<i>Carex curvicolis</i> Franch. et Savat.	○	○
1009		オニスゲ	<i>Carex dickinsii</i> Franch. et Savat.	○	○
1010		カサスゲ	<i>Carex dispalata</i> Boott	○	○
1011		シラスゲ	<i>Carex doniana</i> Spreng.	○	○
1012		イトスゲ	<i>Carex fernaldiana</i> Le'v. et Van.	○	○
1013		タニガワスゲ	<i>Carex forficula</i> Franch. et Savat.	○	○
1014		マスクサ	<i>Carex gibba</i> Wahlenb.	○	○
1015		ヒナスゲ	<i>Carex grillatoria</i> Maxim.	○	○
1016		ヤマアゼスゲ	<i>Carex heterolepis</i> Bunge	○	○
1017		ウマスゲ	<i>Carex idzuroei</i> Franch. et Savat.	○	○
1018		カワラスゲ	<i>Carex incisa</i> Boott	○	○
1019		ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud.	○	○
1020		ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i> Thunb.	○	○
1021		ヒカゲスゲ	<i>Carex lanceolata</i> Boott	○	○
1022		アズマスゲ	<i>Carex lasiolepis</i> Franch.	○	○
1023		ナキリスゲ	<i>Carex lenta</i> D. Don	○	○
1024		ヒエスゲ	<i>Carex longirostrata</i> C. A. Mey.	○	○
1025		タチスゲ	<i>Carex maculata</i> Boott	○	○
1026		ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	○	○
1027		ホシナシゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq. var. <i>levisaccus</i> Ohwi	○	○
1028		ヒメシラスゲ	<i>Carex molliscula</i> Boott	○	○
1029		カンスゲ	<i>Carex morrowii</i> Boott	○	○
1030		ミヤマカンスゲ	<i>Carex multifolia</i> Ohwi	○	○

(附表2, 続き)

No.	科名	和名	学名	確認	文献
1031		ホソバヒカゲスゲ	<i>Carex nanella</i> Ohwi	○	○
1032		シバスゲ	<i>Carex nervata</i> Franch. et Savat.		○
1033		ヤチカワズスゲ	<i>Carex omiana</i> Franch. et Savat.	○	○
1034		オタルスゲ	<i>Carex otaruensis</i> Franch.	○	○
1035		コジュズスゲ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>macroglossa</i> (Franch. et Savat.) Ohwi	○	
1036		タカネマスキサ	<i>Carex planata</i> Franch. et Savat.	○	
1037		コカンスゲ	<i>Carex reinii</i> Franch. et Savat.	○	○
1038		シラコスゲ	<i>Carex rhizopoda</i> Maxim.	○	○
1039		クサスゲ	<i>Carex rugata</i> Ohwi	○	○
1040		タガネソウ	<i>Carex siderosticta</i> Hance	○	○
1041		ケナシタガネソウ	<i>Carex siderosticta</i> Hance form. <i>glabra</i> Ohwi et T. Koyama		○
1042		アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.	○	○
1043		ヤワラスゲ	<i>Carex transversa</i> Boott	○	○
1044		モエギスゲ	<i>Carex tristachya</i> Thunb.		○
1045		ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama	○	
1046		コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i> Linn.		○
1047		マツバイ	<i>Eleocharis acicularis</i> (Linn.) Roem. et Schult. var. <i>longiseta</i> Svenson	○	
1048		シカクイ	<i>Eleocharis wichurae</i> Boeckl.	○	
1049		ヒメヒラテンツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (Linn.) Roem. et Schult.		○
1050		ノテンツキ	<i>Fimbristylis complanata</i> (Retz.) Link		○
1051		ヒデリコ	<i>Fimbristylis miliacea</i> (Linn.) Vahl	○	○
1052		ヤマイ	<i>Fimbristylis subbispicata</i> Nees et Mey.		○
1053		ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpha microcephala</i> (R. Br.) Kunth		○
1054		ノグサ	<i>Schoenus apogon</i> Roem. et Schult.		○
1055		アブラガヤ	<i>Scirpus concolor</i> Maxim.	○	○
1056		マツカサススキ	<i>Scirpus mitsukurianus</i> Makino	○	
1057		アイバソウ	<i>Scirpus wichurae</i> Boeckl.	○	
1058	ショウガ	ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	○	
1059	ラン	シラン	<i>Bletilla striata</i> (Thunb.) Reichb. fil.		○
1060		ムギラン	<i>Bulbophyllum inconspicuum</i> Maxim.		○
1061		エビネ	<i>Calanthe discolor</i> Lindl.		○
1062		ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume	○	○
1063		ユウシュンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume var. <i>subaphylla</i> Ohwi		○
1064		キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i> (Thunb.) Blume	○	○
1065		ササバギンラン	<i>Cephalanthera longibracteata</i> Blume	○	○
1066		サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i> (D. Don) Makino	○	○
1067		シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i> (Reichb. fil.) Reich. fil.	○	○
1068		マヤラン	<i>Cymbidium nipponicum</i> (Franch. et Savat.) Makino	○	○
1069		コアツモリソウ	<i>Cypripedium debile</i> Reichb. fil.	○	○
1070		クマガイソウ	<i>Cypripedium japonicum</i> Thunb.	○	○
1071		アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthum</i> Sw. var. <i>speciosum</i> (Rolf.) Koidz.	○	○
1072		エゾズラン	<i>Epipactis papillosa</i> Franch. et Savat.	○	○
1073		カキラン	<i>Epipactis thunbergii</i> A. Gray	○	○
1074		ツチアケビ	<i>Galeola septentrionalis</i> Reichb. fil.	○	○
1075		オニノヤガラ	<i>Gastrodia elata</i> Blume	○	○
1076		ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i> Reichb. fil.	○	○
1077		サギソウ	<i>Habenaria radiata</i> (Thunb.) Spreng.		○
1078		ミズトンボ	<i>Habenaria sagittifera</i> Reichb. fil.		○
1079		ムカゴソウ	<i>Hermidium lanceum</i> (Thunb.) Vuijk var. <i>longicirure</i> (Wright) Hara	○	○
1080		ムヨウラン	<i>Lecanorchis japonica</i> Blume		○
1081		ジガバチソウ	<i>Liparis krameri</i> Franch. et Savat.	○	○
1082		クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i> F. maekawa	○	○
1083		コクラン	<i>Liparis nervosa</i> (Thunb.) Lindl.		○
1084		コフタバラン	<i>Listera cordata</i> (Linn.) R. Br. var. <i>japonica</i> Hara		○
1085		アオフタバラン	<i>Listera makinoana</i> Ohwi		○
1086		ヨウラクラン	<i>Oberonia japonica</i> (Maxim.) Makino	○	
1087		ウチョウラン	<i>Orchis graminifolia</i> (Reichb. fil.) Tang et Wang		○
1088		ジンバイソウ	<i>Platanthera florenti</i> Franch. et Savat.		○
1089		ヤマサギソウ	<i>Platanthera mandarinorum</i> Reichb. fil. var. <i>brachycentron</i> (Franch. et Savat.) Koidz.		○
1090		オオバノトンボソウ	<i>Platanthera minor</i> (Miq.) Reichb. fil.	○	○
1091		カキラン	<i>Sarcochilus japonicus</i> (Reichb. fil.) Miq.	○	○
1092		ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M. Bieberson) Hara	○	○
1093		ヒトツボクロ	<i>Tipularia japonica</i> Matsum.	○	○
1094		イイヌマムカゴ	<i>Tulotis iinumae</i> (Makino) Hara	○	○
1095		トンボソウ	<i>Tulotis ussuriensis</i> (Regel) Hara	○	○

・採集は1995, 1996年の調査で採集・確認された種。

・文献は(茨城大学教育学部生物学教室, 1976)(鈴木, 1981)にもとづく。

付表3. 霞ヶ浦維管束植物目録.

No	科	名	和	名	学	名
シダ植物						
1	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ			<i>Lycopodium clavatum</i> Linn.	
2		トウゲシバ			<i>Lycopodium serratum</i> Thunb.	
3	トクサ	スギナ			<i>Equisetum arvense</i> Linn.	
4		イヌスギナ			<i>Equisetum palustre</i> Linn.	
5		イヌドクサ			<i>Equisetum ramosissimum</i> Desf.	
6	ハナヤスリ	オオハナワラビ			<i>Botrychium japonicum</i> (Prantel) Underw.	
7	ウラジロ	ウラジロ			<i>Gleichenia japonica</i> Spr.	
8	フサシダ	カニクサ			<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.	
9	コバノイシカグマ	イヌシダ			<i>Dennstaedtia hirsuta</i> (Sw.) Mett. ex Miq.	
10		イワヒメワラビ			<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn	
11		ツモトシダ			<i>Microlepia marginata</i> (Panzer) C. Chr.	
12	ミズワラビ	ミスワラビ			<i>Ceratopteris thalictroides</i> (Linn.) Brongn.	
13		イワガネソウ			<i>Coniogramme japonica</i> (Thunb.) Diels	
14		タチシノブ			<i>Onychium japonicum</i> (Thunb.) Kunze	
15	イノモトソウ	オオバノイノモトソウ			<i>Pteris cretica</i> Linn.	
16		イノモトソウ			<i>Pteris multifida</i> Poir.	
17	チャセンシダ	トラノオシダ			<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	
18	シンガシラ	コモチシダ			<i>Woodwardia orientalis</i> Sw.	
19	オシダ	リョウメンシダ			<i>Arachniodes standishii</i> (Moore) Ohwi	
20		オニヤブソテツ			<i>Cyrtomium falcatum</i> (Linn. f.) Pr.	
21		ヤブソテツ			<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm.	
22		ヤマヤブソテツ			<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm. var. <i>clivicola</i> (Makino) Tagawa	
23		ベニシダ			<i>Dryopteris erythrosora</i> (Eat.) O. Kuntze	
24		トウゴクシダ			<i>Dryopteris erythrosora</i> (Eat.) O. Kuntze var. <i>dilatata</i> (Koidz.) Sugimoto	
25		オオベニシダ			<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.	
26		クマワラビ			<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) O. Kuntze	
27		オクマワラビ			<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino	
28		オオイトチシダ			<i>Dryopteris varia</i> (Linn.) O. Kuntze var. <i>hikonensis</i> (H. Ito) Kurata	
29		ヤマイトチシダ			<i>Dryopteris varia</i> (Linn.) O. Kuntze var. <i>setosa</i> (Thunb.) Ohwi	
30		ナライシダ			<i>Leptorumolra miqueliana</i> (Maxim. ex Fr. et Sav.) H. Ito	
31		アスカイノデ			<i>Polystichum fibrilloso-paleaceum</i> (Kodama) Tagawa	
32		アイアスカイノデ			<i>Polystichum longifrons</i> Kurata	
33		イノデ			<i>Polystichum polyblepharum</i> (Roem. ex Kunze) Pr.	
34	ヒメシダ	ホシダ			<i>Cyclogramma acuminatus</i> (Houtt.) Nakai ex H. Ito	
35		ゲジゲジシダ			<i>Phegopteris decursive-pinnata</i> (van Hall) Fee	
36		ミゾシダ			<i>Stegnogramma pozoi</i> subsp. <i>mollissima</i> (Fischer ex Kunze) Nakaïke	
37		ハシゴシダ			<i>Thelypteris glanduligera</i> (Kunze) Ching	
38		ハリガネワラビ			<i>Thelypteris japonica</i> (Bak.) Ching	
39		ヒメワラビ			<i>Thelypteris torresiana</i> (Gaud.) Alston var. <i>calvata</i> (Bak.) K. Iwats.	
40		ミドリヒメワラビ			<i>Thelypteris viridifrons</i> Tagawa	
41	メシダ	イヌワラビ			<i>Athyrium niponicum</i> (Mett.) Hance	
42		ヤマイヌワラビ			<i>Athyrium vidalii</i> (Fr. et Sav.) Nakai	
43		ヘビノネゴザ			<i>Athyrium yokoscense</i> (Fr. et Sav.) Christ	
44		セイタカシケシダ			<i>Deparia dimorphophylla</i> (Koidz.) M.Kato	
45		シケシダ			<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M.Kato	
46		ヘラシダ			<i>Diplazium subsinuatum</i> (Wall. ex Hook. et Grev.) Tagawa	
47		イヌガンソク			<i>Matteuccia orientalis</i> (Hook.) Trev.	
48	ウラボシ	ミツデウラボシ			<i>Crypsinus hastatus</i> (Thunb.) Copel.	
49		ノキシノブ			<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	
50	デンジソウ	デンジソウ			<i>Marsilea quadrifolia</i> Linn.	
51	サンショウモ	サンショウモ			<i>Salvinia natans</i> (Linn.) All.	
種子植物 裸子植物						
52	スギ	コウヨウザン			<i>Cunninghamia lanceolata</i> (Lamb.) Hook.	
53	ヒノキ	ヒノキ			<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Sieb. et Zucc.) Sieb. et Zucc.	
54		ナワラ			<i>Chamaecyparis pisifera</i> (Sieb. et Zucc.) Endlicher	
55	マキ	ナギ			<i>Podocarpus nagi</i> (Thunb.) Zoll. et Moritz	
56	イヌガヤ	イヌガヤ			<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight) K. Koch	
57	イチイ	カヤ			<i>Torreya nucifera</i> (Linn.) Sieb. et Zucc.	
種子植物 被子植物 双子葉植物 離弁花類						
58	ヤナギ	アカメヤナギ			<i>Salix chaenomeloides</i> Kimura	
59		ジャヤナギ			<i>Salix eriocarpa</i> Franch. et Savat.	
60		カワヤナギ			<i>Salix gilgiana</i> Seemen	
61		イヌコリヤナギ			<i>Salix integra</i> Thunb.	
62		コリヤナギ			<i>Salix koriyanagi</i> Kimura	
63		オノエヤナギ			<i>Salix sachalinensis</i> Fr. Schm.	
64		タチヤナギ			<i>Salix subfragilis</i> Anders.	
65	カバノキ	ハンノキ			<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	
66	ブナ	クリ			<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.	
67		スダジイ			<i>Castanopsis cuspidata</i> (Thunb.) Schottky var. <i>sieboldii</i> (Makino) Nakai	
68		アカガシ			<i>Quercus acuta</i> Thunb.	
69		アラガシ			<i>Quercus glauca</i> Thunb.	
70		ウツジロガシ			<i>Quercus salicina</i> Blume	

(続く)

No	科名	和名	学名
71		ツクバネガシ	<i>Quercus sessilifolia</i> Blume
72	ニレ	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i> (Thunb.) Planch.
73	クワ	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai
74		イタビカズラ	<i>Ficus oxyphylla</i> Miquel
75		カナムグラ	<i>Humulus japonicus</i> Sieb. et Zucc.
76	イラクサ	メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i> Franch. et Savat.
77		カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> Koidz.
78		カテンソウ	<i>Nanocnide japonica</i> Blume
79		アオミズ	<i>Pilea pumila</i> (Linn.) A. Gray
80	ビャクダン	カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.
81	タデ	ミスヒキ	<i>Antenoron filiforme</i> (Thunb.) Roberty et Vautier
82		サクラタデ	<i>Persicaria conspicua</i> (Nakai) Nakai
83		ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i> (Linn.) Spach
84		シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica</i> (Meisn.) H. Gross
85		オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (Linn.) S. F. Gray
86		イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (De Bruyn) Kitagawa
87		サデクサ	<i>Persicaria maackiana</i> (Regel) Nakai
88		ヤノネグサ	<i>Persicaria nipponensis</i> (Makino) H. Gross
89		イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (Linn.) H. Gross
90		ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i> (D. Don.) H. Gross var. <i>taxiflora</i> (Meisn.) Hara
91		ホソバナウナギツカミ	<i>Persicaria puetermissa</i> (Hook. fil.)
92		ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i> (Blume) Hara
93		アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i> (Meisn.) Ohki
94		ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) H. Gross
95		オオケタデ	<i>Persicaria pilosa</i> (Roxb.) Kitag.
96		ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> Linn.
97		イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.
98		スイバ	<i>Rumex acetosa</i> Linn.
99		ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> Linn.
100		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i> Murr.
101		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i> Linn.
102		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i> Houtt.
103	ヤマゴボウ	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> Linn.
104		ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i> Van Houtte
105	ザクロソウ	ザクロソウ	<i>Mollugo pentaphylla</i> Linn.
106	スベリヒユ	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> Linn.
107	ナデシコ	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.
108		ミミナグサ	<i>Cerastium holosteoides</i> Fries var. <i>angustifolium</i> (Franch.) Mizushima
109		ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi
110		シロバナマンテマ	<i>Silene gallica</i> Linn.
111		ノミノソスマ	<i>Stellaria alsine</i> Grimm var. <i>undulata</i> (Thunb.) Ohwi
112		ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (Linn.) Scop.
113		コハコベ	<i>Stellaria media</i> (Linn.) Villars
114	アカザ	マルバアカザ	<i>Chenopodium acuminatum</i> Willd.
115		シロザ	<i>Chenopodium album</i> Linn.
116		ケアリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i> Linn.
117		アリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i> Linn. var. <i>anthelminticum</i> (Linn.) A. Gray
118	ヒユ	ヤナギイノコズチ	<i>Achyranthes longifolia</i> (Makino) Makino
119		イノコズチ	<i>Achyranthes japonica</i> (Miq.) Nakai
120		イヌビユ	<i>Amaranthus lividus</i> Linn.
121		ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus patulus</i> Bertoloni
122	モクレン	コブシ	<i>Magnolia praecocissima</i> Koidz.
123	マツブサ	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i> (Thunb.) Dunal
124	クスノキ	ヤブニッケイ	<i>Cinnamomum japonicum</i> Siebold ex Nakai
125		ニッケイ	<i>Cinnamomum sieboldii</i> Meisn.
126		タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i> Sieb. et Zucc.
127		シロダモ	<i>Neolisea sericea</i> (Blume) Koidz.
128	キンボウゲ	イチリンソウ	<i>Anemone nikoensis</i> Maxim.
129		ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC.
130		ハンショウヅル	<i>Clematis japonica</i> Thunb.
131		センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.
132		ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i> DC.
133		タカラシ	<i>Ranunculus sceleratus</i> Linn.
134		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> Linn. var. <i>hypoleucum</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.
135	ツヅラフジ	アオツヅラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i> (Linn.) Forman
136	スイレン	ハゴロモモ	<i>Cabomba caroliniana</i> A. Gray
137	マツモ	マツモ	<i>Ceratophyllum demersum</i> Linn.
138	ドクダミ	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.
139		ハンゲシヨウ	<i>Saururus chinensis</i> (Lour.) Baill.
140	センリョウ	フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.
141	ツバキ	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> Linn.
142		サカキ	<i>Cleyera japonica</i> Thunb.
143		ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb.
144	オトギリソウ	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.

No	科 名	和 名	学 名
145		コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i> (Blume) Koidz.
146		ミスオトギリ	<i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino
147	ケシ	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> Linn. var. <i>asiaticum</i> (Hara) Ohwi
148		ジロボウエンゴサク	<i>Corydalis decumbens</i> (Thunb.) Pers.
149		ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.
150	アブラナ	ハタザオ	<i>Arabis glabra</i> (Linn.) Bernh.
151		セイヨウカラシナ	<i>Brassica juncea</i> (Linn.) Czern. et Coss.
152		ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (Linn.) Medic.
153		マルバコンロンソウ	<i>Cardamine tanakae</i> Franch. et Savat.
154		ミチタネツケバナ	<i>Cardamine hirsuta</i> Linn.
155		マメグンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i> Linn.
156		ハナダイコン	<i>Orychophragmus violaceus</i> (Linn.) O. E. Schulz
157		イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (Linn.) Hochr.
158		スカシタゴボウ	<i>Rorippa islandica</i> (Oeder) Borlbas
159	ベンケイソウ	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino
160		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge
161	ユキノシタ	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i> Sieb. et Zucc.
162		ガクアジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i> (Thunb.) Ser. form. <i>normalis</i> (Wilson) Hara
163		タコノアシ	<i>Penthorum chinense</i> Pursh
164		ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i> Meerb.
165	トベラ	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i> (Thunb.) Ait.
166	バラ	キンミズヒキ	<i>Agrimonia japonica</i> (Miq.) Koidz.
167		ヘビイチゴ	<i>Duchesnea chrysantha</i> (Zoll. et Mor.) Miq.
168		ヤブヘビイチゴ	<i>Duchesnea indica</i> (Andr.) Focke
169		オヘビイチゴ	<i>Potentilla sundaica</i> (Blume) O. Kuntze var. <i>robusta</i> (Franch. et Sav.) Kitagawa
170		カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>laevis</i> (Thunb.) Stapf
171		カスミザクラ	<i>Prunus verecunda</i> Koehne
172		タチバナモドキ	<i>Pyracantha angustifolia</i> (Fr.) Schneid.
173		ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.
174		テリハノイバラ	<i>Rosa wichuriana</i> Crep.
175		フユイチゴ	<i>Rubus buergeri</i> Miquel
176		クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.
177		ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> Linn.
178		ワレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i> Linn.
179		ナガボノシロワレモコウ	<i>Sanguisorba tenuifolia</i> Fisch.
180	マメ	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i> Linn.
181		アメリカクサネム	<i>Aeschynomene virginica</i> (Linn.) BSP.
182		ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.
183		イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i> Linn.
184		ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (Linn.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliver) Ohashi
185		ホドイモ	<i>Apios fortunei</i> Maxim.
186		カワラケツメイ	<i>Cassia mimosoides</i> Linn. subsp. <i>nomame</i> (Sieb.) Ohashi
187		フジカンゾウ	<i>Desmodium oldhamii</i> Oliver
188		ヌスビトハギ	<i>Desmodium podocarpium</i> DC. subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) Ohashi
189		ノアズキ	<i>Dunbaria villosa</i> (Thunb.) Makino
190		サイカチ	<i>Gleditsia japonica</i> Miq.
191		ツルマメ	<i>Glycine max</i> (Linn.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Sieb. et Zucc.) Ohashi
192		コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.
193		ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindler
194		ハマエンドウ	<i>Lathyrus japonicus</i> Willd.
195		ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.
196		メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Du Mont. d. Cours.) G. Don
197		マルバハギ	<i>Lespedeza cyrtobotrya</i> Miq.
198		ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Sieb. et Zucc.
199		ミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> Linn. var. <i>japonicus</i> Regel
200		コメツブウマゴヤシ	<i>Medicago lupulina</i> Linn.
201		ムラサキウマゴヤシ	<i>Medicago sativa</i> Linn.
202		シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> (Linn.) Pall. form. subsp. <i>alba</i> (Desv. ex Lam.)
203		クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi
204		クララ	<i>Sophora flavescens</i> Ait.
205		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> Linn.
206		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> Linn.
207		クスダマツメクサ	<i>Trifolium campestre</i> Schreb.
208		コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i> Sibth.
209		ヤハズエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i> Linn.
210		スズメノエンドウ	<i>Vicia hirsuta</i> (Linn.) S. F. Gray
211		カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i> (Linn.) Schreb.
212	カタバミ	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> Linn.
213		ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i> DC.
214		エゾタチカタバミ	<i>Oxalis fontana</i> Bunge
215	フウロソウ	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i> Linn.
216		ゲンノシヨウコ	<i>Geranium thunbergii</i> Sieb. et Zucc.
217	トウダイグサ	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> Linn.
218		ノウルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i> Morren et Dence.

No.	科名	和名	学名
219		トウダイグサ	<i>Euphorbia helioscopia</i> Linn.
220		オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i> Linn.
221		タカトウダイ	<i>Euphorbia pekinensis</i> Rupr.
222		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i> Rafin.
223	ミカン	コクサギ	<i>Orixa japonica</i> Thunb.
224		カラスザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Sieb. et Zucc.
225		ザンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (Linn.) DC.
226		イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Sieb. et Zucc.
227	ニガキ	ニガキ	<i>Picrasma quassioides</i> (L. Don) Benn.
228	ウルシ	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> Linn. var. <i>roxburgii</i> (DC.) Rehd. et Wils.
229		ヤマハゼ	<i>Rhus sylvestris</i> Sieb. et Zucc.
230		ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i> Miq.
231	モチノキ	モチノキ	<i>Ilex integra</i> Thunb.
232	ニシキギ	コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Sieb. form. <i>ciliato-dentatus</i> (Franch. et Savat.) Hiyama
233		ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand-Mazz. var. <i>radicans</i> (Sieb. ex Miq.) Rehd.
234		ツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq.
235	クロウメモドキ	ケンボナシ	<i>Hovenia dulcis</i> Thunb.
236	ブドウ	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiyama var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiyama
237		ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagn.
238		エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge var. <i>lobata</i> (Regel) Nakai
239	シナノキ	ボダイジュ	<i>Tilia miqueliana</i> Maxim.
240	アオイ	ゼニバアオイ	<i>Malva neglecta</i> Wallr.
241	スマレ	タチツボスマレ	<i>Viola grypoceras</i> A. Gray
242		ケマルボスマレ	<i>Viola keiskei</i> Miquel form. <i>okuboi</i> (Makino) F. Mackawa
243		スマレ	<i>Viola mandshurica</i> W. Becker
244		ツボスマレ	<i>Viola verecunda</i> A. Gray
245		ヒカゲスマレ	<i>Viola yezoensis</i> Maxim.
246	キブシ	キブシ	<i>Stachyurus praecox</i> Sieb. et Zucc.
247	ウリ	ゴキヅル	<i>Actinostemma lobatum</i> (Maxim.) Maxim.
248		アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum fortunei</i> Maxim.
249		スズメウリ	<i>Melothria japonica</i> (Thunb.) Maxim. ex Cogn.
250		アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i> Linn.
251		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Scr.) Maxim.
252	ミソハギ	ホソバヒメミソハギ	<i>Ammannia coccinea</i> Rottb.
253		ヒメミソハギ	<i>Ammannia multiflora</i> Roxb.
254		エゾミソハギ	<i>Lythrum salicaria</i> Linn.
255	ヒシ	ヒシ	<i>Trapa japonica</i> Flerov
256		オニビシ	<i>Trapa natans</i> Linn. var. <i>rubeola</i> Makino form. <i>viridis</i> Sugimoto
257	アカバナ	ミスダマソウ	<i>Circaea mollis</i> Sieb. et Zucc.
258		ヒレタゴボウ	<i>Ludwigia decurrens</i> Walt.
259		チョウジタデ	<i>Ludwigia epilobioides</i> Maxim.
260		メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> Linn.
261		オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i> Borbas
262		コマツヨイグサ	<i>Oenothera laciniata</i> Hill
263		マツヨイグサ	<i>Oenothera striata</i> Ledeb.
264	アリノトウグサ	オオフサモ	<i>Myriophyllum brasilense</i> Camb
265		フサモ	<i>Myriophyllum verticillatum</i> Linn.
266	ミズキ	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb.
267		ハナイカダ	<i>Helwingia japonica</i> (Thunb.) F. G. Dietrich
268	ウコギ	ウド	<i>Aralia cordata</i> Thunb.
269		タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seemann
270		カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i> (Thunb.) Makino
271		キツタ	<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean
272	セリ	ツボクサ	<i>Centella asiatica</i> (Linn.) Urban
273		セントウソウ	<i>Chamaele decumbens</i> (Thunb.) Makino
274		ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i> Linn.
275		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.
276		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i> Honda
277		セリ	<i>Oenanthe javanica</i> DC.
278		ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydb.
279		ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i> Bunge
280		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.
281		オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.
種子植物 被子植物 双子葉植物 合弁花類			
282	イチヤクソウ	ウメガサソウ	<i>Chimaphila japonica</i> Miq.
283		イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze
284	ツツジ	ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.
285	ヤブコウジ	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i> Sims
286		カラタチバナ	<i>Ardisia crispa</i> (Thunb.) DC.
287		ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume
288	サクラソウ	ヌマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.
289		コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb. form. <i>subsessilis</i>
290		クサレダマ	<i>Lysimachia vulgaris</i> Linn. var. <i>davurica</i> (Ledeb.) R. Knuth
291	モクセイ	マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Bl.

No	科 名	和 名	学 名
292	ミツガシロ	ガガブタ	<i>Nymphoides indica</i> (Linn.) O. Kuntze
293		アサザ	<i>Nymphoides peltata</i> (Gmel.) O. Kuntze
294	キョウチクトウ	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai form. <i>intermedium</i> (Nakai) Murata
295	ガガイモ	コバノカモメヅル	<i>Cynanchum sublancoletum</i> (Miq.) Matsum.
296		ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino
297	アカネ	アリドオシ	<i>Damnacanthus indicus</i> Gaertn. fil.
298		オオフタバムグラ	<i>Diodia teres</i> Walt.
299		ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i> (A. Gray) Makino
300		ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> Linn. var. <i>echinospermon</i> (Waltr.) Hayek
301		ケナシヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i> A. Gray var. <i>nudicarpum</i> Honda
302		ホソバナヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> Linn. var. <i>brevipedunculatum</i> Regel
303		フタバムグラ	<i>Hedyotis diffusa</i> Willd.
304		ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> Hook. var. <i>hirsuta</i> (Linn. fil.) Hara
305		ツルアリドオシ	<i>Mitchella undulata</i> Sieb. et Zucc.
306		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merrill
307		アカネ	<i>Rubia argyi</i> (Lev. et Van.) Hara
308	ヒルガオ	ヒルガオ	<i>Calystegia japonica</i> Choisy
309		ハマヒルガオ	<i>Calystegia soldanella</i> (Linn.) Roem. et Schult.
310		アメリカネナシカズラ	<i>Cuscuta pentagona</i> Engelm.
311	ムラサキ	ハナバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i> (Hornem.) Fisch. et Mey.
312		ホタルカズラ	<i>Lithospermum zollingeri</i> DC.
313		ヒレハリソウ	<i>Symphytum officinale</i> Linn.
314		キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth.
315	クマツヅラ	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.
316		ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i> Sieb. et Zucc.
317		クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.
318	アワゴケ	アワゴケ	<i>Callitriche japonica</i> Engelm.
319		ミズハコベ	<i>Callitriche verna</i> Linn.
320	シソ	キラソソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.
321		トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) O. Kuntze
322		ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hylander
323		カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> Linn. var. <i>grandis</i> (A. Gray) Kudo
324		ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> Linn.
325		ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> Linn.
326		シロネ	<i>Lycopus lucidus</i> Turcz.
327		ヒメサルダヒコ	<i>Lycopus ramosissimus</i> (Makino) Makino
328		コシロネ	<i>Lycopus ramosissimus</i> Makino var. <i>japonicus</i> (Matsum. et Kudo) Kitam.
329		ハッカ	<i>Mentha arvensis</i> Linn. var. <i>piperascens</i> Malinvaud
330		ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Hamilt.) Maxim.
331		イヌコウジュ	<i>Mosla punctulata</i> (J. F. Gmel.) Nakai
332		ヤマハッカ	<i>Rabdosia inflexa</i> (Thunb.) Hara
333		キバナアキギリ	<i>Salvia nipponica</i> Miq.
334		ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i> Maxim.
335		イヌゴマ	<i>Stachys riederi</i> Cham. var. <i>intermedia</i> (Kudo) Kitam.
336	ナス	クコ	<i>Lyctium chinense</i> Miller
337		ホオズキ	<i>Physalis alkekengi</i> Linn. var. <i>franchetii</i> (Masters) Makino
338		ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i> Linn.
339		ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i> Thunb.
340		オオマルバノホロシ	<i>Solanum megacarpum</i> Koidz.
341		イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> Linn.
342		アメリカイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i> Mill.
343		ハダカホオズキ	<i>Tubocapsicum anomalum</i> (Fr. et Sav.) Makino
344	ゴマノハグサ	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (Linn.) Pennell
345		アゼトウガラシ	<i>Lindernia micrantha</i> D. Don
346		アゼナ	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Borbas
347		サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> Makino form. <i>albiflorum</i> Makino
348		タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i> Linn.
349		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poirlet
350		カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i> Wallich
351	キツネノマゴ	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> Linn.
352	ハマウツボ	ナンバンギセル	<i>Aeginetia indica</i> Linn.
353		ヤセウツボ	<i>Orobanche minor</i> Sutton
354	ハエドクソウ	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> Linn. subsp. <i>asiatica</i> Hara
355	オオバコ	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> Linn.
356		トウオオバコ	<i>Plantago japonica</i> Franch. et Savat.
357		ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> Linn.
358	スイカズラ	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.
359		キミノニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> Linn. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) Hara form. <i>nakuuna</i> Murata
360		コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> Thunb. var. <i>punctatum</i> Franch. et Savat.
361		ゴマギ	<i>Viburnum sieboldii</i> Miq.
362	オミナエシ	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosaefolia</i> Fisch.
363		ノヂシャ	<i>Valerianella olitoria</i> (Linn.) Poll.
364	キキョウ	ホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam.
365		ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Sieb. et Zucc.) Trautv.

No.	科名	和名	学名
366		ミゾカクシ	<i>Lobelia chinensis</i> Lour.
367		タニギキョウ	<i>Pericarpus carnosus</i> (Wall.) Hook. fl et Thomson var. <i>circaeoides</i> (Fr. Schm.) Makino
368		キキョウソウ	<i>Specularia perfoliata</i> (Linn.) A. DC.
369	キク	キッコウハグマ	<i>Ainsliaea apiculata</i> Sch.-Bip.
370		カワラヨモギ	<i>Artemisia capillaris</i> Thunb.
371		オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> Thunb.
372		ヨモギ	<i>Artemisia princeps</i> Pamp.
373		ノコンギク	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. subsp. <i>ovatus</i> (Franch. et Savat.) Kitam.
374		ホウキギク	<i>Aster subulatus</i> Michx. var. <i>obtusifolius</i> Fern.
375		ヒロハホウキギク	<i>Aster subulatus</i> Michx. var. <i>subultus</i>
376		センダングサ	<i>Bidens biternata</i> (Lour.) Merr. et Sherff
377		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> Linn.
378		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> Linn.
379		タウコギ	<i>Bidens tripartita</i> Linn.
380		コシロノセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> Linn. var. <i>minor</i> (Blume) Sherff
381		ヤブタバコ	<i>Carpesium abrotanoides</i> Linn.
382		ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> DC.
383		トネアザミ	<i>Cirsium nipponicum</i> (Maxim.) Makino var. <i>incomptum</i> (Maxim.) Kitam.
384		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i> Retz.
385		アワコガネギク	<i>Dendranthema boreale</i> (Makino) Kitam.
386		タカサブロウ	<i>Eclipta prostrata</i> (Linn.) Linn.
387		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i> (Linn.) Rafin.
388		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> Linn.
389		ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i> Linn.
390		ハキダメギク	<i>Galinsoga ciliata</i> (Raf.) Blake
391		ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i> D. Don
392		チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i> Thunb.
393		チチコグサモドキ	<i>Gnaphalium pensylvanicum</i> Willd.
394		ウスベニチチコグサ	<i>Gnaphalium purpureum</i> Linn.
395		ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i> Linn.
396		イヌクイモ	<i>Helianthus strumosus</i> Linn.
397		キツネアザミ	<i>Hemistepta lyrata</i> Bunge
398		ブタナ	<i>Hypochoeris radicata</i> Linn.
399		オオヂシバリ	<i>Ixeris debilis</i> (Thunb.) A. Gray
400		ニガナ	<i>Ixeris dentata</i> (Thunb.) Nakai
401		ノニガナ	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.
402		ユウガギク	<i>Kalimeris pinnatifida</i> (Maxim.) Kitam.
403		カントウヨメナ	<i>Kalimeris pseudo-yomena</i> Kitam.
404		アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> Linn. var. <i>indica</i>
405		ホソバアキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> Linn. var. <i>indica</i> form. <i>indivisa</i> (Makino) Hara
406		ムラサキニガナ	<i>Lactuca sororia</i> Miq.
407		コオニタビラコ	<i>Lapsana apogonoides</i> Maxim.
408		ヤブタビラコ	<i>Lapsana humilis</i> (Thunb.) Makino
409		カシワバハグマ	<i>Pertya robusta</i> (Maxim.) Beauv.
410		コウヤボウキ	<i>Pertya scandens</i> (Thunb.) Sch.-Bip.
411		コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> Linn. var. <i>glabrescens</i> (Regel) Ohwi
412		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> Linn.
413		コメナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> Linn. subsp. <i>glabrescens</i> (Makino) Kitam.
414		メナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> Linn. subsp. <i>pubescens</i> (Makino) Kitam.
415		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> Linn.
416		オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Ait. var. <i>leiophylla</i> Fernald
417		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (Linn.) Hill
418		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> Linn.
419		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i> (Linn.) Cass.
420		エゾタンポポ	<i>Taraxacum hondoense</i> Nakai ex H. Koidz.
421		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber
422		カントウタンポポ	<i>Taraxacum platycarpum</i> Dahlst.
423		オオオナモミ	<i>Xanthium occidentale</i> Bertoloni
424		オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (Linn.) DC.
425	種子植物 被子植物 単子葉植物	オモダカ	<i>Alisma canaliculatum</i> A. Br. et Bouche
426		ヘラオモダカ	<i>Alisma plantago-aquatica</i> Linn. var. <i>orientale</i> Samuels.
427		サジオモダカ	<i>Sagittaria trifolia</i> Linn.
428		オモダカ	<i>Sagittaria trifolia</i> Linn. var. <i>edulis</i> (Sieb.) Ohwi
429	トチカガミ	クワイ	<i>Egeria densa</i> Planch.
430		オオカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i> (Planch.) St. John
431		コカナダモ	<i>Hydrocharis dubia</i> (Blume) Backer
432	ヒルムシロ	トチカガミ	<i>Potamogeton crispus</i> Linn.
433		エビモ	<i>Potamogeton distinctus</i> A. Benn.
434		ヒルムシロ	<i>Potamogeton malaiensis</i> Miq.
435		ササバモ	<i>Potamogeton oxyphyllus</i> Miq.
436		ヤナギモ	<i>Potamogeton pusilla</i> Linn.
437	ユリ	イトモ	<i>Disporum sessile</i> Don
438		ホウチャクソウ	<i>Disporum smilacinum</i> A. Gray
		チゴユリ	

No	科 名	和 名	学 名
439		ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i> Lindl.
440		ウバユリ	<i>Lilium cordatum</i> (Thunb.) Koidz.
441		ヒメヤブラン	<i>Liriope minor</i> (Maxim.) Makino
442		ヤブラン	<i>Liriope muscari</i> (Decne.) Bailey
443		ノシラン	<i>Ophiopogon jaburan</i> (Kunth) Lodd.
444		ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Linn. fil.) Ker-Gawl.
445		ナガバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon ohwi</i> Okuyama
446		キチジョウソウ	<i>Reineckea carnea</i> (Andr.) Kunth
447		ツルボ	<i>Scilla scilloides</i> (Lindl.) Druce
448		サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> Linn.
449		シオデ	<i>Smilax riparia</i> A. DC. var. <i>ussuriensis</i> (Regel) Hara et T. Koyama
450	ヤマノイモ	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.
451		オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino
452	ミズアオイ	ホテアアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i> Solms-Laub.
453		ミスアオイ	<i>Monochoria korsakowii</i> Regel et Maack
454		コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i> (Burm. fil.) Presl var. <i>plantaginea</i> (Roxb.) Solms-Laub.
455	アヤメ	ヒメヒオウギズイセン	<i>Crocasmia crocosmiiflora</i> N. E. Br.
456		ノハナショウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai
457		シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.
458		キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i> Linn.
459		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i> Bicknell
460	イグサ	イ	<i>Juncus effusus</i> Linn. var. <i>decipiens</i> Buchen.
461		コウガイゼキショウ	<i>Juncus leschenaultii</i> Gay
462		ホソイ	<i>Juncus setchuensis</i> Buchen. var. <i>effusoides</i> Buchen.
463		クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.
464		ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Labarpe
465		スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Nakai
466	ツユクサ	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> Linn.
467		イボクサ	<i>Murdannia keissak</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.
468	イネ	アオカモジグサ	<i>Agropyron racemiferum</i> (Steud.) Koidz.
469		カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> (Honda) Ohwi var. <i>transiens</i> (Hack.) Ohwi
470		コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i> Linn.
471		スカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. subsp. <i>matsumurae</i> (Hack.) Tateoka
472		ハサヌカススキ	<i>Aira elegans</i> Willd. ex Gaudin
473		スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.
474		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> Linn.
475		ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i> Linn.
476		コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino
477		トダシバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) C. Tanaka
478		カラスムギ	<i>Avena fatua</i> Linn.
479		ミノゴメ	<i>Beckmannia syzigachne</i> (Steud.) Fernald
480		ヤマカモジグサ	<i>Brachypodium sylvaticum</i> (Huds.) P. Beauv.
481		ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i> Linn.
482		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i> Vahl
483		スズメノチャヒキ	<i>Bromus japonicus</i> Thunb. ex Murr.
484		ノガリヤス	<i>Calamagrostis arundinacea</i> (Linn.) Roth var. <i>brachytricha</i> (Steud.) Hack.
485		ヤマアワ	<i>Calamagrostis epigeios</i> (Linn.) Roth
486		ジュズダマ	<i>Coix lacryma-jobi</i> Linn.
487		オガルカヤ	<i>Cymbopogon tortilis</i> (Presl) A. Camus var. <i>goeringii</i> (Steud.) Hand.-Mazz.
488		ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i> (Linn.) Pers.
489		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> Linn.
490		メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koel.
491		コメシシバ	<i>Digitaria radicata</i> (Presl) Miq.
492		イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (Linn.) Beauv.
493		ケイヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (Linn.) Beauv. var. <i>echinata</i> (Willd.) Honda
494		オヒシバ	<i>Eleusine indica</i> (Linn.) Gaertn.
495		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i> (Schrud.) Nees
496		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) Beauv.
497		オオニフホコリ	<i>Eragrostis multispicula</i> Kitagawa
498		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i> Schreb.
499		トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.
500		ヒロハノウシノケグサ	<i>Festuca pratensis</i> Hudson
501		ウキガヤ	<i>Glyceria depauperata</i> Ohwi var. <i>infirma</i> (Ohwi) Ohwi
502		ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyronera</i> Steud.
503		ウシノシツペイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi
504		チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (Linn.) Beauv. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Durand et Sching
505		チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) O. Kuntze
506		カモノハシ	<i>Ischaemum aristatum</i> Linn. var. <i>glaucum</i> (Honda) T. Koyama
507		サヤヌカグサ	<i>Leersia sayanaka</i> Ohwi
508		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i> Lamarck
509		ホソムギ	<i>Lolium perenne</i> Linn.
510		ヒメアシボソ	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A. Camus
511		オギ	<i>Miscanthus sacchariflorus</i> (Maxim.) Benth.
512		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Anderss.

No.	科名	和名	学名
513		ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roemer et Schu
514		ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.
515		オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.
516		キシウスズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i> Linn.
517		アメリカスズメノヒエ	<i>Paspalum notatum</i> Flugge
518		スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth
519		タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i> Steud.
520		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (Linn.) Spreng. form. <i>purpurascens</i> (Thunb.) Ohwi
521		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i> Linn.
522		オホアワガエリ	<i>Phleum pratense</i> Linn.
523		ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. et Steud.
524		セイタカヨシ	<i>Phragmites karka</i> (Retz.) Trin.
525		アズマネザサ	<i>Pleiolabium chino</i> (Franch. et Savat.) Makino
526		メダケ	<i>Pleiolabium simonii</i> (Carr.) Nakai
527		ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud.
528		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> Linn.
529		オオイチゴツナギ	<i>Poa nipponica</i> Koidz.
530		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i> Linn.
531		イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i> Trin.
532		オオスズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i> Linn.
533		ヒエガエリ	<i>Polypogon fugax</i> Steud.
534		ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i> (Sieb. et Zucc.) Makino
535		フセオバナ	<i>Saccharum spontaneum</i> Linn. var. <i>arenicola</i> (Ohwi) Ohwi
536		ハイヌメリ	<i>Sacciolepis indica</i> (Linn.) Chase
537		アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> Herrm.
538		キンエノコロ	<i>Setaria pumilla</i> (Poir.) Schult.
539		エノコログサ	<i>Setaria viridis</i> (Linn.) Beauv.
540		オオエノコロ	<i>Setaria x pycnocoma</i> (Steud.) Henr. ex Nakai
541		セイバンモロコシ	<i>Sorghum halepense</i> (Linn.) Pers.
542		ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i> (Steud.) W. Clayton
543		カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi
544		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i> (Linn.) K. C. Gmel.
545		マコモ	<i>Zizania latifolia</i> Turcz.
546		シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.
547	サトイモ	ショウブ	<i>Acorus calamus</i> Linn.
548		マムシグサ	<i>Arisaema serratum</i> (Thunb.) Schott
549		ウラシマソウ	<i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> Hara
550		カラスビシヤク	<i>Pinellia ternata</i> (Thunb.) Breitenb.
551	ウキクサ	アオウキクサ	<i>Lemna auvikusa</i> Beppu et Murata
552		ウキクサ	<i>Spirodela polyrrhiza</i> (Linn.) Schleid
553		ミジンコウキクサ	<i>Wolffia arrhiza</i> (Linn.) Wimmer
554	ミクリ	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> Linn. subsp. <i>stoloniferum</i> (Hamilt. ex Graebn.) Hara
555	ガマ	ヒメガマ	<i>Typha angustifolia</i> Linn.
556		ガマ	<i>Typha latifolia</i> Linn.
557		コガマ	<i>Typha orientalis</i> Presl
558	カヤツリグサ	クロカワズスゲ	<i>Carex arenicola</i> Fr. Schm.
559		アオスゲ	<i>Carex breviculmis</i> R. Br.
560		アワボスゲ	<i>Carex brownii</i> Tuckerm.
561		ジョウロウスゲ	<i>Carex capricornis</i> McInsh.
562		アゼナルコ	<i>Carex dimorpholepis</i> Steud.
563		カサスゲ	<i>Carex dispalata</i> Boott
564		シラスゲ	<i>Carex doniana</i> Spreng.
565		ハマアオスゲ	<i>Carex fibrillosa</i> Franch. et Savat.
566		マスクサ	<i>Carex gibba</i> Wahlenb.
567		カワラスゲ	<i>Carex incisa</i> Boott
568		ナキリスゲ	<i>Carex lena</i> D. Don
569		ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.
570		ミコシガヤ	<i>Carex neurocarpa</i> Maxim.
571		コジュズスゲ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>macrogloussa</i> (Fr. et Sav.) T. Koyama
572		コウボウシバ	<i>Carex pumila</i> Thunb.
573		アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.
574		ヤワラスゲ	<i>Carex transversa</i> Boott
575		ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Fr. et Sav.) T. Koyama
576		タマガヤツリ	<i>Cyperus diffinis</i> Linn.
577		ヒナガヤツリ	<i>Cyperus flaccidus</i> R. Br.
578		アゼガヤツリ	<i>Cyperus globosus</i> All.
579		ヌマガヤツリ	<i>Cyperus glomeratus</i> Linn.
580		コアゼガヤツリ	<i>Cyperus haspan</i> Linn.
581		コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i> Linn.
582		カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.
583		イガガヤツリ	<i>Cyperus polystachyos</i> Rottb.
584		ハマスゲ	<i>Cyperus rotundus</i> Linn.
585		ミスガヤツリ	<i>Cyperus serotinus</i> Rottb.
586		マツバイ	<i>Eleocharis acicularis</i> (Linn.) Roem. et Schult. var. <i>longiseta</i> Svenson

No.	科 名	和 名	学 名
587		セイタカハリイ	<i>Eleocharis attenuata</i> (Franch. et Savat.) Palla
588		クログワイ	<i>Eleocharis kuroguwai</i> Ohwi
589		シカクイ	<i>Eleocharis wichurae</i> Bocklr.
590		ヒメヒラテンツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (Linn.) Roem. et Schult.
591		ノテンツキ	<i>Fimbristylis complanata</i> (Retz.) Link
592		テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (Linn.) Vahl
593		クロテンツキ	<i>Fimbristylis diphylloides</i> Makino
594		アゼテンツキ	<i>Fimbristylis squarrosa</i> Vahl
595		ヤマイ	<i>Fimbristylis subbispicata</i> Nees et Meyen
596		メアゼテンツキ	<i>Fimbristylis velata</i> R. Br.
597		ホタルイ	<i>Scirpus juncoides</i> Roxb.
598		マツカサススキ	<i>Scirpus mitsukurianus</i> Makino
599		エゾウキヤガラ	<i>Scirpus planiculmis</i> Fr. Schm.
600		フトイ	<i>Scirpus tabernaemontani</i> Gmel.
601		カンガレイ	<i>Scirpus triangulatus</i> Roxb.
602		サンカクイ	<i>Scirpus triqueter</i> Linn.
603		アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i> Bocklr.
604		ウキヤガラ	<i>Scirpus yagara</i> Ohwi
605	ラン	ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume
606		ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i> Reichb. fil.
607		コクラン	<i>Liparis nervosa</i> (Thunb.) Lindl.
608		ヨウラクラン	<i>Oberonia japonica</i> (Maxim.) Makino
609		ミズチドリ	<i>Platanthera hololeptis</i> Maxim.
610		オオバノトンボソウ	<i>Platanthera minor</i> (Miq.) Reichb. fil.
611		ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.-Bieberson) Hara

・ 目録は1995, 1996年の調査で採集された種.

・ 太字は水生植物及び水辺の植物を示す.